

はじめにお読みください

- ↓ 本製品をお使いになる前に
- ↓ 記載内容について
- ↓ ディスプレイ表示、キー表示について
- ↓ その他の表記について
- ↓ 動作環境(対応OS)
- ↓ お買い上げ品の確認
- ↓ Wi-Fi名(SSID)とパスワード(セキュリティキー)について
- ↓ ご利用にあたって
- ↓ 知的財産権について

本製品をお使いになる前に

「クイックスタート」、「お願いとご注意」をご覧ください。
ご契約の内容により、ご利用になれるサービスが限定されます。

記載内容について

基本的にお買い上げ時の状態での操作方法を説明しています。
また、特にことわりがない限りホーム画面からの操作を中心に説明しています。操作説明は省略している場合があります。

ディスプレイ表示、キー表示について

このオンラインマニュアルで記載しているディスプレイ表示は、実際の表示と異なる場合があります。オンラインマニュアルで記載しているキー表示は、説明用に簡略化しているため実際の表示とは異なります。

その他の表記について

このオンラインマニュアルでは、本製品のことを「本機」と表記しています。

動作環境(対応OS)

本機の動作環境は次のとおりです。

次の環境以外では、動作しない場合があります。また、下記に該当する場合でも、パソコン本体、接続されている周辺機器、使用するアプリケーションなど、お客様がご利用の環境によっては、正常に動作しない場合があります。

- パソコンに対するサポートやOSのバージョンアップなどのサービスに関するお問い合わせは、各パソコンの取扱説明書などをお読みの上、各メーカーの定める手順に従ってください。
- ここで記載している動作環境(対応OS)は2021年6月現在の情報です。

項目	説明
OS	Windows 8.1、Windows 8.1 Pro、Windows 8.1 Enterprise (32bit/64bit) Windows 10 Home、Windows 10 PRO、Windows 10 Enterprise、Windows 10 Education (32bit/64bit) Mac OS 10.10～10.15 対応OSは日本語版と英語版です。
メモリ	64MB以上の空き容量(32bit/64bit)(各OS共通)
ハードディスク	500MB以上の空き容量が必要(各OS共通)
インターフェイス	USB3.1
対応ブラウザ	Microsoft Internet Explorer 8以降 Microsoft Edge 10以降 Safari 6.0以降 Mozilla Firefox 45.0以降 Google Chrome 45.0以降 Opera 40.0以降 モバイル機器用: Google Chrome 11.0以降 Mozilla Firefox 3.6以降 Safari 5.2以降 Opera 11.51以降

お買い上げ品の確認

お買い上げ品には次のものが入っています。お使いになる前に確認してください。万一、不足していた場合には、お問い合わせ先までご連絡ください。

付属品は大切に保管してください。

ACアダプタは付属していません。ACアダプタ(別売)をお買い求めください。

- A101ZT(本体)

- 電池パック(ZEBBT1)
- USBケーブル TypeA/C(ZEDBG1)
- SIMピン(試供品)
- クイックスタート
- クイックスタート(英語版)
- お願いとご注意
- Wi-Fi名(SSID)シール

Wi-Fi名(SSID)とパスワード(セキュリティキー)について

本機と無線LAN端末を接続するときには、Wi-Fi名(SSID)とパスワード(セキュリティキー(WPAキーまたはWEPキー))が必要となります。

本機のWi-Fi名(SSID)とパスワード(セキュリティキー)については、次の方法で確認できます。

1

ホーム画面でWi-Fi名



Wi-Fi名(SSID)とパスワード(セキュリティキー)が表示されます。

- 本機には、2種類のWi-Fi名(SSID)が設定されています。お買い上げ時の暗号化方式は、SSID A/SSID BともにWPA2キーに設定されています。
- 通信の安全性を高めるために、暗号化方式はWPA/WPA2/WPA3に設定することをおすすめします。ただし、一部の機器などではこの方式で接続できない場合がありますのでご注意ください。
- Wi-Fi名(SSID)とパスワード(セキュリティキー)のお買い上げ時の設定は、同梱のWi-Fi名(SSID)シール

ルで確認することもできます。

ご利用にあたって

- お使いの機器によっては、本機とIPv6アドレスによる通信ができないことがあります。なお、お使いの機器を再起動すると本機とIPv6アドレスでの通信ができるようになる場合があります。
- 本機はソフトウェアアップデートに対応しております。ソフトウェアは最新の状態でご利用ください。
- 回線の混雑状況や通信環境などにより、通信速度が低下、または通信できなくなる場合があります。あらかじめご了承ください。
- 第三者の利用を防ぐために、画面ロック解除時のパスコードの設定をおすすめします。パスコードを設定する手順については、「画面ロックを設定する」を参照してください。
- 法人でご契約された場合、管理者による機能制御が可能です。機能制御の内容によっては、本書記載の設定や操作が行えない場合があります。

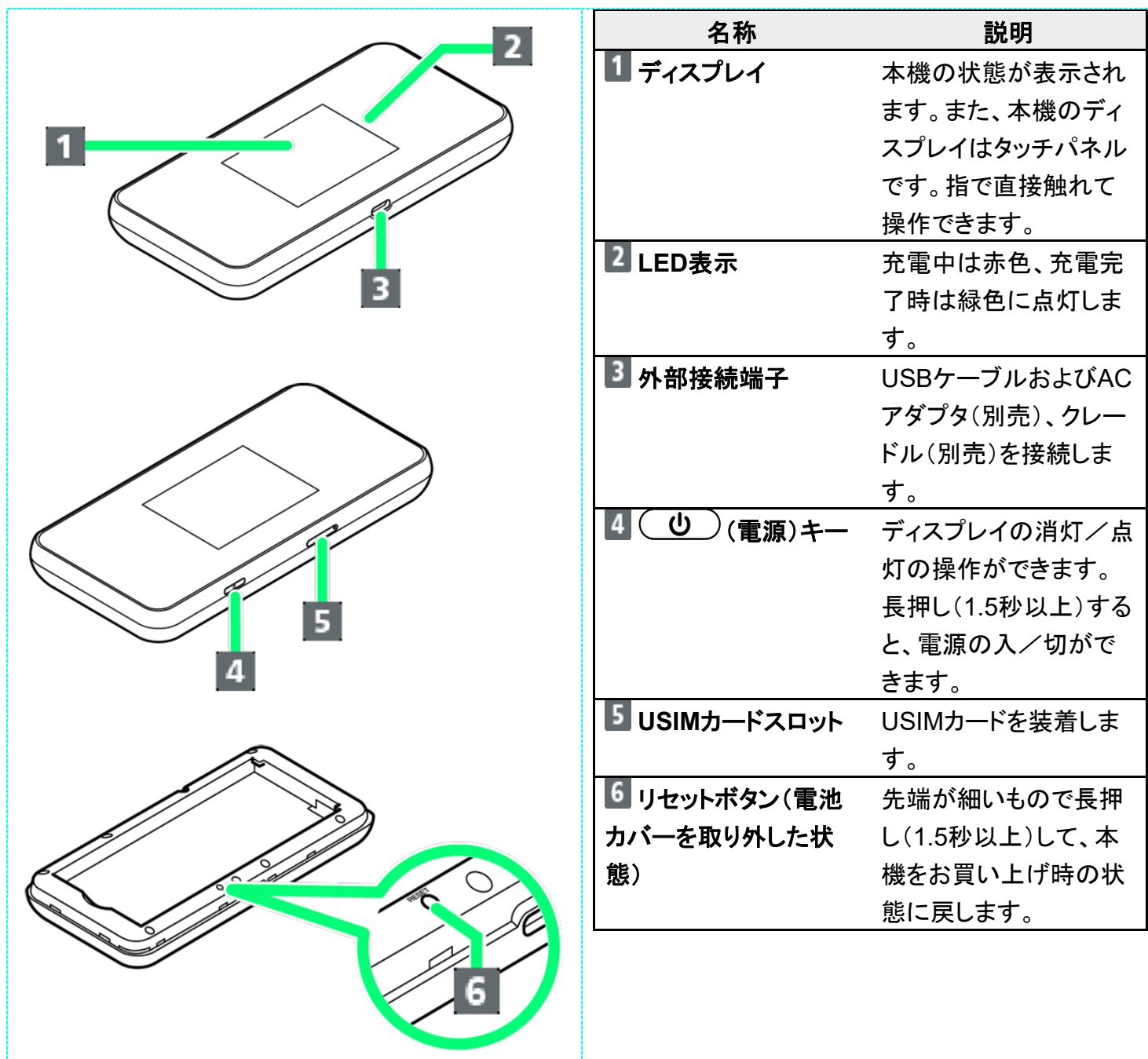
知的財産権について

- SoftBankおよびソフトバンクの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンクグループ株式会社の登録商標または商標です。
- Pocket WiFiは、ソフトバンク株式会社の登録商標です。
- ZTE、ZTE中興およびロゴは、ZTE Corporationの中国およびその他の国における商標または登録商標です。Copyright © 2021 ZTE Corporation. All rights reserved.
- Microsoft®、Windows®、Internet Explorer、Microsoft Edgeは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
WindowsはMicrosoft Windows operating systemの略称として表記しています。
- Apple、Appleのロゴ、iPad、iPhone、Mac、Macintosh、Safariは、米国および他の国々で登録されたApple Inc. の商標です。iPhoneの商標は、アイホン株式会社のライセンスにもとづき使用されています。App Storeは、Apple Inc. のサービスマークです。
TM and © 2021 Apple Inc. All rights reserved.
- Wi-Fi®、WPA™、WPA2™、WPA3™、Wi-Fi Protected Setup™とそのロゴは、Wi-Fi Allianceの商標または登録商標です。
- Bluetooth®は米国Bluetooth SIG, Inc.の登録商標です。
- Google、Android、Google Chromeは、Google LLCの商標または登録商標です。
- Firefoxは、米国Mozilla Foundationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- OperaはOpera Software ASAの商標または登録商標です。Operaに関する詳細については、<https://www.opera.com/ja/>をご覧ください。
- その他、本書に記載されている会社名および商品・サービス名は、各社の商標または登録商標です。

各部の名称とはたらき

↓ 本体について

本体について



名称	説明
1 ディスプレイ	本機の状態が表示されます。また、本機のディスプレイはタッチパネルです。指で直接触れて操作できます。
2 LED表示	充電中は赤色、充電完了時は緑色に点灯します。
3 外部接続端子	USBケーブルおよびACアダプタ(別売)、クレードル(別売)を接続します。
4 (電源)キー	ディスプレイの消灯/点灯の操作ができます。長押し(1.5秒以上)すると、電源の入/切ができます。
5 USIMカードスロット	USIMカードを装着します。
6 リセットボタン(電池カバーを取り外した状態)	先端が細いもので長押し(1.5秒以上)して、本機をお買い上げ時の状態に戻します。

⚠ リセットボタン使用時のご注意


リセットボタンを使用する際には次の点にご注意ください。

- 電源を入れた状態で行ってください。
- リセットボタンを押すときは、けがなどにご注意ください。
- リセットボタンを強く押さないでください。破損の原因となります。
- 先端がとがったものを使用しないでください。破損の原因となります。
- ペンや鉛筆などを使用すると、インクなどによりリセットボタンが汚損する場合があります。ご注意ください。
- リセットボタン以外にWEB UIからもお買い上げ時の状態に戻すことができます。詳しくは、「本機をリセットする」を参照してください。

ホーム画面について

- ↓ ホーム画面の見かた
- ↓ ステータスアイコンの見かた
- ↓ タッチメニューアイコンについて
- ↓ ディスプレイの消灯／スリープモードについて
- ↓ タッチパネルの使いかた
- ↓ 文字入力画面の見かた
- ↓ 文字を入力する

ホーム画面の見かた



名称	説明
1 ホーム画面(1ページ目)	ホーム画面1ページ目です。
2 ホーム画面(2ページ目)	ホーム画面2ページ目です。ディスプレイをフリックするとページが切り替わります。
3 ステータスバー	各種のステータスアイコンが表示され、通信状態や電池残量をお知らせします。
4 タッチメニュー	各種のタッチメニューアイコンが表示され、タップして各種機能を利用できます。
5 ページインジケータ	2ページあるホーム画面のうち、現在どちらのページを表示中かを示します。

ステータスアイコンの見かた

アイコン	説明
	モバイルネットワークの電波受信レベル(受信レベル強)
	モバイルネットワークの電波受信レベル(受信レベル弱)
	圏外
	ローミング中
	USIMカード未挿入
	現在接続しているネットワークオペレーター名
	クレードル(別売)がルーターモードで動作中
	クレードル(別売)がAP/ブリッジモードで動作中
	Wi-Fiスポットに接続中(受信レベル強)
	Wi-Fiスポットに接続中(受信レベル弱)
	BluetoothテザリングON
	5Gネットワークに接続中
	4Gネットワークに接続中
	LTEネットワークに接続中
	3Gネットワークに接続中
	モバイルネットワーク接続中
	モバイルネットワーク接続完了
	モバイルネットワーク未接続
	ソフトウェアダウンロード中
	ソフトウェアダウンロード完了
	気象レーダーなどへの電波干渉をしていないか確認中
	通信速度の低速化の予告(個人で契約された場合に表示)
	通信速度の低速化の開始(個人で契約された場合に表示)
	通信速度の低速化の解除(個人で契約された場合に表示)
	電池残量が多い
	電池残量が少ない
	電池残量がほとんど残っていない(要充電)
	充電中
	電池保護機能により充電機能停止(本体温度が高温/電池パックとの接続端子部分に異物付着の場合)
	電池保護機能により充電機能停止(長時間充電/本体温度が高温/電池パックとの接続端子部分に異物付着の場合)

1 お使いの端末画面上(画面上部)に待受時は「5G」と表示されている場合でも、通信を行う際は表示が「4G」に切り替わり、4G通信が使用される可能性があります。

2 Wi-Fiスポット接続時やクレードル(別売)を利用してLANケーブルでインターネット接続する場合にも表

示されます。

- 3 通信規格を「5GHz」または「2.4GHz/5GHz」に設定した場合に表示されます。
- 4 低速化が開始されるまでの残りデータ通信量が規定の値になった場合に表示されます。
- 5 翌月になると自動的に消去されます。また、本機の設定で消去することもできます。詳しくは、「データ通信量の通知アイコンを消去する」を参照してください。
- 6 本体温度が高温、または電池パックとの接続端子部分にゴミやホコリなどの異物が付着している場合に表示されます。
- 7 長時間連続で充電し続けたり、充電している時間の割合が多い場合に表示されます。



タッチメニューアイコンについて



タッチメニューアイコンをタップすることで、各種機能の設定や本機の情報を確認できます。





アイコン	説明
1 データ通信量	モバイルネットワークのデータ通信量の確認や、最大通信量、自動リセット日の設定などができます。
2 接続数 ¹	接続中の機器を確認できます。
3 お知らせ ²	受信したお知らせの確認や削除ができます。未読のお知らせがある場合、件数が表示されます。
4 Wi-Fiスポット	Wi-FiスポットやソフトバンクWi-Fiスポットの接続や設定ができます。
5 Wi-Fi名	本機のWi-Fi名 (SSID) とパスワード (セキュリティキー) の確認や設定ができます。

6 設定	ディスプレイの明るさやバックライト点灯時間、Wi-Fi設定、ネットワーク設定、ローミング、スリープ設定、画面ロック解除時のパスコード、USB規格、ソフトウェアの更新、通知アイコンの消去などの各種設定ができます。
7 WPS	WPS接続を設定できます。
8 端末情報	本機の電話番号、ソフトウェアのバージョンなどを確認できます。
9 ヘルプ	本機に表示される各種アイコンについて確認できます。
10 データ量設定(個人で契約された場合)	データ通信量が、通信速度の低速化が開始される値に近づいた場合、または通信速度の低速化が開始された場合にアイコンが表示されません。通常速度に戻すお申し込みや通常速度を維持する予約または予約の取り消しができます。

- 画面ロック中にも  **3** (接続数アイコン)が表示されます。
- 画面ロック中にも  **5** (未読お知らせありアイコン)が表示されます。

- 各種機能の設定や本機の情報の確認画面で  をタップすると前の画面へ、 をタップするとホーム画面に戻ります。

ディスプレイの消灯／スリープモードについて

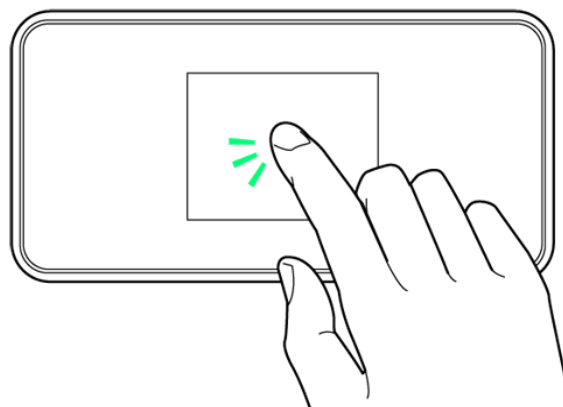
- 本機の操作を一定時間行わなかったときは、本機のディスプレイが自動的に消灯します。再度ディスプレイを点灯させるには、 を押してください。
- 本機が無線LAN端末と接続されていない状態で、本機の操作を一定時間行わなかったときや、本機を充電していないときは、本機はディスプレイ消灯後、省電力のためにスリープモードになります(スリープモードになるまでの時間は、お買い上げ時は5分に設定されています)。
- スリープモードになると、無線LAN機能がOFFになります。
-  を押すと、ディスプレイが点灯しスリープモードが解除されます。スリープモードが解除されると、無線LAN機能がONになり、無線LAN端末と再度接続できるようになります。
- 一部の無線LAN端末には、無線LAN接続後一定時間データ通信が行われないと、無線LAN接続を切断する機能が搭載されています。その機能を搭載した無線LAN端末を本機に接続しているとき、無線LAN端末の機能によって無線LAN接続が切断され、その後本機がスリープモードになることがあります。
- スリープモードになるまでの時間やスリープモードのON/OFFの設定を、本機のタッチメニューもしくはWEB UIで変更することができます。「スリープモードを設定する」、「LAN Wi-Fiの詳細設定を行う」を参照してください。

タッチパネルの使いかた

本機のディスプレイはタッチパネルです。指で直接触れて操作できます。

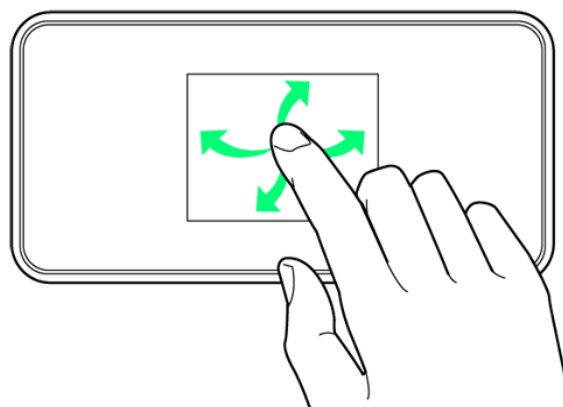
■ タップ

画面に軽く触れて、すぐに指を離します。



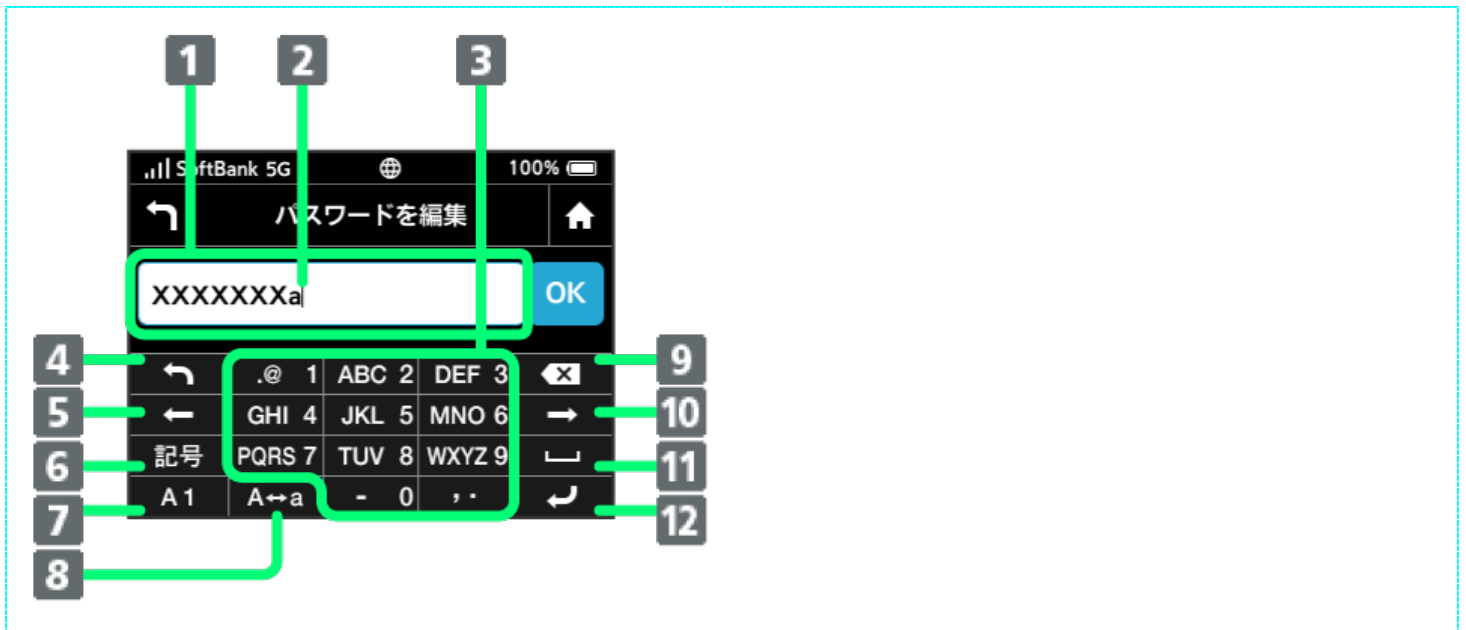
■ フリック

画面に軽く触れて、上下左右に指を軽くはじきます。



文字入力画面の見かた

英数字／記号の入力時にはディスプレイにキーボードが表示されます。



項目	説明
1 入力欄	文字や数字を入力します。
2 カーソル	文字が入力される位置を示します。
3 キー表示	入力する文字や数字を選択します。
4 1つ前の文字に戻す	1つ前の文字に戻します。
5 カーソル移動(左)	カーソルを左に移動します。
6 キー表示切り替え(記号)	記号を入力する画面が表示されます。
7 キー表示切り替え(英字、数字)	英字の入力と数字の入力画面を切り替えます。
8 大文字／小文字切り替え	入力した確定前の1文字の大文字と小文字を切り替えます。
9 消去	カーソルの左にある文字を1文字消去します。
10 カーソル移動(右)	カーソルを右に移動します。
11 スペース	スペースを入力します。
12 確定	入力した文字を確定します。

文字を入力する

英字は、「ABC」「DEF」のように、1つのキーに複数の文字が割り当てられています。

同じキーを連続してタップすることで、入力される文字が変わります。



■ 例:「b」を入力する場合は、**ABC 2** を2回連続してタップします。

■ 例:「c」を入力する場合は、**ABC 2** を3回連続してタップします。

同じキーに割り当てられている文字を1つ前の文字に戻すには、**↶** をタップします。

■ 例: **ABC 2** を3回連続してタップして「c」が表示されている場合は、**↶** をタップすると「b」に戻ります。

同じキーに割り当てられている文字を続けて入力するには、次のように操作します。

■ 例:「ca」を入力する場合は、**ABC 2** を3回連続してタップ  **↩** をタップ  **ABC 2** を1回タップします。

入力した文字の大文字／小文字を切り替えるには、**A↔a** をタップします。

「#」や「/」などの記号を入力する場合は、**記号** をタップします。**↑** をタップすると、入力できるすべての記号が表示されます。**↓** をタップすると元の画面に戻ります。

データ通信量に関する通知について

↓ データ通信量に関する通知について

データ通信量に関する通知について

ご契約のプランに従い、ご利用のデータ通信量により、通信速度が低速化されます。

個人で契約した場合のみ、低速化の予告や開始をお知らせやポップアップ画面、アイコンで通知します。

状態	説明
低速化の予告	データ通信量が、通信速度の低速化が開始される値に近づくと、お知らせが配信され、ポップアップ画面や  がディスプレイに表示されます。
低速化の開始	データ通信量が規定の値になり、通信速度の低速化が開始された場合にお知らせが配信され、ポップアップ画面や  がディスプレイに表示されます。
低速化の解除	お客様のお申し込みにより、通信速度の低速化が解除された場合にお知らせが配信され、  がディスプレイに表示されます。

USIMカードについて

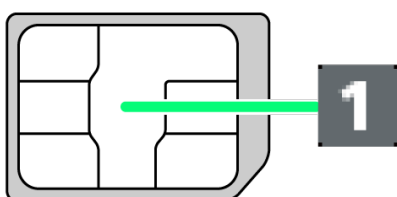
USIMカードは、お客様の電話番号や情報などが記憶されたICカードです。

↓ USIMカードを取り付ける

↓ USIMカードを取り外す

USIMカードのお取り扱い

USIMカードのお取り扱いにあたり下記事項をご確認ください。



① IC部分

USIMカードのお取り扱いについては、下記のソフトバンクのウェブサイトをご参照ください。

<https://www.softbank.jp/mobile/support/protect/usim/>

- IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- お手入れは乾いた柔らかい布などで拭いてください。
- USIMカードにラベルなどを貼り付けしないでください。故障の原因となります。

USIMカードご利用時の注意事項

USIMカード利用時は、次の点にご注意ください。

- 他社製品のICカードリーダーなどにUSIMカードを挿入し故障した場合は、お客様ご自身の責任となり当社は責任を負いかねますのであらかじめご注意ください。
- USIMカードの所有権は当社に帰属します。
- 紛失・破損によるUSIMカードの再発行は有償となります。
- 解約などの際は、当社にご返却ください。
- お客様からご返却いただいたUSIMカードは、環境保全のためリサイクルされます。
- USIMカードの仕様、性能は予告なしに変更する可能性があります。ご了承ください。
- お客様ご自身でUSIMカードに登録された情報内容は、控えをとっておかれることをおすすめします。登録された情報内容が消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- USIMカードや本機（USIMカード挿入済み）を盗難・紛失された場合は、必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。詳しくは、お問い合わせ先までご連絡ください。
- USIMカードの取り付け／取り外しは、必ず電源を切った状態で行ってください。

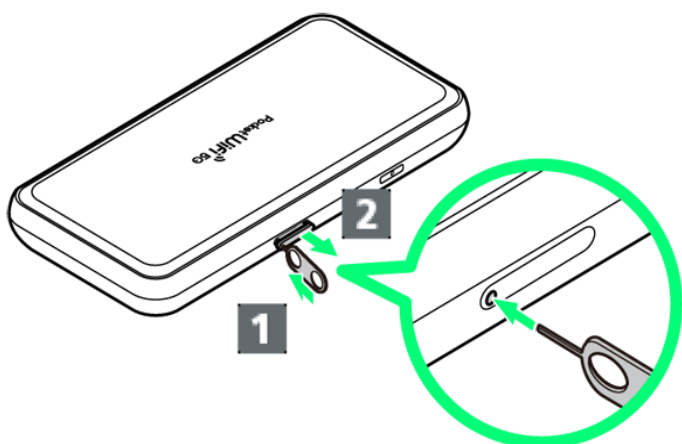
- 他社のUSIMカードをご使用になる場合、ご利用になれるサービス、機能などが制限される場合があります。当社では、一切の動作保証はいたしませんので、あらかじめご了承ください。

USIMカードを取り付ける

必ず電源を切った状態で行ってください。

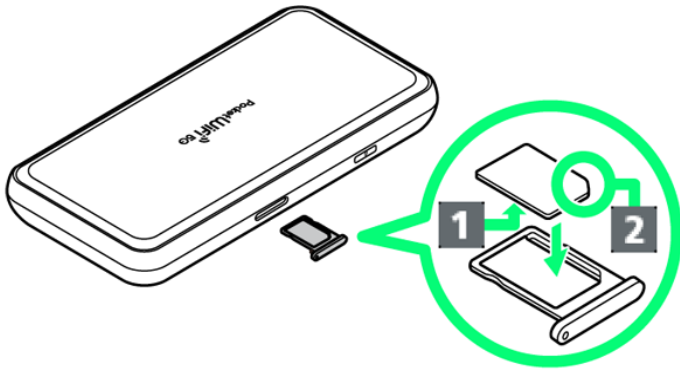
1

ディスプレイを下向きにして、SIMピン(試供品)をUSIMカードトレイの穴に挿し込み**1**の方向にゆっくりと押し、出てきたUSIMカードトレイを**2**の方向に引き出す



2

IC部分を下向き(**1**)にして、USIMカードをUSIMカードトレイに取り付ける




- 切り欠きの向き(2)に注意してください。
- USIMカードの取り付けのときは、IC部分に触れたり、傷つけたりしないようにご注意ください。

3

USIMカードトレイをゆっくりと奥まで押し付けて取り付ける



 USIMカードの取り付けが完了します。

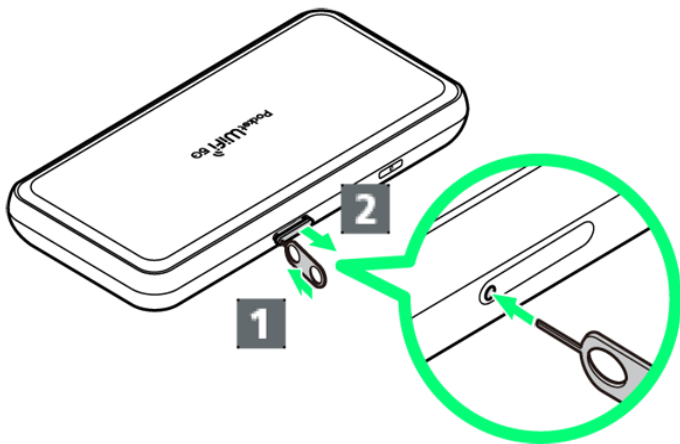
USIMカードを取り外す

必ず電源を切った状態で行ってください。

1

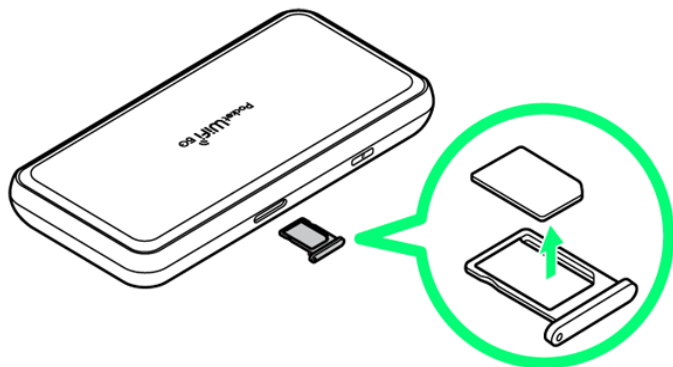
ディスプレイを下向きにして、SIMピン(試供品)をUSIMカードトレイの穴に挿し込み1の方

向にゆっくりと押し、出てきたUSIMカードトレイを**2**の方向に引き出す



2

USIMカードをUSIMカードトレイから取り外す



- USIMカードの取り外しのときは、IC部分に触れたり、傷つけたりしないようにご注意ください。

3

USIMカードトレイをゆっくりと奥まで押し取り付ける



🚩 USIMカードの取り外しが完了します。

電池パックを取り付ける／取り外す

↓ 電池パックを取り付ける

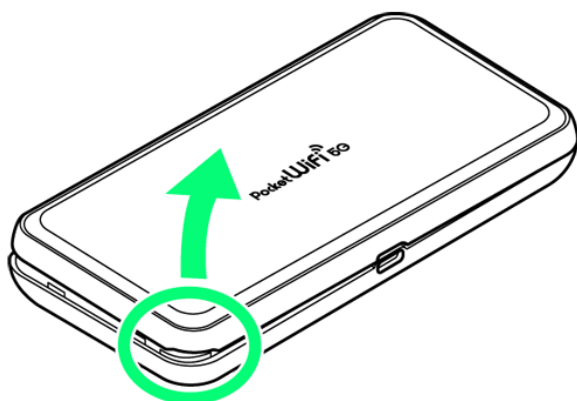
↓ 電池パックを取り外す

電池パックを取り付ける

必ず電源を切った状態で行ってください。

1

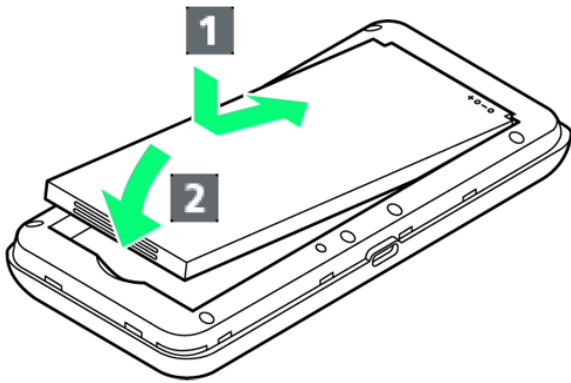
電池カバーを取り外す



- ○部（取り外し用くぼみ）に指をかけて電池カバーを取り外してください。
- 爪などを傷つけないようにご注意ください。

2

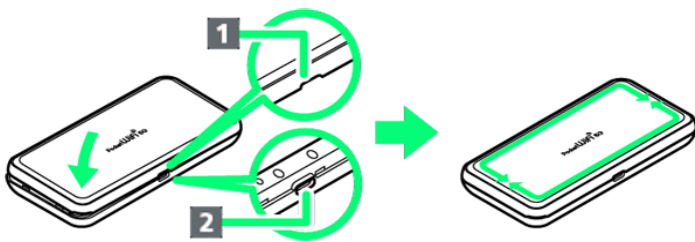
電池パックを取り付ける




- 電池パックの(+) (-)が表示されている面を上にして、端子部分を本体の端子部分に合わせて**1**の方向に押し付け、**2**の方向にしっかりと押し込みます。
- 本体の端子部分にホコリやゴミなどの異物が付着していないことを確認してください。

3

電池カバーと本体の向き(**1 2**)を確認し、電池カバーの外周をしっかりと押して本体にはめ込む



 電池パックの取り付けが完了します。

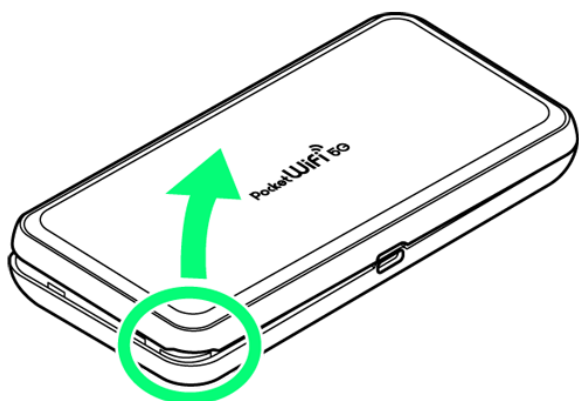
- 電池カバー全体に浮きがないことを必ず確認してください。

電池パックを取り外す

必ず電源を切った状態で行ってください。

1

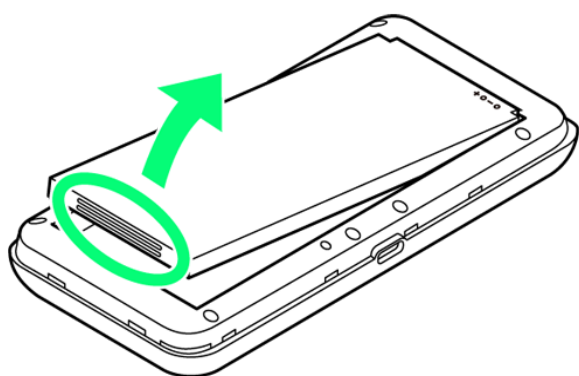
電池カバーを取り外す



- ○部(取り外し用くぼみ)に指をかけて電池カバーを取り外してください。
- 爪などを傷つけないようにご注意ください。

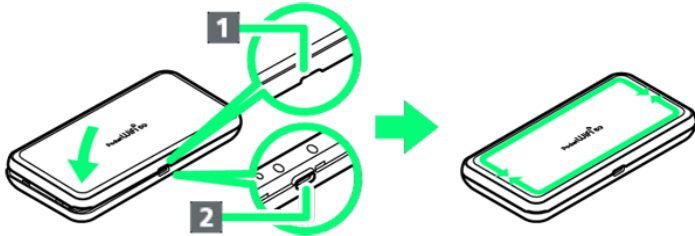
2

電池パックを取り外す



- ○部(溝)に指をかけて、ゆっくりと矢印の方向に持ち上げます。

電池カバーと本体の向き(1 2)を確認し、電池カバーの外周をしっかりと押して本体にはめ込む



電池パックの取り外しが完了します。

- 電池カバー全体に浮きがないことを必ず確認してください。

充電する

お買い上げ時、本機は十分に充電されていません。はじめてお使いになるときは、必ず充電してからお使いください。

また、本機は使用していない状態でも放電します(高速起動をOFFに設定している場合を含む)。長期間使用しなかった場合は、充電してから使用してください。長期間使用しない場合は完全放電の防止のため、定期的に充電を行ってください。

使用時間の目安については、「仕様」を参照してください。使用時間は、充電／放電の繰り返しにより徐々に短くなります。

↓ パソコンと接続して充電する

↓ ACアダプタで充電する

! 充電について

充電条件について

低温下での充電は、十分な性能が得られません。USBケーブルおよびACアダプタ(別売)は周囲温度5℃～35℃の範囲でご使用ください。

パソコンにUSBケーブルで接続して充電する場合、本機の温度などにより充電されない場合がありますのでご注意ください。

付属品または別売品を使用してください

必ず付属のUSBケーブルでパソコンに接続するか、またはACアダプタ(別売)を使用して充電してください。

本機やACアダプタ(別売)の発熱について

充電中は本機やACアダプタ(別売)などが温かくなることがありますが、故障ではありません。ただし、極端に熱くなる場合には異常の可能性がありますので、その場合にはただちに使用を中止してください。

長時間ご利用時のご注意


本機を長時間ご使用になる場合や充電中など、特に高温環境では熱くなることがありますので、ご注意ください。長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどになるおそれがあります。

高温時のご注意

操作方法や使用環境によっては、本機の内部温度が高くなり熱くなることがあります。その際には安全のため、端末動作が停止して電源が切れることがあります。この場合には、本機の内部温度が下がってから、電源を入れてください。

電池保護機能について

長時間充電を行ったり、本機が高温になったりすると、電池保護機能が働き充電機能が停止します(🔋) /

 表示)。


その場合、時間をおいて再度充電を行ってください。充電の際は一度ケーブルを抜き、再度ケーブルをつないで充電を開始してください。

また、電池パックとの接続端子部分にゴミやホコリなどの異物が付着している場合にも表示されます。接続端子部分を清掃する際は、端子の破損に十分ご注意ください。

USBケーブルの取り付けについて

USBケーブルを取り付けるときは正しい方向に無理なく取り付けてください。無理に取り付けようとすると、破損や故障の原因となります。

充電中のディスプレイ表示について

電源を切っている間でも、 を押すとディスプレイが点灯してアニメーションが表示され、充電の状況が表示されます。

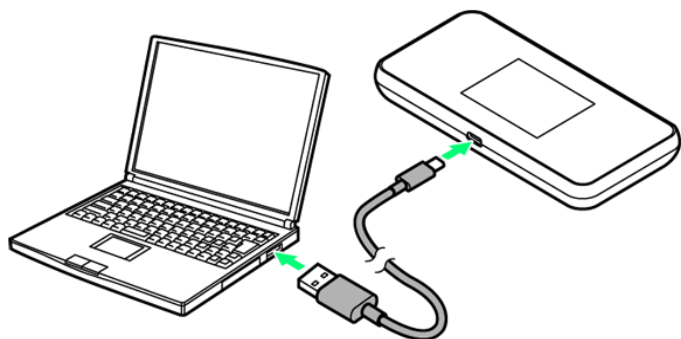
パソコンと接続して充電する

付属のUSBケーブルを使用して充電します。

- 必ずパソコンの電源を入れた状態で行ってください。
- パソコンの接続環境によっては、充電できない場合があります。

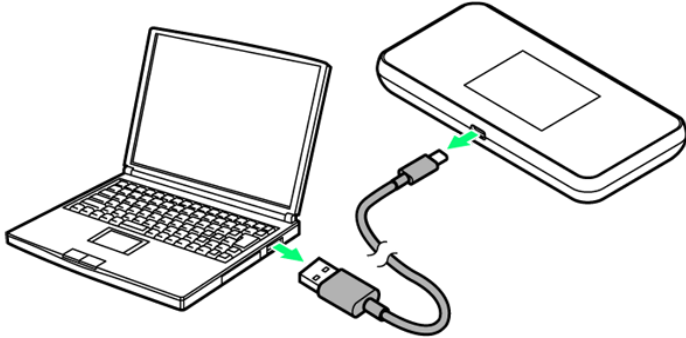
1

USBケーブルのUSB Type-Cプラグを本機の外部接続端子に接続し、USBプラグをパソコンに差し込む



- 本機をはじめてパソコンに接続したときは、デバイスドライバが自動的にインストールされます。

充電が完了したらUSBケーブルをパソコンと本機から抜く



 充電状態はディスプレイで確認できます。

パソコンでの充電について

ACアダプタ(別売)を使用した場合より、充電に時間がかかります。また、接続するパソコンにより、充電にかかる時間が異なります。

ACアダプタで充電する

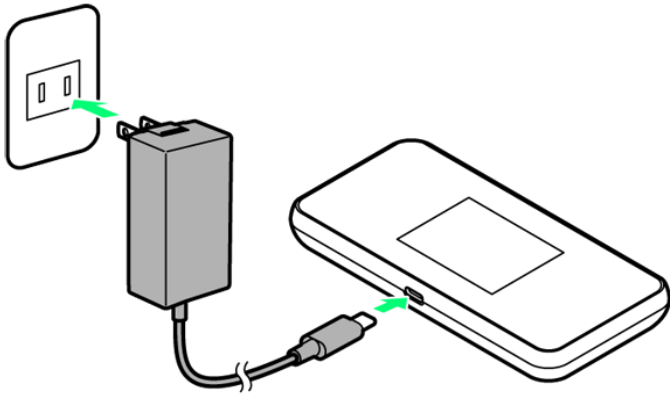
ACアダプタはオプション品です。必ずソフトバンク指定のACアダプタ(USB(Type-C)3.0A)[ZSDBAS]¹をお使いください。

ここでは、ACアダプタ[ZSDBAS]を使用して充電する方法を例に説明します。

1 USB PD対応 USB Type-C™ 急速充電ACアダプタ[SB-AC20-TCPD]

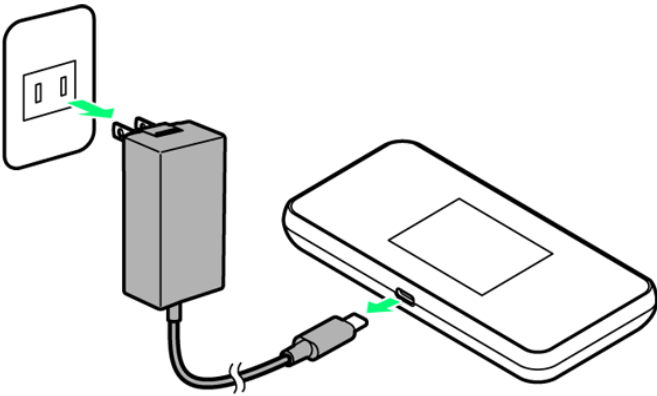
- お使いになるACアダプタ(別売)の取扱説明書を参照してください。
- 本機またはACアダプタ(別売)が濡れている状態では、USBプラグを絶対に接続しないでください。

ACアダプタ(別売)のUSB Type-Cプラグを本機の外部接続端子に接続し、電源プラグを家庭用ACコンセントに差し込む



2

充電が完了したらACアダプタ(別売)を外す



 充電状態はディスプレイで確認できます。

電源を入れる／切る

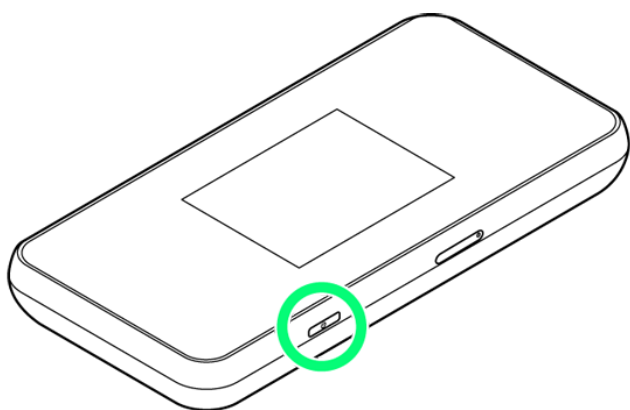
↓ 電源を入れる


↓ 電源を切る

電源を入れる

1

 を長押し(1.5秒以上)






 警告画面が表示されます。

2

OK



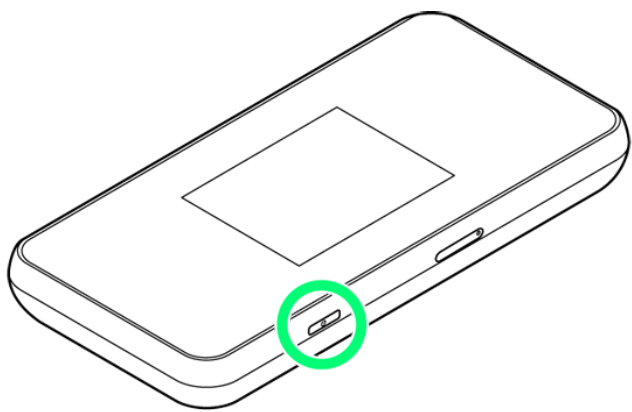
 ホーム画面が表示され、インターネットに接続されます。また、無線LAN機能がONになり、無線LAN機能を使用したインターネット接続が可能となります。

- モバイルネットワーク接続表示が (モバイルネットワーク接続完了アイコン)になったら使用可能です (高速起動設定がONの場合、電源を入れてから約20秒お待ちください)。
- 起動時に警告画面を表示しないするには、**次回から表示しない**にチェックを付けます。
- ロック画面が表示されているときは、ロックアイコン()をタップしてください。ロックが解除され、ホーム画面が表示されます。
- 画面ロック解除時のパスコードを設定している場合、パスコードの入力画面が表示されます。パスコードを入力して画面ロックを解除する手順については、「パスコードを入力して画面ロックを解除する」を参照してください。
- USIMカードにPIN認証が設定されている場合、電源を入れるとPINコードの入力を求める画面が表示されます。「PIN認証を行う(本体から)」または「PIN認証を行う(WEB UIから)」を参照し、PINコードを入力してください。PIN認証の設定については、「PIN認証を設定する」を参照してください。

電源を切る

1

 を長押し(1.5秒以上)



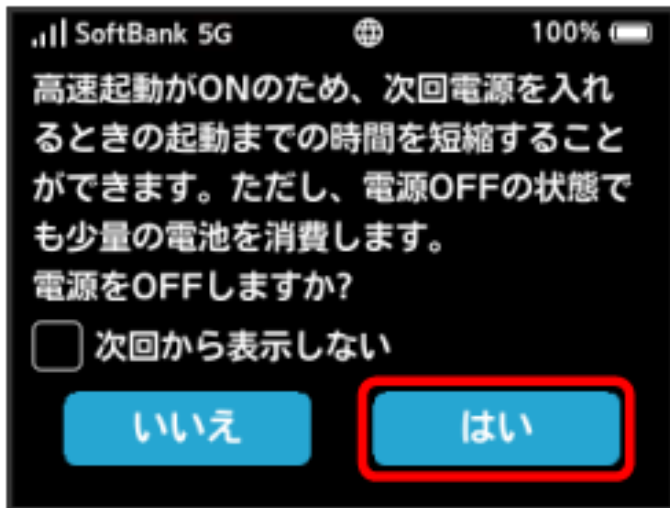
2

電源OFF



3

はい



🚩 電源が切れます。

無線LAN(Wi-Fi)について

↓ 概要

無線LAN(Wi-Fi)について

詳細設定について

必要に応じて、無線LAN機能の詳細設定を変更することもできます。詳しくは、「LAN Wi-Fi設定を行う」を参照してください。

同時接続について

本機は無線LAN端末を同時に30台まで接続することができます。

また、無線LAN接続、USB接続を同時に利用することもでき、その場合の最大接続台数は無線LAN接続30台、USB接続1台の合計31台となります。

無線LAN(Wi-Fi)利用時のご注意

セキュリティーについて

セキュリティーを確保するため、お買い上げ時に設定されているWi-Fi名(SSID)とパスワード(セキュリティーキー:WPAキーまたはWEPキー)を変更してお使いになるようおすすめします。

通信速度について

本機に接続している無線LAN端末の接続数などによっては、最大通信速度が低下する場合があります。

概要

本機はIEEE802.11a/b/g/n/ac/axの無線LAN規格に対応しており、本機と無線LAN端末(パソコンなど)を無線LANで接続して、データ通信ができます。

また、本機はWPS(Wi-Fi Protected Setup)機能に対応しており、お使いの無線LAN端末がWPS機能に対応している場合には、無線LANの接続設定を行うことができます。

WPS機能に対応していない無線LAN端末でも、本機に設定されたWi-Fi名(SSID)とパスワード(セキュリティーキー:WPAキーまたはWEPキー)を入力するだけで簡単に接続することができます。

Wi-Fi名(SSID)とパスワード(セキュリティーキー)については、「Wi-Fi名(SSID)とパスワード(セキュリティーキー)について」を参照してください。

- これらの設定は、はじめて接続するときに行います。いったん設定したあとは、無線LAN端末の仕様や設定によっては、本機と無線LAN端末の無線LAN機能をONにするだけで、自動的に接続が再開されません。

無線LAN(Wi-Fi)機能をONにする

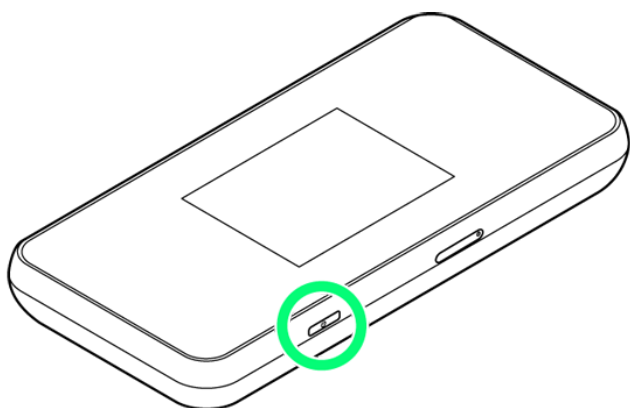
本機は、電源を入れると自動的にインターネットに接続します。


↓ 5G/4G/LTE/3Gで接続する



5G/4G/LTE/3Gで接続する

1

 を長押し(1.5秒以上)



 電源が入ると、ホーム画面が表示され、インターネットに接続されます。また、無線LAN機能がONになり、無線LAN機能を使用したインターネット接続が可能となります。

- インターネットに接続すると、 (モバイルネットワーク接続完了アイコン)が点灯します。
- 本機がスリープモードになると、無線LAN機能が無効になります。 を押すとスリープモードが解除され、再度無線LAN機能がONになります。

Windowsパソコンを接続する

Windowsのパソコンと本機を接続してインターネットに接続します。

↓ Windows 10で接続する

↓ Windows 8.1で接続する

! Wi-Fi名 (SSID)とパスワード(セキュリティキー:WPAキーまたはWEPキー)について

Wi-Fi名 (SSID)とパスワード(セキュリティキー)については、「Wi-Fi名 (SSID)とパスワード(セキュリティキー)について」を参照してください。

お買い上げ時のWi-Fi名 (SSID)は、「A101ZTa-」または「A101ZTb-」で始まる英数字です。

Wi-Fi名 (SSID)やパスワード(セキュリティキー)を変更した場合は、変更した内容でご利用ください。

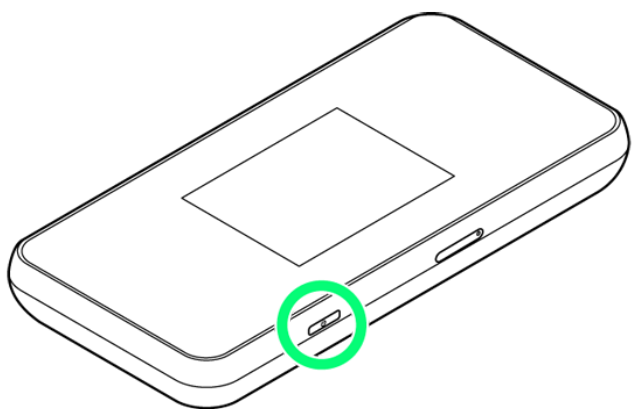
本機に設定したWi-Fi名 (SSID)以外の表示のネットワークは、近隣から受信した無線LAN電波です。接続する場合はご注意ください。


Windows 10で接続する

画面表示や手順は、Windows 10で、無線LAN設定の暗号化方式が「WPA2」で「Wi-Fi名 (SSID A)」に接続する場合を例にして説明しています。

1

 を長押し(1.5秒以上)



 電源が入ると、ホーム画面が表示され、インターネットに接続されます。また、無線LAN機能がONになり、無線LAN機能を使用したインターネット接続が可能となります。

- インターネットに接続すると、 (モバイルネットワーク接続完了アイコン)が点灯します。


2

パソコンの無線LAN機能をONにする

- パソコンの無線LAN機能をONにする方法は機種ごとに異なります。各パソコンメーカーに確認してください。

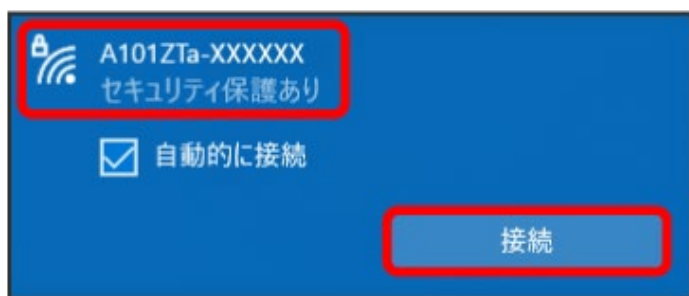
3


タスクトレイの をクリック

 「ネットワーク設定」が表示されます。


4

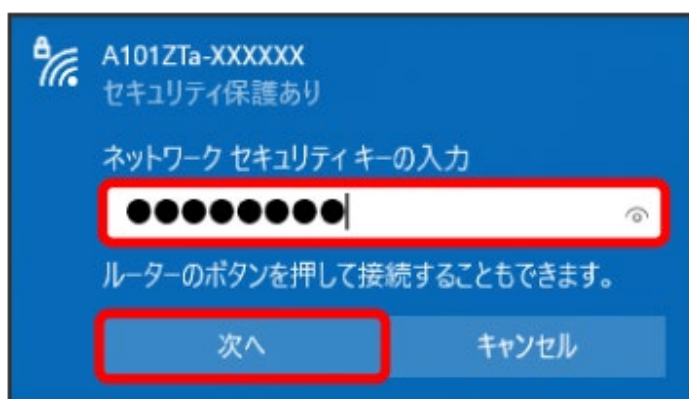
本機のWi-Fi名 (SSID) を選択  **接続**








- 本機のWi-Fi名 (SSID) が表示されていない場合は、 を押して本機のスリープモードを解除してください。
- 本機の認証方式の設定によっては、セキュリティに関するメッセージが表示される可能性があります。

5

本機のパスワード (セキュリティキー) を入力  **次へ**



 無線LAN接続に成功すると、本機ディスプレイの無線LAN接続数表示のカウン트가1つ増えます(例:  )。

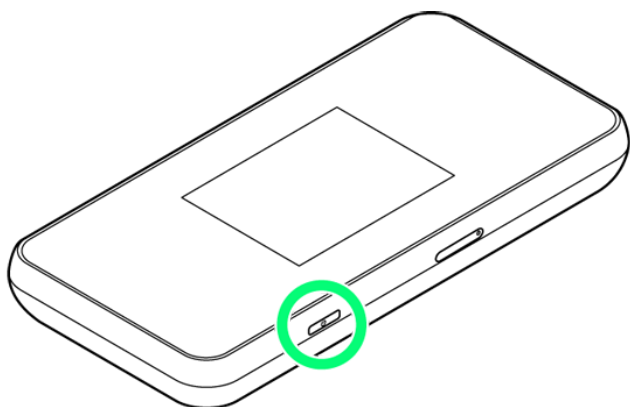
- 上記画面から設定できない場合は、スタートメニューを右クリック  **ネットワーク接続**  **ネットワークと共有センター**と操作し、以降はWindowsのヘルプを参照して設定してください。
- パソコンの共有についての確認メッセージが表示される場合がありますが、ここでは設定しません。パソコンの共有については、Windowsのヘルプを参照してください。


Windows 8.1で接続する

画面表示や手順は、Windows 8.1で、無線LAN設定の暗号化方式が「WPA2」で「Wi-Fi名 (SSID A)」に接続する場合を例にして説明しています。

1

 を長押し(1.5秒以上)



 電源が入ると、ホーム画面が表示され、インターネットに接続されます。また、無線LAN機能がONになり、無線LAN機能を使用したインターネット接続が可能となります。

- インターネットに接続すると、 (モバイルネットワーク接続完了アイコン)が点灯します。

2

パソコンの無線LAN機能をONにする

- パソコンの無線LAN機能をONにする方法は機種ごとに異なります。各パソコンメーカーに確認してください。

3

画面の右上か右下にポインタを合わせる(タッチパネルの場合は画面右端からスワイプ) 


チャームで   



4

本機のWi-Fi名 (SSID) を選択 → 接続






- 本機のWi-Fi名 (SSID) が表示されていない場合は、 を押して本機のスリープモードを解除してください。
- 本機の認証方式の設定によっては、セキュリティに関するメッセージが表示される場合があります。

5

本機のパスワード (セキュリティキー) を入力 → 次へ



 無線LAN接続に成功すると、本機ディスプレイの無線LAN接続数表示のカウン트가1つ増えます(例:  0  1)。

- パソコンの共有についての確認メッセージが表示される場合がありますが、ここでは設定しません。パソコンの共有については、Windowsのヘルプを参照してください。

Macを接続する

Macと本機を接続してインターネットに接続します。

↓ Macを接続する

! Wi-Fi名 (SSID)とパスワード(セキュリティキー:WPAキーまたはWEPキー)について

Wi-Fi名 (SSID)とパスワード(セキュリティキー)については、「Wi-Fi名 (SSID)とパスワード(セキュリティキー)について」を参照してください。

お買い上げ時のWi-Fi名 (SSID)は、「A101ZTa-」または「A101ZTb-」で始まる英数字です。

Wi-Fi名 (SSID)やパスワード(セキュリティキー)を変更した場合は、変更した内容でご利用ください。

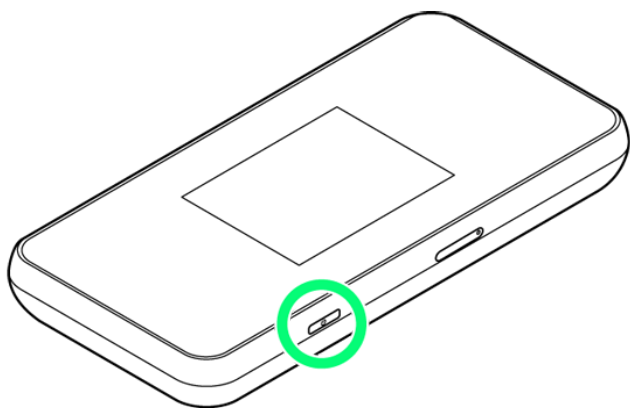
本機に設定したWi-Fi名 (SSID)以外の表示のネットワークは、近隣から受信した無線LAN電波です。接続する場合はご注意ください。

Macを接続する


画面表示や手順は、Mac OS X 10.15で、無線LAN設定の暗号化方式が「WPA2」で「Wi-Fi名 (SSID A)」に接続する場合を例にして説明しています。

1

 を長押し(1.5秒以上)



電源が入ると、ホーム画面が表示され、インターネットに接続されます。また、無線LAN機能がONになり、無線LAN機能を使用したインターネット接続が可能となります。

- インターネットに接続すると、（モバイルネットワーク接続完了アイコン）が点灯します。

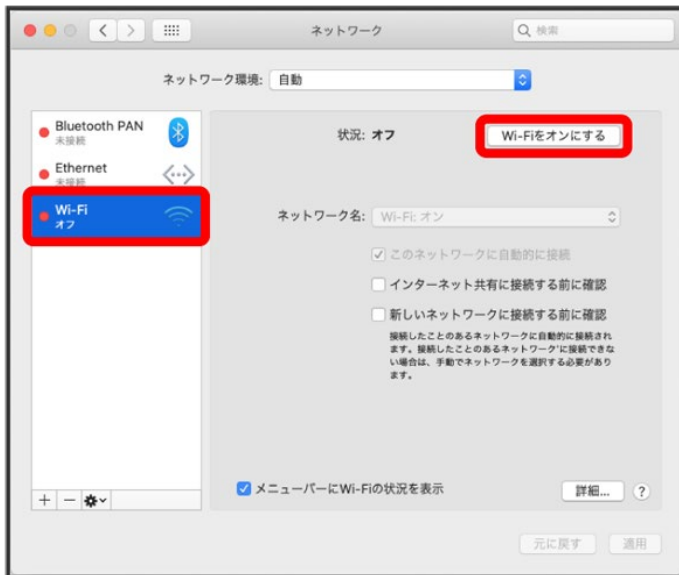
2

アップルメニューからシステム環境設定...  ネットワーク



3

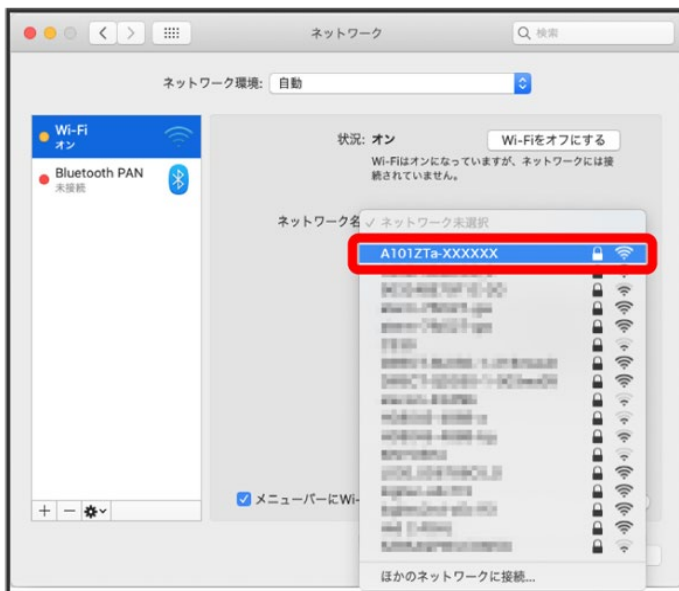
Wi-Fi  Wi-Fiをオンにする




Macの無線LAN機能がONになります。

4

「ネットワーク名」のプルダウンリストから本機のWi-Fi名 (SSID) を選択



- 本機のWi-Fi名 (SSID) が表示されていない場合は、 を押して本機のスリープモードを解除してください。
- 本機の認証方式の設定によっては、セキュリティに関するメッセージが表示される可能性があります。その場合はメッセージの内容を確認し、画面の指示に従って操作してください。

本機のパスワード(セキュリティキー)を入力 → 接続



無線LAN接続に成功すると、本機ディスプレイの無線LAN接続数表示のカウン트가1つ増えます(例: →)。

Android™ 搭載端末を接続する

一般的なAndroid™ 搭載端末と本機を接続してインターネットに接続します。

↓ Android™ 搭載端末を接続する

↓ QRコードを利用してAndroid™ 搭載端末を接続する

! Wi-Fi名 (SSID)とパスワード(セキュリティキー:WPAキーまたはWEPキー)について

Wi-Fi名 (SSID)とパスワード(セキュリティキー)については、「Wi-Fi名 (SSID)とパスワード(セキュリティキー)について」を参照してください。

お買い上げ時のWi-Fi名 (SSID)は、「A101ZTa-」または「A101ZTb-」で始まる英数字です。

Wi-Fi名 (SSID)やパスワード(セキュリティキー)を変更した場合は、変更した内容でご利用ください。

本機に設定したWi-Fi名 (SSID)以外の表示のネットワークは、近隣から受信した無線LAN電波です。接続する場合はご注意ください。

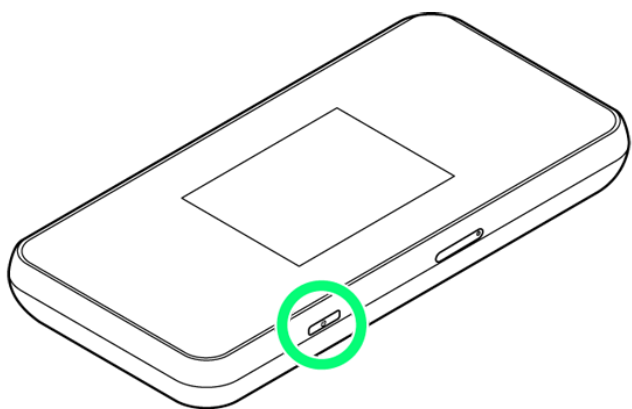
Android™ 搭載端末を接続する

画面表示や手順は、Android™ 11で、無線LAN設定の暗号化方式が「WPA2」で「Wi-Fi名 (SSID A)」に接続する場合を例にして説明しています。その他の暗号化方式の場合は、一部の操作および画面が異なります。

お使いのAndroid™ 搭載端末によって操作が異なる場合があります。詳しくはお使いのAndroid™ 搭載端末の取扱説明書を参照してください。

1

 を長押し(1.5秒以上)



電源が入ると、ホーム画面が表示され、インターネットに接続されます。また、無線LAN機能がONになり、無線LAN機能を使用したインターネット接続が可能となります。

- インターネットに接続すると、 (モバイルネットワーク接続完了アイコン)が点灯します。

2

Android™搭載端末を起動 ➡ メニューから **設定** ➡ **Wi-Fi**

3


Wi-Fi機能をONにする

 Android™搭載端末の無線LAN機能がONになります。


4

本機のWi-Fi名 (SSID)をタップ



- 本機のWi-Fi名 (SSID) が表示されていない場合は、 を押して本機のスリープモードを解除してください。

5

本機のパスワード (セキュリティキー) を入力  **接続**



 無線LAN接続に成功すると、本機ディスプレイの無線LAN接続数表示のカウン트가1つ増えます (例: )。

- Android™ 搭載端末の画面にWi-Fiの電波アイコンが表示されていることを確認してください。

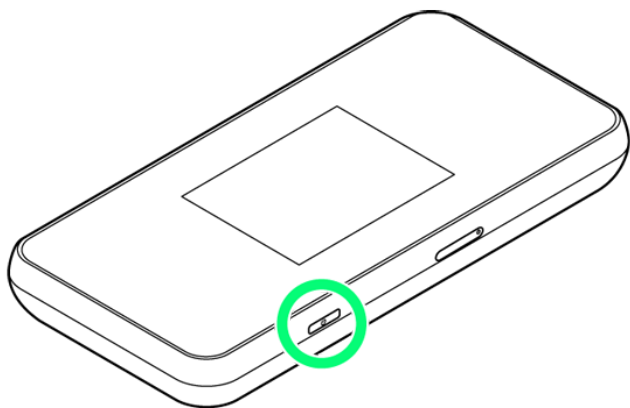
QRコードを利用してAndroid™ 搭載端末を接続する


本機に表示したQRコードをアプリでスキャンして、Android™ 搭載端末を自動的に本機と接続することがで


きます。

1

 を長押し(1.5秒以上)



 電源が入ると、ホーム画面が表示され、インターネットに接続されます。また、無線LAN機能がONになり、無線LAN機能を使用したインターネット接続が可能となります。

- インターネットに接続すると、 (モバイルネットワーク接続完了アイコン)が点灯します。

2

Wi-Fi名



3




Android™搭載端末を起動 → QRコード読み取りアプリを起動

4

Android™搭載端末から本機のディスプレイに表示されたQRコードを読み取る

5

QRコード読み取りアプリの指示に従って、読み取った情報から本機に接続

 無線LAN接続に成功すると、本機ディスプレイの無線LAN接続数表示のカウン트가1つ増えます(例:  → )。

- Android™搭載端末の画面にWi-Fiの電波アイコンが表示されていることを確認してください。

 **QRコードの読み取りについて**
QRコード読み取りアプリについて

QRコード読み取りアプリには「お父さんQR」アプリなどがあります。Android™ 搭載端末にインストールしてご利用ください。

無線LAN初期設定シールのQRコードについて

同梱のWi-Fi名 (SSID) シールにあるQRコードをAndroid™ 搭載端末で読み取っても、本機と接続することができます。

iPhone／iPadを接続する

iPhone／iPadと本機を接続してインターネットに接続します。

↓ iPhoneを接続する

↓ iPadを接続する

↓ QRコードを利用してiOS搭載端末を接続する

! Wi-Fi名 (SSID)とパスワード(セキュリティキー:WPAキーまたはWEPキー)について

Wi-Fi名 (SSID)とパスワード(セキュリティキー)については、「Wi-Fi名 (SSID)とパスワード(セキュリティキー)について」を参照してください。

お買い上げ時のWi-Fi名 (SSID)は、「A101ZTa-」または「A101ZTb-」で始まる英数字です。

Wi-Fi名 (SSID)やパスワード(セキュリティキー)を変更した場合は、変更した内容でご利用ください。

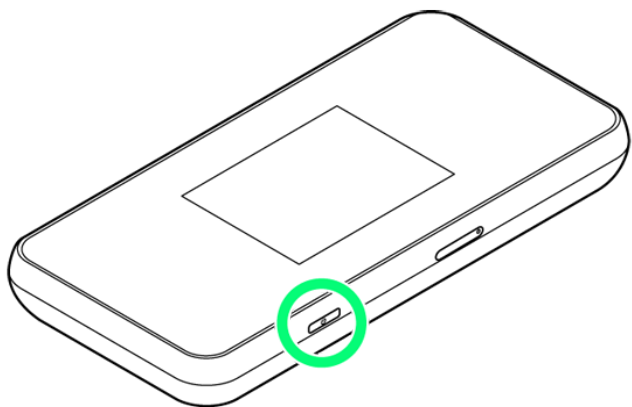
本機に設定したWi-Fi名 (SSID)以外の表示のネットワークは、近隣から受信した無線LAN電波です。接続する場合はご注意ください。


iPhoneを接続する


画面表示や手順は、iPhoneのiOS 14で、無線LAN設定の暗号化方式が「WPA2」で「Wi-Fi名 (SSID A)」に接続する場合を例にして説明しています。

1

 を長押し(1.5秒以上)



 電源が入ると、ホーム画面が表示され、インターネットに接続されます。また、無線LAN機能がONになり、無線LAN機能を使用したインターネット接続が可能となります。

- インターネットに接続すると、 (モバイルネットワーク接続完了アイコン)が点灯します。

2

設定  Wi-Fi




Wi-FiをONにする



 iPhoneの無線LAN機能がONになります。

「ネットワーク」リストから本機のWi-Fi名 (SSID) をタップ





- 本機のWi-Fi名 (SSID) が表示されていない場合は、 を押して本機のスリープモードを解除してください。

- 本機の認証方式の設定によっては、セキュリティに関するメッセージが表示される可能性があります。その場合はメッセージの内容を確認し、画面の指示に従って操作してください。

5

本機のパスワード(セキュリティキー)を入力 → **接続**または**join**



無線LAN接続に成功すると、本機ディスプレイの無線LAN接続数表示のカウン트가1つ増えます(例:  → )。

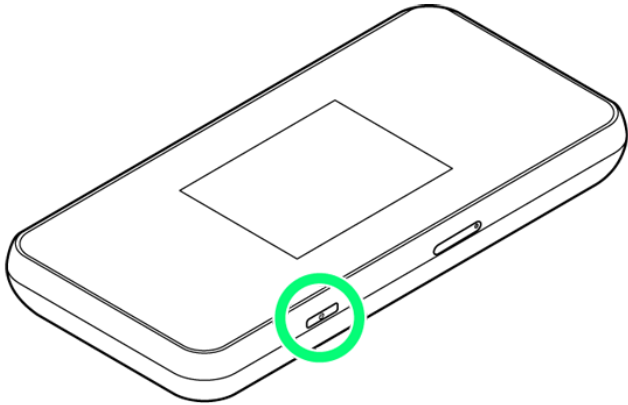
- iPhoneの画面にWi-Fiの電波アイコンが表示されていることを確認してください。


iPadを接続する


画面表示や手順は、iPadのiPadOS 14で、無線LAN設定の暗号化方式が「WPA2」で「Wi-Fi名 (SSID A)」に接続する場合を例にして説明しています。

1

 を長押し(1.5秒以上)



 電源が入ると、ホーム画面が表示され、インターネットに接続されます。また、無線LAN機能がONになり、無線LAN機能を使用したインターネット接続が可能となります。

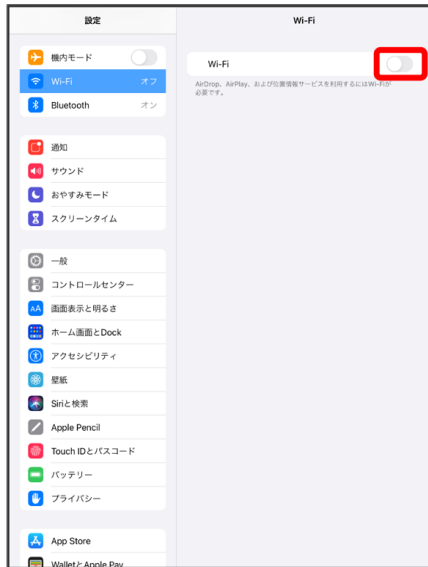
- インターネットに接続すると、 (モバイルネットワーク接続完了アイコン)が点灯します。

2

設定  Wi-Fi




Wi-FiをONにする



iPadの無線LAN機能がONになります。


「ネットワーク」リストから本機のWi-Fi名 (SSID) をタップ

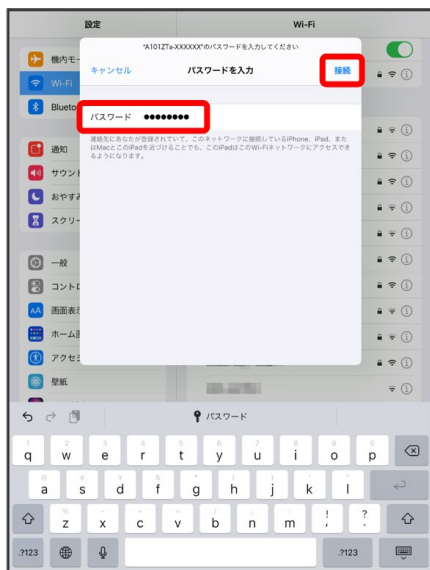




- 本機のWi-Fi名 (SSID) が表示されていない場合は、 を押して本機のスリープモードを解除してください。

- 本機の認証方式の設定によっては、セキュリティに関するメッセージが表示される可能性があります。その場合はメッセージの内容を確認し、画面の指示に従って操作してください。

5

本機のパスワード(セキュリティキー)を入力  **接続**



 無線LAN接続に成功すると、本機ディスプレイの無線LAN接続数表示のカウンタが1つ増えます(例: )。

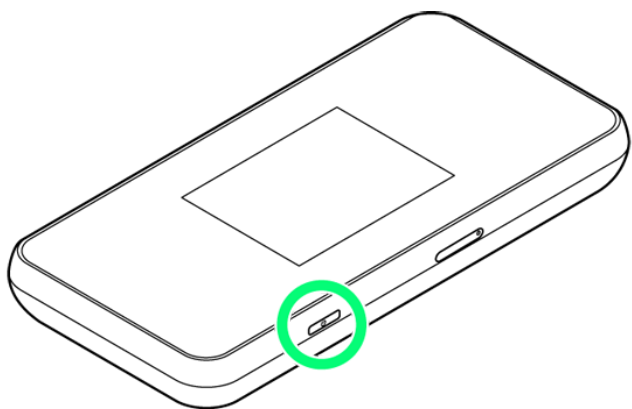
- iPadの画面にWi-Fiの電波アイコンが表示されていることを確認してください。

QRコードを利用してiOS搭載端末を接続する


本機に表示したQRコードをアプリでスキャンして、iPhoneやiPadなどのiOS/iPadOS搭載端末を自動的に本機と接続することができます。

1

 を長押し(1.5秒以上)



電源が入ると、ホーム画面が表示され、インターネットに接続されます。また、無線LAN機能がONになり、無線LAN機能を使用したインターネット接続が可能となります。

- インターネットに接続すると、 (モバイルネットワーク接続完了アイコン)が点灯します。

2

Wi-Fi名







3

iOS搭載端末を起動 → カメラを起動

iOS搭載端末から本機のディスプレイに表示されたQRコードを読み取る

カメラの指示に従って、読み取った情報から本機に接続

 無線LAN接続に成功すると、本機ディスプレイの無線LAN接続数表示のカウン트가1つ増えます(例:  )。

- iOS搭載端末の画面にWi-Fiの電波アイコンが表示されていることを確認してください。



QRコードの読み取りについて

同梱のWi-Fi名(SSID)シールにあるQRコードをiOS搭載端末で読み取っても、本機と接続することができます。

Wi-Fi対応機器を接続する

↓ Wi-Fi対応機器を接続する

! Wi-Fi名 (SSID)とパスワード(セキュリティキー:WPAキーまたはWEPキー)について

Wi-Fi名 (SSID)とパスワード(セキュリティキー)については、「Wi-Fi名 (SSID)とパスワード(セキュリティキー)について」を参照してください。

お買い上げ時のWi-Fi名 (SSID)は、「A101ZTa-」または「A101ZTb-」で始まる英数字です。

Wi-Fi名 (SSID)やパスワード(セキュリティキー)を変更した場合は、変更した内容でご利用ください。

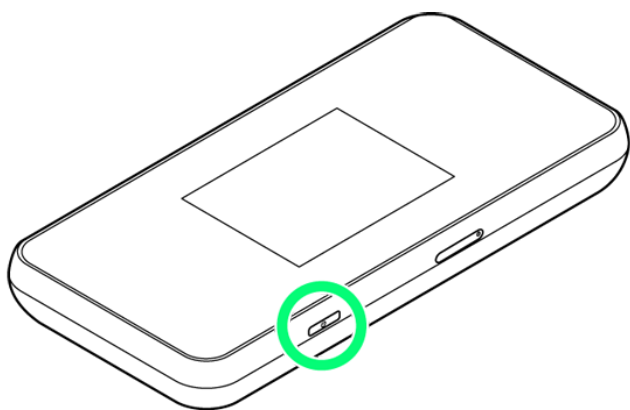
本機に設定したWi-Fi名 (SSID)以外の表示のネットワークは、近隣から受信した無線LAN電波です。接続する場合はご注意ください。


Wi-Fi対応機器を接続する

画面表示や手順は、無線LAN設定の暗号化方式が「WPA2」で「Wi-Fi名 (SSID A)」に接続する場合を例にして説明しています。その他の暗号化方式の場合は、一部の操作および画面が異なります。詳しくは、接続するWi-Fi対応機器の取扱説明書などを参照してください。


1

 を長押し(1.5秒以上)



 電源が入ると、ホーム画面が表示され、インターネットに接続されます。また、無線LAN機能がONにな

り、無線LAN機能を使用したインターネット接続が可能となります。

- インターネットに接続すると、 (モバイルネットワーク接続完了アイコン)が点灯します。

2

Wi-Fi対応機器の無線LAN機能をONにする


3





Wi-Fi対応機器でアクセスポイントを検索

4

表示されたアクセスポイントから、本機のWi-Fi名 (SSID)が表示されている項目を選択

5

本機のパスワード(セキュリティキー)を入力  設定を保存

 無線LAN接続に成功すると、本機ディスプレイの無線LAN接続数表示のカウン트가1つ増えます(例:   )。

WPS対応の無線LAN端末を接続する

↓ WPS対応の無線LAN端末を接続する

! WPS機能ご利用時のご注意

SSIDステルス機能について

本機のSSIDステルス機能がONになっているとWPS機能は使用できません。SSIDステルス機能については、「LAN Wi-Fiの基本設定を行う(SSID A)」を参照してください。

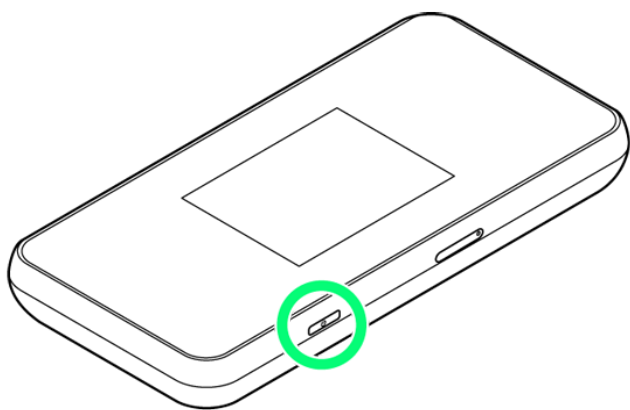
暗号化方式について


暗号化方式をWEPに設定している場合、WPS機能は使用できません。

WPS対応の無線LAN端末を接続する

1

 を長押し(1.5秒以上)



 電源が入ると、ホーム画面が表示され、インターネットに接続されます。また、無線LAN機能がONになり、無線LAN機能を使用したインターネット接続が可能となります。

- インターネットに接続すると、 (モバイルネットワーク接続完了アイコン)が点灯します。

2

無線LAN端末の無線LAN機能をONにし、必要に応じてWPS設定の準備操作を行う

- WPS機能の設定方法は、機器によって異なります。お使いの無線LAN端末に付属されている取扱説明書などを参照してください。

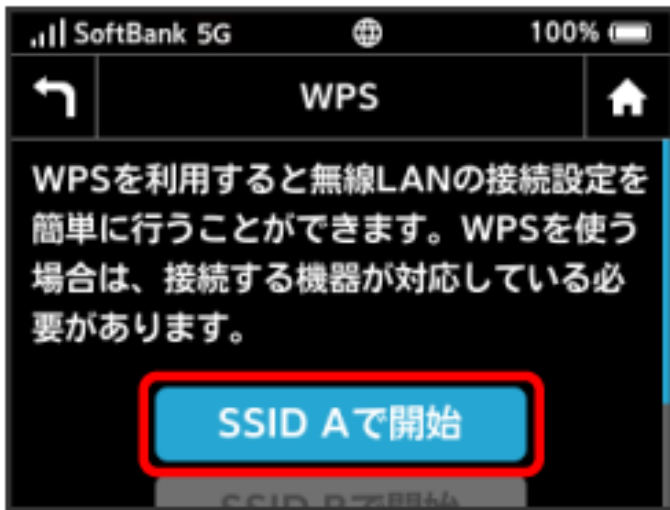
3


WPS



4

SSID Aで開始



 無線LAN端末からの接続を受け付ける状態になります。

5

次の画面が表示されている間(120秒以内)に、無線LAN端末でWPS機能の接続設定を行う



6

無線LAN端末でその他の設定が必要な場合には、画面表示に従って設定操作を行う

 無線LAN接続に成功すると、本機ディスプレイの無線LAN接続数表示のカウンタが1つ増えます(例: 

32/33

無線LANで接続する



WindowsパソコンとのUSB接続について

↓ 概要

概要

本機は、電源を入れると自動的にインターネットに接続され、USBケーブルでパソコンと接続してデータ通信が行えます。

Windowsパソコンへの取り付け／取り外し

↓ Windowsパソコンに本機を取り付ける

↓ Windowsパソコンから本機を取り外す

Windowsパソコンに本機を取り付ける

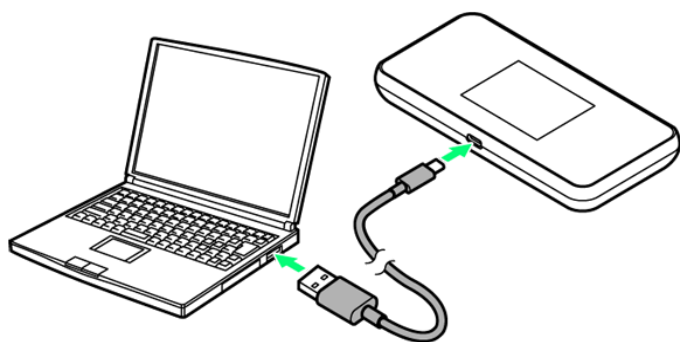
本機をはじめて接続したときは、自動的にデバイスドライバがインストールされます。


1

パソコンの電源を入れる

2

本機の外部接続端子にUSBケーブルを接続し、USBプラグをパソコンに差し込む



 パソコンが本機を認識します(パソコンが本機を認識するまでしばらくかかります)。

Windowsパソコンから本機を取り外す

データのアップロードやダウンロードなどが終了していることを確認し、本機を取り外してください。

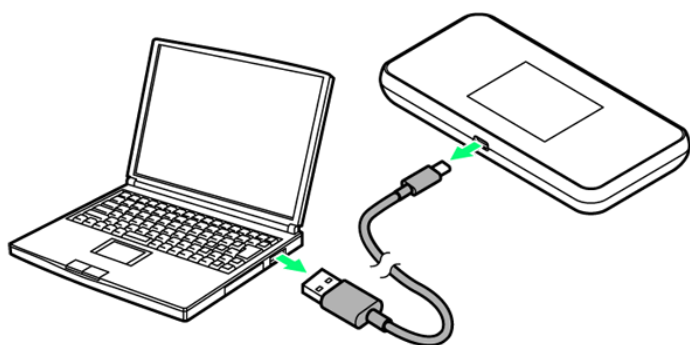
1


データのアップロードやダウンロードなどが終了していることを確認

- データ通信中は本機を取り外さないでください。

2

パソコンから本機を取り外す



 取り外しが完了します。

取り外し時のご注意

スタンバイ／休止時の動作について

本機をパソコンに取り付けた状態でスタンバイ(サスペンド/レジューム)、または休止(ハイバネーション)を行うと、正常に動作しない場合があります。必ず本機を取り外してから、スタンバイ、または休止を行ってください。また、本機を取り付けた状態で、再起動や電源を入れると正常に動作しない場合があります。この場合、パソコンを起動する前に本機を取り外してください。

WEB UIについて

本機を取り外す前に、WEB UIを終了させてください。

Windowsパソコンでのドライバのインストール／アンインストール

↓ インストールとアンインストールについて

❗ インストール時のご注意

取り外しについて

インストール中に、本機を取り外さないでください。インストールが正常に行われず、または、システムがダウンしたり、そのほかの異常を起こしたりするおそれがあります。

管理者権限について

管理者権限 (Administrator) でログインしてください。

インストールとアンインストールについて

本機をはじめて接続したときは、パソコンに搭載されているデバイスドライバが自動的にインストールされます。手動でのドライバのインストール／アンインストールの操作は不要です。

本機をパソコンに接続しても、パソコンが本機を認識しない場合は「故障とお考えになる前に」を参照してください。

💡 ネットワークの設定について

本機を初めてパソコンに接続したときは、お使いのパソコンをネットワーク上で共有するかどうかの設定 (ホーム／社内／パブリックなど) を行うことができます。

タスクトレイのネットワークアイコンをクリック ➡ 接続中のネットワーク表示をクリック ➡ イーサネット画面でネットワーク表示をクリック ➡ 以降、画面の指示に従ってネットワークプロファイルを設定

- 本機をパソコンに接続したときにポップアップ画面が表示された場合は、画面の指示に従って設定してください。

MacとのUSB接続について

↓ 概要

概要

本機は、電源を入れると自動的にインターネットに接続され、USBケーブルでMacと接続してデータ通信が行えます。

Macへの取り付け／取り外し

↓ Macに本機を取り付ける

↓ Macから本機を取り外す

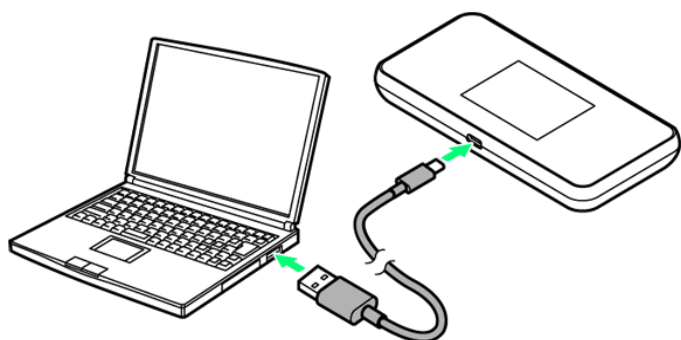
Macに本機を取り付ける

1

Macの電源を入れる

2

本機の外部接続端子にUSBケーブルを接続し、USBプラグをMacに差し込む



Macが本機を認識します (Macが本機を認識するまでしばらくかかります)。

Macから本機を取り外す

データのアップロードやダウンロードなどが終了していることを確認し、本機を取り外してください。

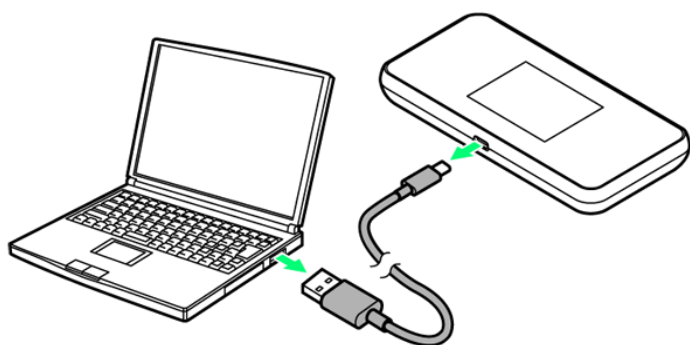
1


データのアップロードやダウンロードなどが終了していることを確認

- データ通信中は本機を取り外さないでください。

2

Macから本機を取り外す



 取り外しが完了します。

取り外し時のご注意

スリープ時の動作について

本機をMacに取り付けた状態でスリープを行うと、正常に動作しない場合があります。必ず本機を取り外してから、スリープを行ってください。また、本機を取り付けた状態で、再起動や電源を入れると正常に動作しない場合があります。この場合、Macを起動する前に本機を取り外してください。

WEB UIについて

本機を取り外す前に、WEB UIを終了させてください。

Macでのドライバのインストール／アンインストール

↓ インストールとアンインストールについて

インストールとアンインストールについて

本機をはじめて接続したときは、Macに搭載されているデバイスドライバが自動的にインストールされます。手動でのドライバのインストール／アンインストールの操作は不要です。


- 本機をMacに接続すると、デスクトップに「Pocket WiFi」アイコンが表示されますが操作は不要です。

+ ドライバが自動的にインストールされなかった場合

ドライバをインストールする

ドライバが自動的にインストールされなかった場合は、手動でドライバをインストールしてください。


本機をMacに接続する → デスクトップのPocket WiFi → 「Pocket WiFi」フォルダのPocket WiFi → ユーザ名とパスワードを入力 → OK

 インストールが完了します。

ドライバをアンインストールする

手動でインストールしたドライバをアンインストールする場合は、次の方法で操作してください。

「アプリケーション」の画面を表示 → アンインストールPocket WiFi → ユーザ名とパスワードを入力 → OK → アンインストール

 アンインストールが完了します。

Bluetoothテザリングで接続する

↓ 概要

↓ Bluetoothテザリングで接続する

概要

本機とスマートフォンなどをBluetoothで接続してデータ通信ができます。また、Bluetooth接続とUSB接続を同時に利用することもできます。

- BluetoothテザリングをONにすると、無線LAN機能が無効になります。無線LAN接続中の機器は接続が切断されますのでご注意ください。

Bluetoothテザリングで接続する

本機とスマートフォンなどをBluetoothでペアリングしてデータ通信ができます。

- 本機のBluetoothテザリングをONにしてください。Bluetooth設定について詳しくは「Bluetoothを設定する」を参照してください。
- スマートフォンなど、接続する側の機器のBluetooth機能をあらかじめ有効にしてください。接続する機器の設定や操作については、各機器の取扱説明書を参照してください。
- Bluetooth機器の最大接続数は3台となります。


1

接続する機器でBluetoothペアリング操作を行う

2

はい



 Bluetoothペアリングで接続されます。

タッチメニューについて

本機のディスプレイはタッチパネルです。タッチメニューアイコンをタップすることで、各種機能の設定や本機の情報を確認できます。

↓ タッチメニューについて

タッチメニューについて

タッチメニューには以下のようなアイコンがあります。



タッチメニューアイコン

各アイコンの機能概要については、「タッチメニューアイコンについて」を参照してください。

データ通信量を表示・設定する

モバイルネットワークのデータ通信量をホーム画面に表示するかどうかを設定します。また、最大通信量を設定したり、表示されているデータ通信量をリセットしたりできます。

表示されるデータ通信量は目安です。実際のデータ通信量と異なることがあります。実際のデータ通信量については、法人で契約された場合は管理者またはビジネスコールセンターにご確認ください。個人で契約された場合はお問い合わせ先にご確認ください。

Wi-Fiスポット機能を利用した際のデータ通信量や、クレードル(別売)を利用してWAN側を有線LANで通信した場合のデータ通信量は含まれません。

また、表示される最大通信量は契約された料金プランに連動したものではありません。適宜変更してご利用ください。

↓ データ通信量を確認する

↓ データ通信量をホーム画面やロック画面に表示する

↓ 最大通信量を設定する

↓ 自動リセット日を設定する

↓ データ通信量をリセットする

データ通信量画面について

お買い上げ時の状態で「データ通信量」をタップすると、データ通信量の表示、最大通信量、自動リセット日の設定を選択する画面になります。「次回から表示しない」にチェックを付けると、次回から表示されなくなります。

データ通信量を確認する

ご利用開始もしくはリセットしてから現在までのデータ通信量を表示します。

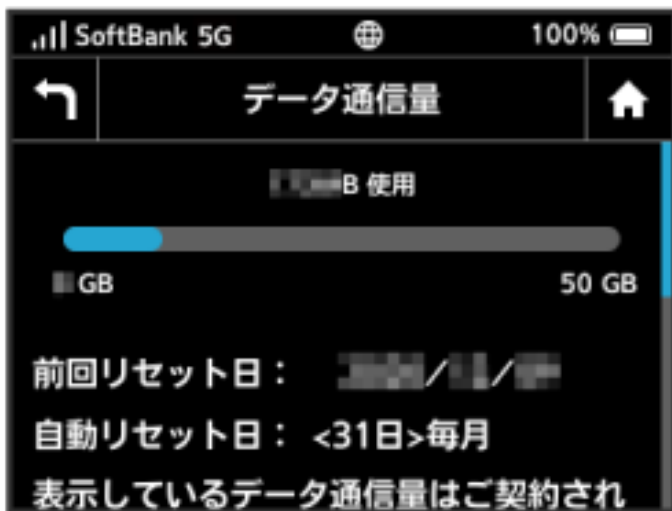
1


データ通信量



2

データ通信量を確認



 ご利用開始もしくはリセットしてから現在までのデータ通信量が画面上部に表示されます。

- 「データ通信量設定」の最大通信量で設定したデータ通信量に対する、現在までのデータ通信量がバーで表示されます。最大通信量の設定については「最大通信量を設定する」を参照してください。

データ通信量をホーム画面やロック画面に表示する

ご利用開始もしくはリセットしてから現在までのデータ通信量をホーム画面に表示させるように設定します。

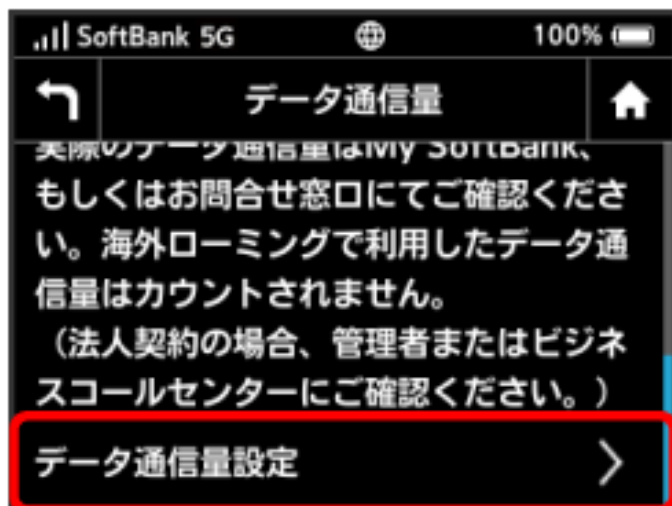
1

データ通信量



2


データ通信量設定



3

「データ通信量をロック画面・ホーム画面に表示」のOFF





 ONに切り替わり、設定が変更されます。

- データ通信量は3桁までの数字で表示され、表示桁未満の数値は切り捨てて表示されます。
- 設定をONにした場合、最大通信量に達した際にポップアップを表示してお知らせします。

最大通信量を設定する

毎月のデータ通信量の目安値を設定できます。設定したデータ通信量を超えると、ホーム画面の表示でお知らせします。

- ホーム画面にデータ通信量を表示する設定にしている場合、設定した最大通信量を超えると、データ通信量のインジケータが  (バー表示アイコン) から  (赤いバーのアイコン) に変わります。お使いいただく際の目安の表示となり、それ以上通信ができなくなることを示すものではありません。
- 設定する最大通信量はご契約されるプランと連動したものではありません。また、本機能でカウントするデータ量は端末側の目安でのデータ量となり実際のデータ量とは異なりますので、ご注意ください。

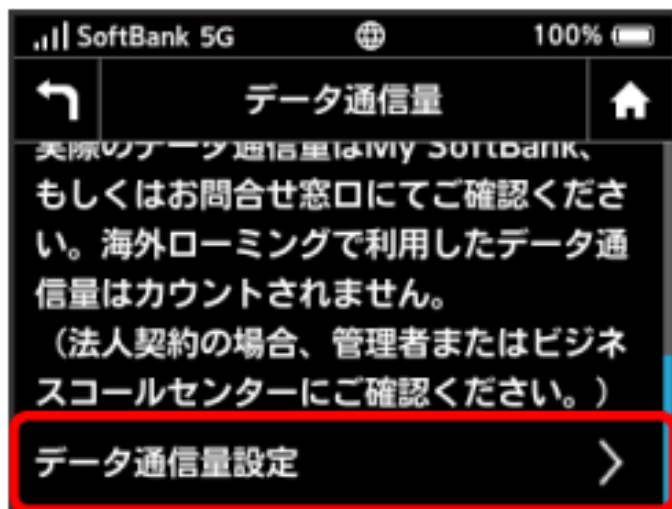
1

データ通信量



2

データ通信量設定



3

「最大通信量」の数字をタップ



4

最大通信量とする数値を入力 → OK



 最大通信量が設定されます。

- 数字の入力方法は、「文字を入力する」を参照してください。
- 数値は1～999の範囲で入力できます。単位はGBまたはMBを選択できます。

自動リセット日を設定する

毎月、データ通信量を自動的にリセットする日を設定できます。

設定した日付から、翌日に変わるタイミングでリセットされます。

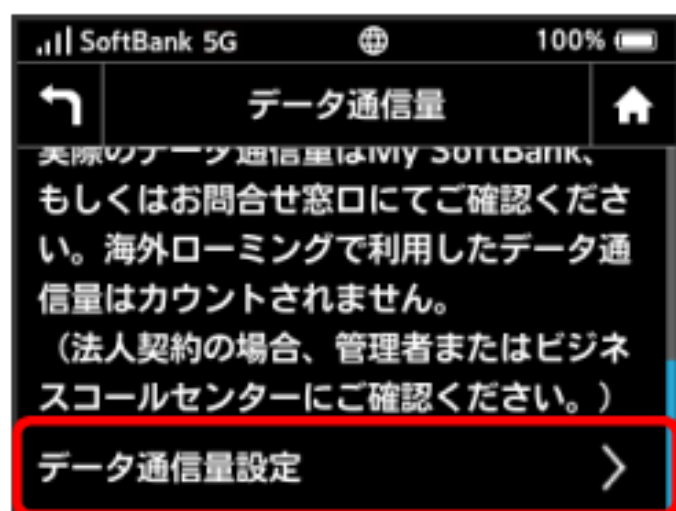
1

データ通信量



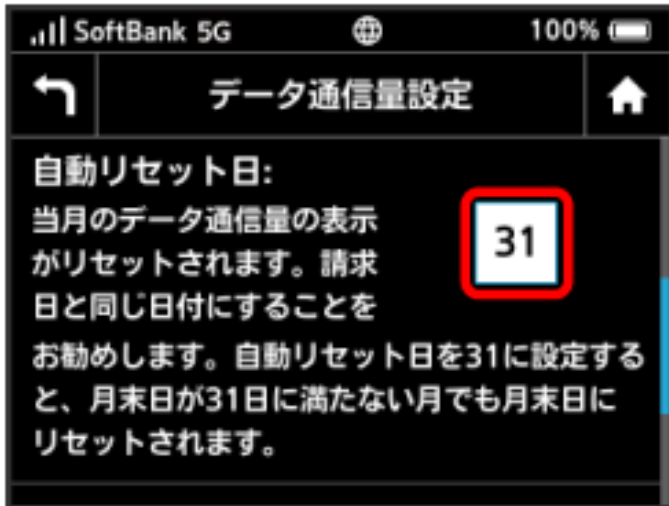
2

データ通信量設定



3


「自動リセット日」の数字をタップ



4

自動的にリセットする日を入力 → OK



 データ通信量を自動的にリセットする日が設定されます。

- 数値は1～31の範囲で入力が可能です。
- 設定した日付から、翌日変わるタイミングでリセットされます。自動リセット日を31に設定すると、月末

日が31日に満たない月でも月末日の翌日に変わるタイミングでリセットされます。

データ通信量をリセットする

表示されているデータ通信量をリセットします。

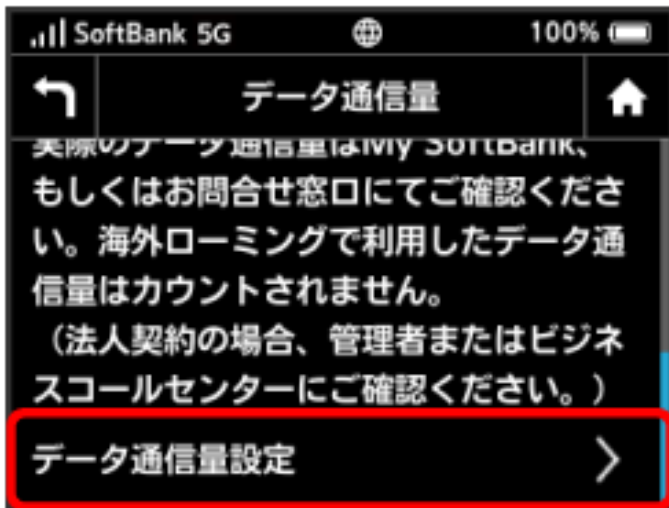
1

データ通信量



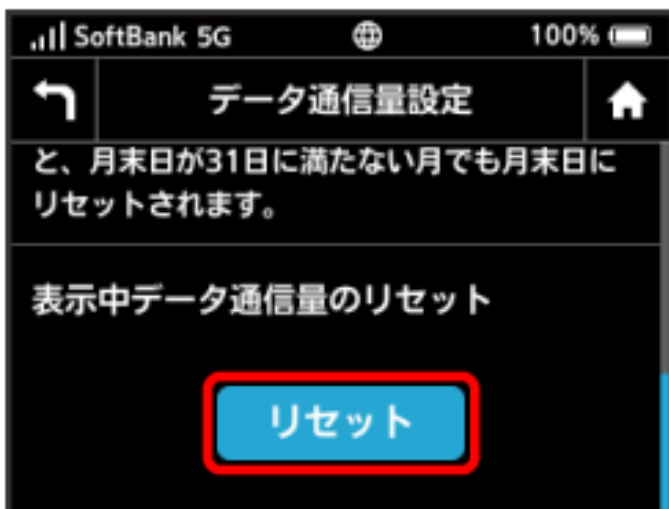
2

データ通信量設定



3


リセット



4

はい



 データ通信量が即時にリセットされます。

Wi-Fiスポットの設定を行う

本機は、自宅や会社の無線LANルーターや、ソフトバンクWi-Fiスポットなどと接続して、インターネットに接続できます。このインターネット接続のことをWi-Fiスポット機能と呼びます。

↓ Wi-Fiスポットを設定する

↓ ソフトバンクWi-Fiスポットを設定する

Wi-Fiスポットを設定する

Wi-Fi機能でインターネットに接続します。

- 接続している無線LAN端末の接続数によっては、最大通信速度が低下する場合があります。

1

Wi-Fiスポット



2

利用可能なネットワーク



- 「Wi-Fiスポット」がOFFになっている場合は、OFFをタップしてONにします。

3


接続するネットワークの接続



- 🚩 「モバイルネットワークとの接続が解除されます。続行しますか？」の確認画面が表示されます。**はい**をタップするとパスワード(セキュリティキー)の入力画面が表示されます。


パスワード(セキュリティキー)を入力 → OK



 選択したネットワーク経由でインターネットに接続できるようになります。

Wi-Fiスポットで新規にネットワークに接続する

Wi-Fiスポット → 利用可能なネットワーク → ネットワークを追加 → ネットワーク名(SSID)を入力 → OK → 認証方法を選択 → パスワード(セキュリティキー)を入力 → OK → 登録

 入力したネットワーク名(SSID)の機器と接続されます。

ソフトバンクWi-Fiスポットを設定する

ソフトバンクWi-Fiスポットを利用してインターネットに接続します。

- ソフトバンクWi-Fiスポット用パスワードは、ご契約時に設定した4桁の暗証番号です。

Wi-Fiスポット



2

「ソフトバンクWi-Fiスポット」のOFF



- 「Wi-Fiスポット」がOFFになっている場合は、OFFをタップしてONにします。

3

数字のキーをタップし、4桁のログインパスワードを入力 → OK



🇯🇵 ソフトバンクWi-Fiスポットに接続し、インターネットに接続できるようになります。

お知らせを確認する

お知らせがある場合、本機にメッセージが通知されます。

- ↓ お知らせを確認する
- ↓ お知らせを削除する
- ↓ お知らせを選択して削除する

お知らせを確認する

1


お知らせ



2

確認するお知らせをタップ



 お知らせを確認できます。

お知らせを削除する

1

お知らせ



2

削除するお知らせをタップ



3


削除



4

はい



 お知らせが削除されます。

お知らせを選択して削除する

1

お知らせ



2

削除するお知らせにチェックを付ける



- 画面の一番上にあるチェックボックスにチェックを付けると全件を選択できます。

3




4

はい

22/85

各種機能を設定する(本機のメニューを使用する)



 選択したお知らせが削除されます。

無線LAN接続中の機器の情報を確認する

パソコンやスマートフォン、ゲーム機など、本機と無線LANで接続している機器の情報を確認できます。

↓ 無線LAN接続中の機器の情報を確認する

無線LAN接続中の機器の情報を確認する

1

接続数



2

確認したい端末名をタップ



- 接続する機器にてIPアドレスを固定で設定し使用している場合は、「接続端末なし」と表示されます。

3

接続中の機器の情報を確認



- 🚩 接続中の機器の端末名、IPアドレス、およびMACアドレスが表示されます。

Wi-Fi名 (SSID)を設定する

本機のWi-Fi名 (SSID) やパスワード (セキュリティキー: WPAキーまたはWEPキー) を設定します。

また、2つのSSIDを利用できるマルチSSID機能 (SSID B) のON/OFFを設定します。

↓ Wi-Fi名 (SSID) とパスワード (セキュリティキー) を設定する

↓ マルチSSID機能 (SSID B) をONにする

Wi-Fi名 (SSID) とパスワード (セキュリティキー) を設定する

1

Wi-Fi名



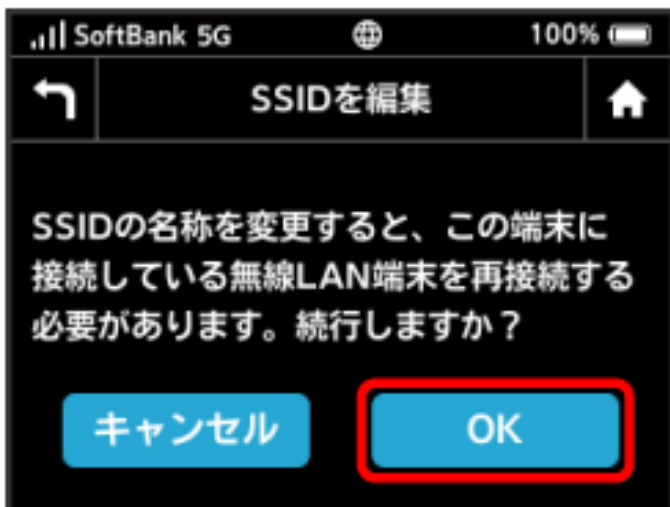
2

SSID A



3

OK



4

SSIDを入力 → OK



5

パスワード(セキュリティキー)



6


OK



7

パスワードを入力 → OK



 入力したWi-Fi名 (SSID) とパスワード (セキュリティキー) が設定されます。

マルチSSID機能 (SSID B) をONにする

マルチSSID機能 (SSID B) をONにし、SSID Bについて無線LANの基本的な設定を行います。

- 接続している無線LAN端末の接続数によっては、最大通信速度が低下する場合があります。

1

Wi-Fi名



2

「SSID B」のOFF



🚩 「SSID B」がONになります。

WPSを利用する

本機はWPS機能に対応しており、WPS機能対応の機器や無線LANルーターなどと簡単に接続できます。

↓ 無線LAN端末と接続する

↓ アクセスポイントと接続する

無線LAN端末と接続する

WPS機能対応の無線LAN端末を接続します。

1

無線LAN端末の無線LAN機能をONにし、必要に応じてWPS設定の準備操作を行う

- WPS機能の設定方法は機器によって異なります。お使いの無線LAN端末に付属されている取扱説明書などを参照してください。

2


WPS



3

SSID Aで開始 / SSID Bで開始



 無線LAN端末からの接続を受け付ける状態になります。

4

次の画面が表示されている間(120秒以内)に、無線LAN端末でWPS機能の接続設定を行う



5

OK



- 「無線LAN端末と接続できませんでした。」と表示された場合は、OKを選択して手順3からやり直してください。

6

無線LAN端末でその他の設定が必要な場合には、画面表示に従って設定操作を行う

 無線LAN端末と接続されます。

WPS機能ご利用時のご注意

SSIDステルス機能について

本機のSSIDステルス機能がONになっているとWPS機能は使用できません。SSIDステルス機能については、「LAN Wi-Fiの基本設定を行う(SSID A)」を参照してください。

暗号化方式について

暗号化方式をWEPに設定している場合、WPS機能は使用できません。

アクセスポイントと接続する

WPS機能対応のアクセスポイントと接続します。

- 接続する前に、Wi-Fiスポット機能をONにしておいてください。Wi-Fiスポット機能については、「Wi-Fiスポットを設定する」を参照してください。

1

アクセスポイント端末の無線LAN機能をONにし、必要に応じてWPS設定の準備操作を行う

- WPS機能の設定方法は機器によって異なります。お使いのアクセスポイント端末に付属されている取扱説明書などを参照してください。

2


WPS



3

アクセスポイントと接続



 アクセスポイント端末からの接続を受け付ける状態になります。

4

次の画面が表示されている間(120秒以内)に、アクセスポイント端末でWPS機能の接続設

定を行う



5


OK



- 「アクセスポイントと接続できませんでした。」と表示された場合は、OKを選択して手順3からやり直してください。

6

アクセスポイント端末でその他の設定が必要な場合には、画面表示に従って設定操作を行う

 アクセスポイントと接続されます。

その他の設定を行う

ディスプレイの明るさやパスコードの設定など、各種の設定を行います。

- ↓ ディスプレイの明るさを変更する
- ↓ ディスプレイのバックライトの点灯時間を変更する
- ↓ Wi-Fi周波数を設定する
- ↓ ネットワークを設定する
- ↓ 国際ローミングを設定する
- ↓ スリープモードを設定する
- ↓ 画面ロックを設定する
- ↓ パスコードを入力して画面ロックを解除する
- ↓ 省電力モードを設定する
- ↓ ソフトウェアの更新を行う
- ↓ データ通信量の通知アイコンを消去する
- ↓ 言語を設定する
- ↓ 高速起動を設定する
- ↓ Bluetoothを設定する
- ↓ USB通信規格を設定する
- ↓ クレードル(別売)装着時のモードを設定する
- ↓ WEB UIを確認する

ディスプレイの明るさを変更する

ディスプレイの明るさを設定します。

1

設定

38/85

各種機能を設定する(本機のメニューを使用する)



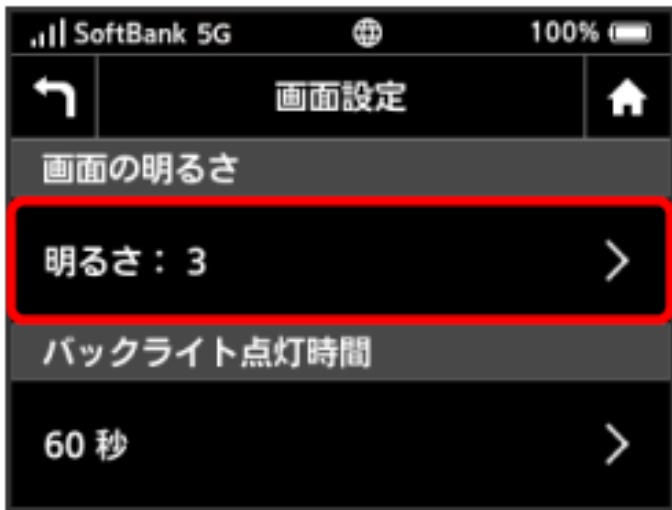
2

画面設定



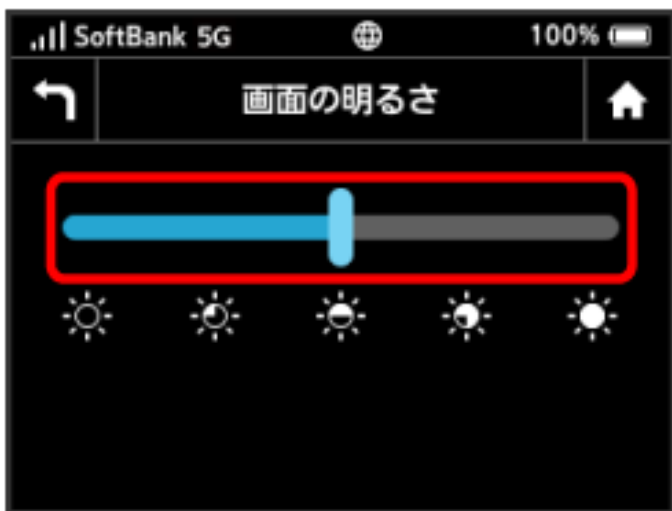
3

画面の明るさ



4

設定したい明るさの位置までバーをタップ



 設定した明るさにディスプレイの表示が変更されます。

- 明るさは5段階で調整できます。

ディスプレイのバックライトの点灯時間を変更する

本機の操作を行わなかったときにバックライトを消灯するまでの時間を設定します。

1

設定



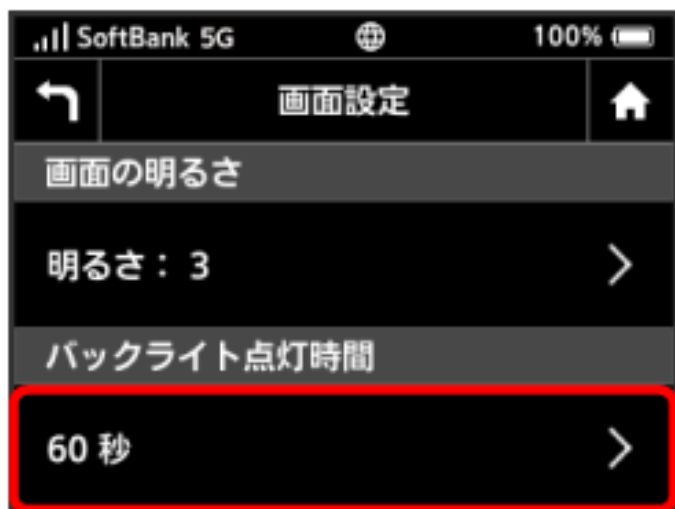
2

画面設定



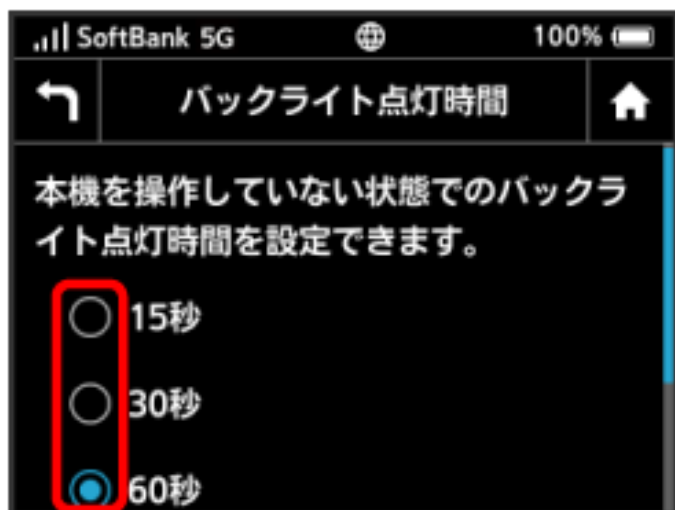
3


バックライト点灯時間



4

設定したい秒数の横のチェックマークをタップ



 設定したバックライトの点灯時間に変更されます。

Wi-Fi周波数を設定する

お買い上げ時の状態で無線LAN接続ができない場合は、Wi-Fi周波数設定を変更すると接続できることがあります。

2.4GHzと5GHzを同時にご利用頂くためには以下の設定が必要です。

- マルチSSID機能 (SSID B) をONにしてください。マルチSSID機能 (SSID B) をONにする手順については「マルチSSID機能 (SSID B) をONにする」を参照してください。
- Wi-Fi周波数を「2.4GHz／5GHz」に設定してください。

1

設定



2

Wi-Fi設定



3


Wi-Fi周波数



4

設定したい周波数の横のチェックマークをタップ



 Wi-Fi周波数が設定されます。

ネットワークを設定する

モバイルネットワークを設定します。

1

設定




ネットワーク設定



設定したいネットワークの横のチェックマークをタップ



 ネットワークが設定されます。

国際ローミングを設定する

国際ローミングの利用をONにします。

1

設定



2

国際ローミング設定



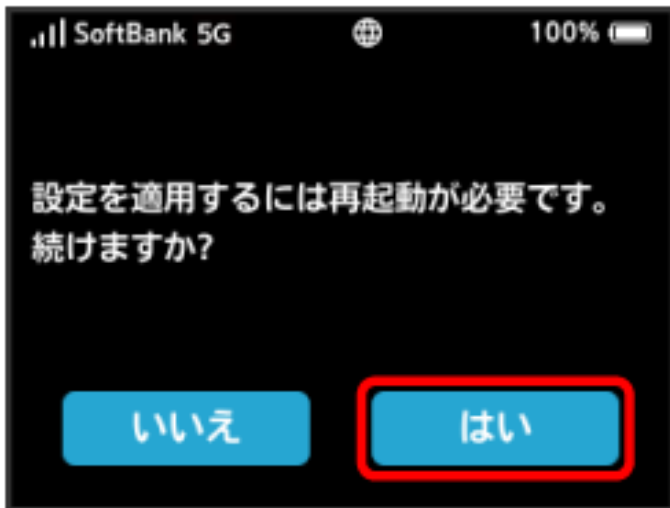
3


ON



4

はい



 ONになり、本機の再起動後に海外でローミングが利用できるようになります。

- 海外でのご利用は高額となる場合がありますのでご注意ください。

スリープモードを設定する

本機が無線LAN端末と接続されていない状態で、本機の手動操作を一定時間行わなかったときや、本機を充電していないときは、省電力のためにスリープモードになります。スリープモードに移行するまでの時間を設定できます。お買い上げ時は5分に設定されています。また、スリープ設定をOFFに設定し、スリープモードに移行しないようにすることもできます。

1

設定



2


スリープ設定



3

設定したい分数の横のチェックマークをタップ



 設定した時間でスリープモードになります。

- スリープ設定を利用しない場合は、**Wi-Fiを常にON (スリープしない)**をタップしてください。
- スリープ設定をOFFにした場合、電池が消費され待受時間が短くなります。

画面ロックを設定する

画面ロックを解除する際に、パスコードの入力を必要とするように設定します。

1

設定



2

画面ロック設定



3

「パスコード」のOFF



🚩 「パスコード」がONになります。

4

4～8桁のパスコードを入力 → 次へ



5

パスコードを再入力 → OK




🚩 画面ロック解除パスコードが設定されます。

- 再入力したパスコードが最初に入力したパスコードと異なる場合、手順4の画面に戻ります。その場合はパスコードの入力からやり直してください。

- パスコードを設定すると、画面ロックを解除する際にパスコードの入力画面が表示されるようになります。パスコードを入力して画面ロックを解除する手順については、「パスコードを入力して画面ロックを解除する」を参照してください。
- 設定したパスコードを変更する場合は、手順 **3** の画面で **パスコード変更** をタップし、現在のパスコードを入力したあと、新しいパスコードを設定します。


パスコードを入力して画面ロックを解除する

1


 (ロックアイコン) をタップ



2

パスコードを入力 → 



 ホーム画面が表示されます。

- 入力したパスコードが間違っている場合は、再度入力するようにメッセージが表示されます。
- パスコードを忘れてしまった場合には、本機をリセットすることでパスコードによる画面ロックを解除できます。本機をリセットする方法は、「本機をリセットする」を参照してください。本機をリセットすると、パスコードによる画面ロックだけではなく、すべての設定がお買い上げ時の状態に戻ります。

省電力モードを設定する

消費電力を抑え、本機の利用可能な時間を長くできます。

1

設定



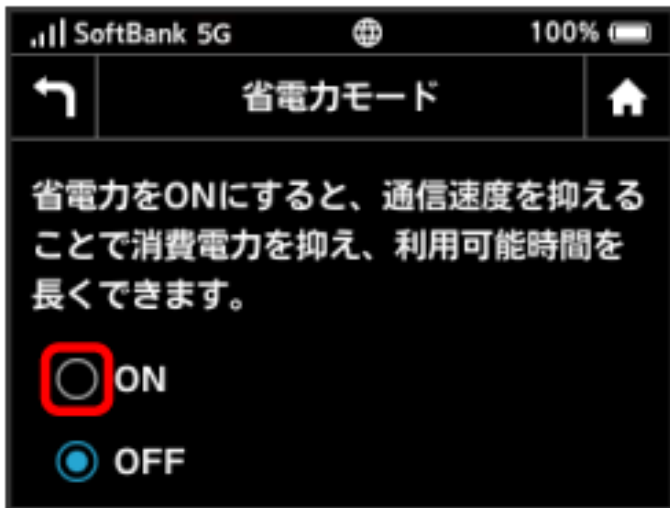
2

省電力モード



3

ON



 省電力モードがONに設定されます。

- 省電力モードをONにすると、モバイルネットワーク、Wi-Fiの通信速度が抑えられ、下り最大約2Mbpsまで制限されます。

ソフトウェアの更新を行う

ソフトウェアの更新を行います。

1

設定



2

ソフトウェア更新



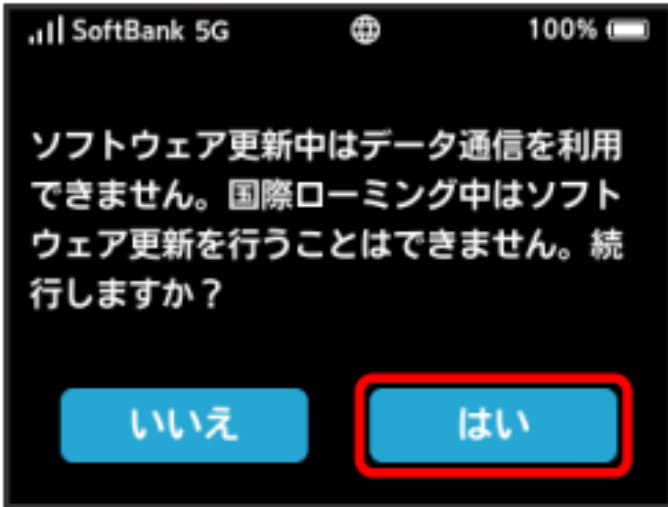
3


手動更新



4

メッセージを確認➡ はい



 最新のソフトウェアが確認され、最新のソフトウェアがある場合はソフトウェアが更新されます。

- 使用中のソフトウェアがすでに最新版である場合は、「お使いのソフトウェアは最新版です。」というメッセージが表示されます。

ソフトウェアの更新について

ソフトウェア更新にパケット通信料はかかりません。
ソフトウェア更新中は、他の機能は利用できません。
国際ローミング中はソフトウェア更新を利用できません。

データ通信量の通知アイコンを消去する

現在表示されているデータ通信量の通知アイコンを消去します。通知アイコンは個人で契約された場合のみ表示されます。

1

設定



2

通知アイコン消去(個人契約のみ)



3

ご利用データ量



4

はい



 現在表示されている通知アイコンが消去されます。

- この操作では、ステータスバーに表示されている通知アイコンのみ消去することができます。タッチメニューの「データ通信量設定」アイコンは消去できません。

言語を設定する

本機ディスプレイの表示言語を切り替えます。

61/85

各種機能を設定する(本機のメニューを使用する)

1

設定



2


Language



3

設定する言語の横のチェックマークをタップ



 言語が切り替わります。

高速起動を設定する

高速起動をONにすることで、電源ON時の時間を短縮することができます。

お買い上げ時はONに設定されています。なお、高速起動がONの場合、電源OFFの状態でも少量の電池を消費しますのでご注意ください。

1

設定



2

高速起動設定



3

高速起動設定



4

ON



「高速起動設定」がONになります。

- 電源OFF時に高速起動設定に関する注意文言を表示する場合は、手順3の画面で電源OFF時の確認画面表示をタップし、設定をONにします。

Bluetoothを設定する

本機とスマートフォンなどをBluetoothで接続してデータ通信ができます。

- BluetoothテザリングをONにすると、無線LAN機能が無効になります。無線LAN接続中の機器は接続

が切断されますのでご注意ください。

1

設定



2

Bluetoothテザリング



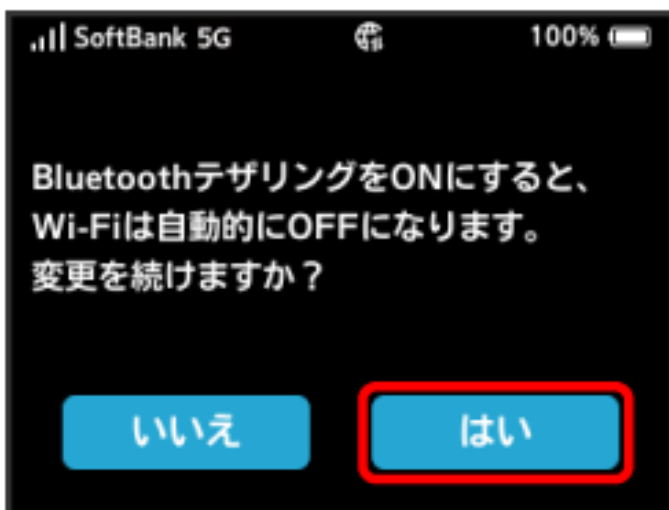
3

ON



4

はい



 BluetoothがONになります。

- 接続中の機器を確認するには、手順3の画面で接続リストをタップします。

USB通信規格を設定する

USBの通信規格を設定します。

1

設定



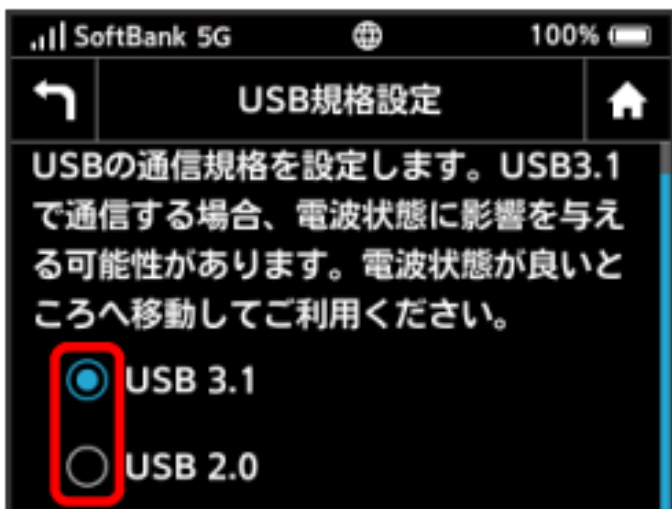
2

USB規格設定



3

設定するUSB通信規格の横のチェックマークをタップ



 USBの通信規格が設定されます。

クレードル(別売)装着時のモードを設定する

本機をクレードル(ZEEBT1)(別売)に取り付けたときのモードを設定します。

1

設定



2


クレードル設定




3

設定するモードの横のチェックマークをタップ



 クレードル(別売)装着時のモードが設定されます。

- WANを選択した場合は、モード切替  ルーターモード/AP/ブリッジモードと操作してください。本機とルーター機能を持たない機器などをEthernet接続する場合は、ルーターモードに設定してください。本機とルーター機能を持つ機器などをEthernet接続する場合は、AP/ブリッジモードに設定してください。

WEB UIを確認する

Webブラウザを利用して設定ページ(WEB UI)にアクセスすると、詳細な設定を行うことができます。WEB UIのURLやログインパスワードなどを確認できます。

1


設定



2

詳細設定



 WEB UIのURLとQRコード、ログインパスワードが表示されます。

- スマートフォンのカメラなどでQRコードを読み込むと、スマートフォンのWebブラウザからWEB UIにアクセスできます。
- WEB UIにアクセスする場合は、あらかじめ本機と接続機器を接続してからアクセスしてください。

本機の情報を確認する

電話番号、ソフトウェアバージョンや認証情報など、本機の各種情報を確認できます。

↓ [本機の情報を確認する](#)

本機の情報を確認する

次の情報を確認できます。

項目	説明
IMEI	本機の製造番号です。
電話番号	USIMカードに登録されている電話番号です。
ソフトウェアバージョン	現在のソフトウェアのバージョンです。
端末名	本機の機種名(A101ZT)です。
認証情報	本機が認証を受けている各種標準規格です。

1

端末情報



 本機の情報が表示されます。

ヘルプを見る

画面上部に表示されるステータスバーやホーム画面アイコンの説明を見ることができます。


↓ ステータスバーやホーム画面アイコンの説明を見る

ステータスバーやホーム画面アイコンの説明を見る

1

ヘルプ



 ステータスバーやホーム画面アイコンの説明が表示されます。

データ通信量に関する操作を行う

個人で契約された場合、データ通信量に関する操作を行うことができます。

↓ 低速化の解除を予約する(ポップアップ画面から操作する)

↓ 低速化の解除を予約する(タッチメニューから操作する)

↓ 低速化の解除予約を取り消す

↓ 低速化を解除する(ポップアップ画面から操作する)

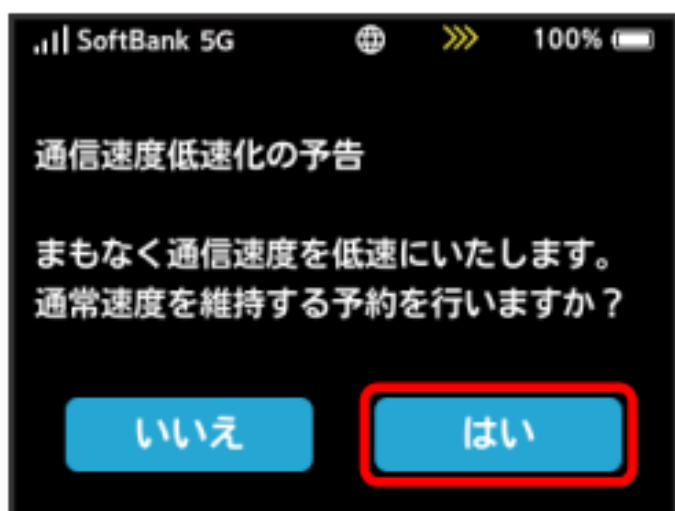
↓ 低速化を解除する(タッチメニューから操作する)

低速化の解除を予約する(ポップアップ画面から操作する)

通信速度の低速化を予告するポップアップ画面が表示された場合に、低速化解除の予約のお申し込みができます。

1

ポップアップ画面の内容を確認➡ はい



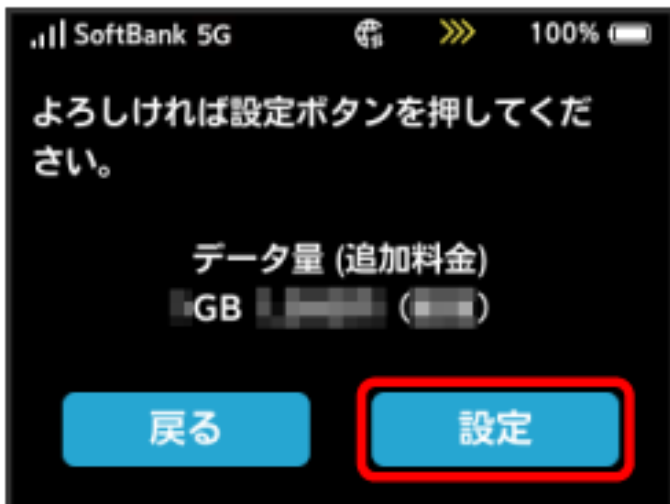
2

低速化を解除するデータ通信量をタップ



3

設定



4

OK



 解除予約のお申し込みが完了します。

低速化の解除を予約する(タッチメニューから操作する)

本機のタッチメニューから低速化解除の予約のお申し込みができます。

1

データ量設定



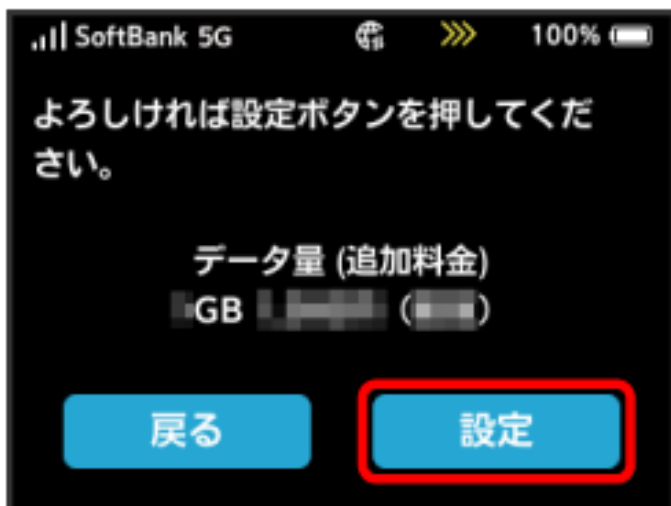
2

低速化を解除するデータ通信量をタップ



3

設定



4

OK



 解除予約のお申し込みが完了します。

低速化の解除予約を取り消す

低速化解除の予約をされている場合に、予約取り消しのお申し込みができます。

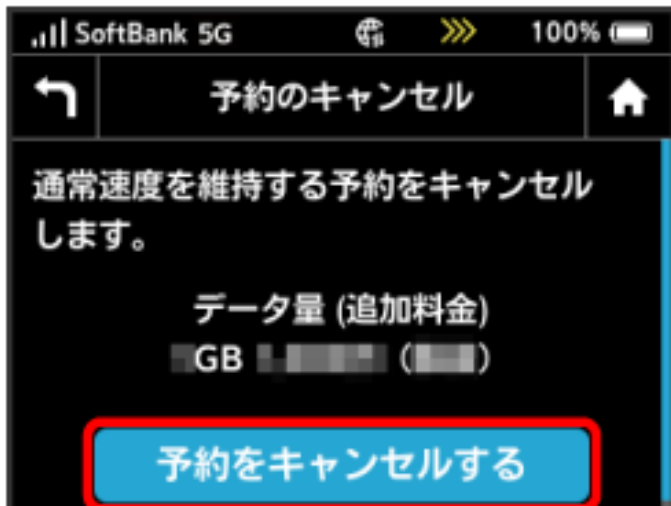
1

データ量設定



2

予約をキャンセルする



3


設定



4

OK



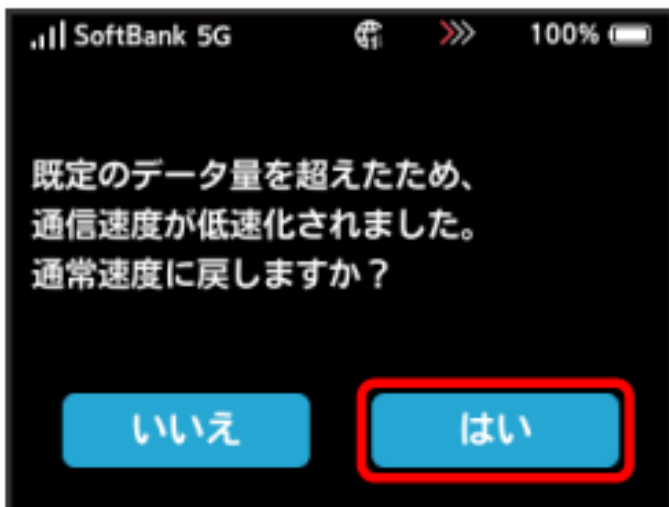
 解除予約を取り消すお申し込みが完了します。

低速化を解除する(ポップアップ画面から操作する)

通信速度の低速化の開始を通知するポップアップ画面が表示された場合に、低速化を解除して通常速度に戻すお申し込みができます。

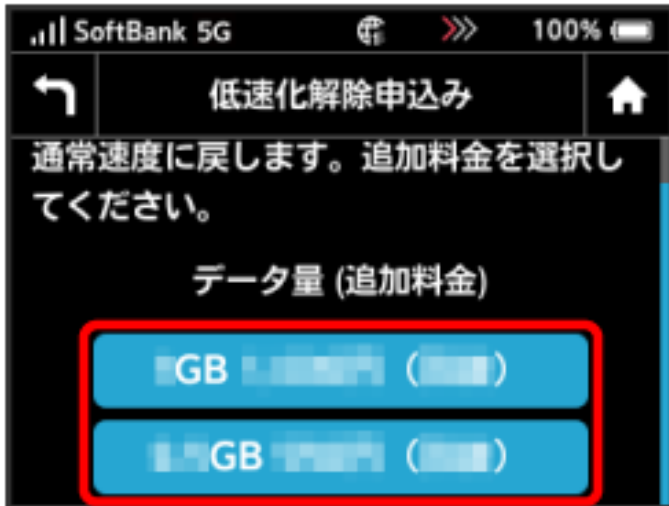
1

ポップアップ画面の内容を確認➡ はい



2

低速化を解除するデータ通信量をタップ



3


設定



4

OK



 低速化解除のお申し込みが完了します。

低速化を解除する(タッチメニューから操作する)

本機のタッチメニューから低速化を解除するお申し込みができます。

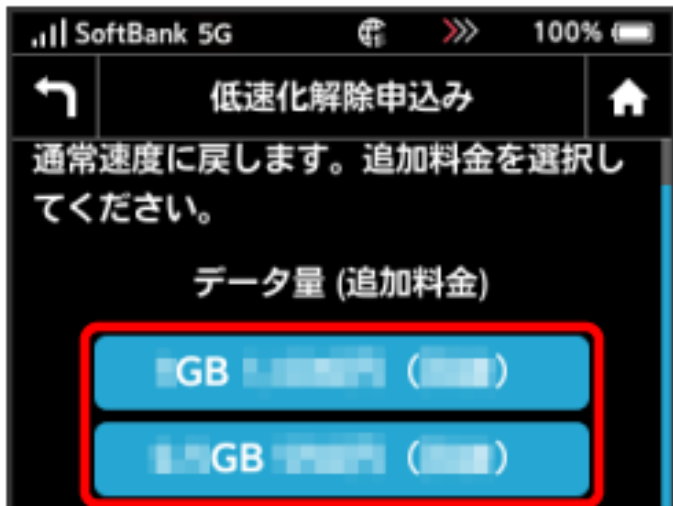
1

データ量設定



2

低速化を解除するデータ通信量をタップ



3

設定



4

OK



🚩 低速化解除のお申し込みが完了します。

WEB UIの概要

本機に無線LAN、USBケーブル、またはBluetoothで接続したパソコンやモバイル機器から、Webブラウザを利用して本機についての各種情報の確認や設定ができます。

本機の対応ブラウザは「動作環境(対応OS)」を参照してください。

↓ パソコンからWEB UIを起動する

↓ パソコンからWEB UIにログインする

パソコンからWEB UIを起動する

画面表示や手順は、WEB UIに対応するWebブラウザを搭載したパソコン(Windows 10)を例にして説明します。


1

パソコンを起動し、本機と無線LAN、USB接続、またはBluetooth接続する

- パソコンとの無線LAN接続の方法は「無線LANで接続する」、USB接続の方法は「USBケーブルで接続する(Windows)」、「USBケーブルで接続する(Mac)」、Bluetooth接続の方法は「Bluetoothで接続する」を参照してください。

2

Webブラウザを起動し、アドレス入力欄にURL (http://web.setting)を入力

 WEB UIのホーム画面(「ホーム」タブ画面)が表示されます。


- 必要に応じて「言語」欄のリストから画面表示に使用する言語を選択してください。

パソコンからWEB UIにログインする


1

WEB UIのホーム画面(「ホーム」タブ)でログイン



 ログイン画面が表示されます。

2

ログインパスワードを入力  ログイン



画面右上に「ログアウト」ボタンが表示され、ログインが完了します。

- お買い上げ時のログインパスワードは、「admin」に設定されています。

お買い上げ時のログインパスワードについて

セキュリティ保護のため、お買い上げ時のログインパスワードは変更することをおすすめします。

お買い上げ時のログインパスワードを使用している場合は、WEB UIログイン後にログインパスワードの変更を促すメッセージが表示されます。**はい**をクリックしてログインパスワードを変更してください。

ログインパスワードを変更する方法は、「WEB UIのログインパスワードを変更する」を参照してください。

WEB UIの操作に関するご注意

WEB UIへのログインについて

WEB UIのログインについては、次の点に注意してください。

- 本機の操作中は、WEB UIにログインできません。本機の表示をホーム画面に戻してから、WEB UIにログインしてください。
- WEB UIは、複数の機器で同時にログインできません。
- お買い上げ時はWi-Fi名 (SSID B) からWEB UIに接続できません。Wi-Fi名 (SSID B) からWEB UIに接続する場合は、次の操作を行ってください。
「設定」タブ → LAN Wi-Fi → 基本設定 → 「マルチSSID」をON → 保存 → SSID BユーザーのWeb UIへのアクセスを許可にチェックを付ける
- 約5分間WEB UIが操作されない場合、自動的にログアウトします。入力中の項目は削除されますので、ご注意ください。

無線LAN接続中の設定変更について

無線LANで接続した端末から、WEB UIでWi-FiスポットやLAN Wi-Fiの設定を変更すると、無線LANの接続が切れることがありますのでご注意ください。接続が切れた場合は、無線LANの再接続を行い、Webブラウザをリロードしてください。

パソコンからのWEB UIの見かた

↓ 「ホーム」タブ画面の見かた

↓ 「設定」タブ画面の見かた

「ホーム」タブ画面の見かた













項目	説明
1 メインメニュー ¹	タブメニューを切り替えます。
2 言語	WEB UIで表示する言語を切り替えます。
3 ログイン／ログアウト	WEB UIへのログイン／ログアウトを選択します。
4 接続情報	受信レベルのアイコン： モバイルネットワークの受信レベルをアイコンで表示します。 ネットワークオペレーター表示： 接続中のネットワークオペレーター名を表示します。

	<p>ネットワークの種類: 5G/4G/LTE/3Gのいずれかを表示します。</p> <p>通信時間: 接続してから現在までの通信時間を表示します。</p> <p>データ通信量: 接続してから現在までの送信/受信データ通信量を表示します。</p> <p>接続ボタン: ネットワークへの自動接続が失敗した場合に、手動で接続します。</p> <p>SSID A: Wi-Fi名 (SSID A)に接続中の機器の端末名を表示します。</p> <p>SSID B: Wi-Fi名 (SSID B)に接続中の機器の端末名を表示します。マルチSSID機能 (SSID B) がONの場合にのみ表示されます。</p>
5 通信量	<p>前回リセットしてからのデータ通信量などを表示します。</p>
6 当月のデータ通信量	<p>リセット後にアップロード/ダウンロードしたデータ量などを表示します。</p>

1 WEB UIにログインしていない場合は、ログインパスワードの入力が必要です。

「設定」タブ画面の見かた



項目	説明
1 メニューリスト	サブメニューを表示します。メニュー項目をクリックして設定ページを切り替えます。
2 設定ページ	各機能の情報／設定画面が表示されます。
3 ステータスアイコン	<p>モバイルネットワークの受信レベル：  (強) ⇔  (弱) ⇔  (圏外)  (ローミング中)</p> <p>Wi-Fiスポットの受信レベル：  (強) ⇔  (弱)</p> <p>Bluetooth：  : BluetoothテザリングON</p> <p>ネットワークの種類：  1:5G接続中  :4G接続中  :LTE接続中</p>

3G :3G接続中

クレードル(別売)の動作モード:



:クレードル(別売)がルーターモードで動作中



AP :クレードル(別売)がAP/ブリッジモードで動作中

モバイルネットワークとの接続状況:



:モバイルネットワークへの接続開始時に表示されます。



:モバイルネットワークとの接続中に表示されます。



:データをダウンロードしているときに表示されます。



:データをアップロードしているときに表示されます。



:データ通信中(アップロードデータ・ダウンロードデータあり)に表示されます。



²:モバイルネットワークへ接続されていないときに表示されます。

ソフトウェア更新通知:



:更新可能なソフトウェアが検出されたときに表示されます。



:通信速度の低速化が開始される値にご利用データ量が近づいた場合に表示されます。(個人で契約された場合に表示)



:ご利用データ量が規定の値になり、通信速度の低速化が開始された場合に表示されます。(個人で契約された場合に表示)



:お客様のお申し込みにより、通信速度の低速化が解除された場合に表示されます。(個人で契約された場合に表示)

お知らせ:



:未読のお知らせがある場合に表示されます。

USIMカード:



USIMない :USIMカードが未挿入のときに表示されます。

電池残量(%、アイコン):



(多い)⇒




(少ない)



:充電中



³:電池保護機能により充電機能停止(本体温度が高温の場合)

³: 電池保護機能により充電機能停止 (本体温度が高温ではない場合)

- 1 待受時は「5G」と表示されている場合でも、通信を行う際は表示が「4G」に切り替わり、4G通信が使用される可能性があります。
- 2 Wi-Fiスポット接続時やクレードル (別売) を利用してLANケーブルでインターネット接続する場合にも表示されます。
- 3 長時間連続で充電し続けたり、充電している時間の割合が多い場合に表示されます。

LAN Wi-Fi設定を行う

本機は、パソコンやスマートフォンなどと無線LAN接続できます。この無線LAN接続を「LAN Wi-Fi」と呼びます。

LAN Wi-Fiで本機と接続した無線LAN端末は、本機のモバイルネットワーク接続にて、インターネットにアクセスします。

また、会社の無線LANルーターや、ソフトバンクWi-Fiスポットなどと接続して、インターネットに接続できます。このインターネット接続のことを、「Wi-Fiスポット」と呼びます。

- ↓ LAN Wi-Fiの基本設定を行う(SSID A)
- ↓ マルチSSID機能をONにする(SSID B)
- ↓ LAN Wi-Fiの詳細設定を行う
- ↓ WPS機能対応の無線LAN端末と接続する
- ↓ LAN(DHCP)を設定する
- ↓ Wi-Fiスポットを設定する
- ↓ ソフトバンクWi-Fiスポットを設定する
- ↓ 接続先の優先度を設定する
- ↓ WPS機能対応のアクセスポイントと接続する

! LAN Wi-Fi設定変更時のご注意

無線LANで接続した端末から、WEB UIでLAN Wi-Fiの設定を変更すると、無線LANの接続が切れることがありますのでご注意ください。

LAN Wi-Fiの基本設定を行う(SSID A)

Wi-Fi名(SSID A)について無線LANの基本的な設定を行います。

ここで設定する項目は次のとおりです。


項目	説明
Wi-Fi	無線LANを使用するかどうかを設定します。
マルチSSID	Wi-Fi名(SSID B)も使用できるように設定します。
SSID	接続する無線LAN端末に表示されるWi-Fi名(SSID A)を設定します。

セキュリティキー	認証方式で「WPA2-PSK」「WPA-PSK/WPA2-PSK」「WPA2-PSK/WPA3-PSK」「WPA3-PSK」のいずれかを選択しているときに表示されます。パスワード(セキュリティキー)を入力します。
プライバシーセパレーター	Wi-Fi名(SSID A)に接続している無線LAN端末間の相互通信を禁止するかどうかを設定します。
プライバシーセパレーター(クレードル)	クレードル(別売)使用時に、Wi-Fi名(SSID A)に接続している無線LAN端末間の相互通信を禁止するかどうかを設定します。
SSIDステルス	本機のWi-Fi名(SSID A)を通知しないようにするかどうかを設定します。
認証方式	認証方式を設定します。
暗号化方式	暗号化方式を設定します。
Wi-Fi暗号化強度(PMF)	無線LAN接続の安全性を強化するかどうかを設定します。
デフォルトキー	認証方式が「自動」「SHARED」のいずれかを選択しているとき、または認証方式が「OPEN」で暗号化方式が「WEP」のときに表示されます。1~4のキーから選択できます。
セキュリティキー	認証方式が「自動」「SHARED」のいずれかを選択しているとき、または認証方式が「OPEN」で暗号化方式が「WEP」のときに表示されます。選択したデフォルトキーのWEPキーを入力します。
接続可能台数	本機に接続できる端末の数を設定します。
QRコード	無線LAN端末からQRコードを読み取って、Wi-Fi接続することができます。
SSIDを表示	本機のタッチメニューの「Wi-Fi名」をタップしたときに、Wi-Fi名(SSID)を表示するかどうかを設定します。
セキュリティキーを表示	本機のタッチメニューの「Wi-Fi名」をタップしたときに、パスワード(セキュリティキー)を表示するかどうかを設定します。

1

「設定」タブ → LAN Wi-Fi → 基本設定



 Wi-Fiの基本設定画面が表示されます。

2

SSID Aの各項目を設定 → 保存



Wi-Fi名 (SSID A) のLAN Wi-Fi基本設定が設定されます。

- 確認画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

マルチSSID機能をONにする (SSID B)

Wi-Fi名 (SSID B) について無線LANの基本的な設定を行います。

- マルチSSID機能 (SSID B) をONにするには、SSID Aの「接続可能台数」を29以下に設定してください。
 - マルチSSID機能 (SSID B) をONにしている場合、Wi-Fi名 (SSID A) とWi-Fi名 (SSID B) には合計で30台までの無線LAN端末を接続できます。
 - 接続している無線LAN端末の接続数によっては、最大通信速度が低下する場合があります。
- ここで設定する項目は次のとおりです。


項目	説明
SSID間通信	SSID AとSSID Bそれぞれに接続されている機器間での通信を許可するかどうかを設定します。
SSID間通信 (クレードル)	クレードル (別売) 使用時に、SSID AとSSID Bそれぞれに接続されている機器間での通信を許可するかどうかを設定します。
SSID BユーザーのWeb UIへのア	SSID BユーザーにWEB UIのアクセスを許可するかどうかを設定しま

クセスを許可	す。
SSID	接続する無線LAN端末に表示されるWi-Fi名 (SSID B)を設定します。
セキュリティキー	認証方式で「WPA2-PSK」「WPA-PSK/WPA2-PSK」「WPA2-PSK/WPA3-PSK」「WPA3-PSK」のいずれかを選択しているときに表示されます。パスワード(セキュリティキー)を入力します。
プライバシーセパレーター	Wi-Fi名 (SSID B)に接続している無線LAN端末間の相互通信を禁止するかどうかを設定します。
プライバシーセパレーター(クレードル)	クレードル(別売)使用時に、Wi-Fi名 (SSID B)に接続している無線LAN端末間の相互通信を禁止するかどうかを設定します。
SSIDステルス	本機のWi-Fi名 (SSID B)を通知しないようにするかどうかを設定します。
認証方式	認証方式を設定します。
暗号化方式	暗号化方式を設定します。
Wi-Fi暗号化強度(PMF)	無線LAN接続の安全性を強化するかどうかを設定します。
デフォルトキー	認証方式が「自動」「SHARED」のいずれかを選択しているとき、または認証方式が「OPEN」で暗号化方式が「WEP」のときに表示されます。1~4のキーから選択できます。
セキュリティキー	認証方式が「自動」「SHARED」のいずれかを選択しているとき、または認証方式が「OPEN」で暗号化方式が「WEP」のときに表示されます。選択したデフォルトキーのWEPキーを入力します。
接続可能台数	本機に接続できる端末の数を設定します。
QRコード	無線LAN端末からQRコードを読み取って、Wi-Fi接続することができます。


1

「設定」タブ → LAN Wi-Fi → 基本設定



 Wi-Fiの基本設定画面が表示されます。

2

「マルチSSID」をON  保存



3

SSID Bの各項目を設定 → 保存



Wi-Fi名 (SSID B)のLAN Wi-Fi基本設定が設定されます。

- 確認画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

LAN Wi-Fiの詳細設定を行う

ここで設定できる項目は次のとおりです。

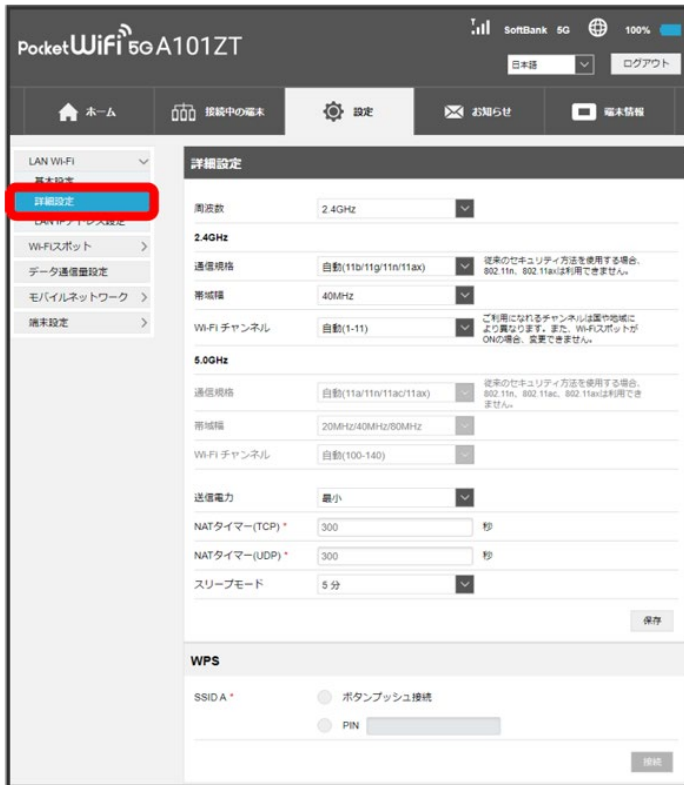
項目	説明
周波数	使用する周波数が表示されます。

通信規格(2.4GHz)	無線LANの通信規格を設定します。
帯域幅(2.4GHz)	無線LANチャンネルの周波数帯域幅を設定します。設定できる帯域は20MHz、40MHz、20MHz/40MHzです。
Wi-Fiチャンネル(2.4GHz)	無線LANのチャンネルを設定します。
通信規格(5.0GHz)¹	無線LANの通信規格を設定します。
帯域幅(5.0GHz)¹	無線LANチャンネルの周波数帯域幅を設定します。設定できる帯域は20MHz、20MHz/40MHz、20MHz/40MHz/80MHzです。
Wi-Fiチャンネル(5.0GHz)¹	無線LANのチャンネルを設定します。
送信電力	無線LANの送信電力を設定します。送信電力を抑えると他の通信との干渉を減少できます。
NATタイマー(TCP)	TCPセッション確立後、通信をしていない状態でセッションを保持できる時間を設定できます。入力できる値は30～86400秒です。
NATタイマー(UDP)	通信をしていない状態でUDPステート管理を保持できる時間を設定できます。入力できる値は30～86400秒です。
スリープモード	本機に無線LAN端末が接続されていない状態のとき、無線LAN機能を自動的にOFFにするかどうかを設定します。
WPS	WPS機能対応の無線LAN端末と接続するときに使用します。

1 周波数で「5GHz」または「2.4GHz/5GHz」を選択している場合のみ設定できます。

1


「設定」タブ → LAN Wi-Fi → 詳細設定



2

各項目を設定 → 保存



 LAN Wi-Fi詳細設定が設定されます。

WPS機能対応の無線LAN端末と接続する

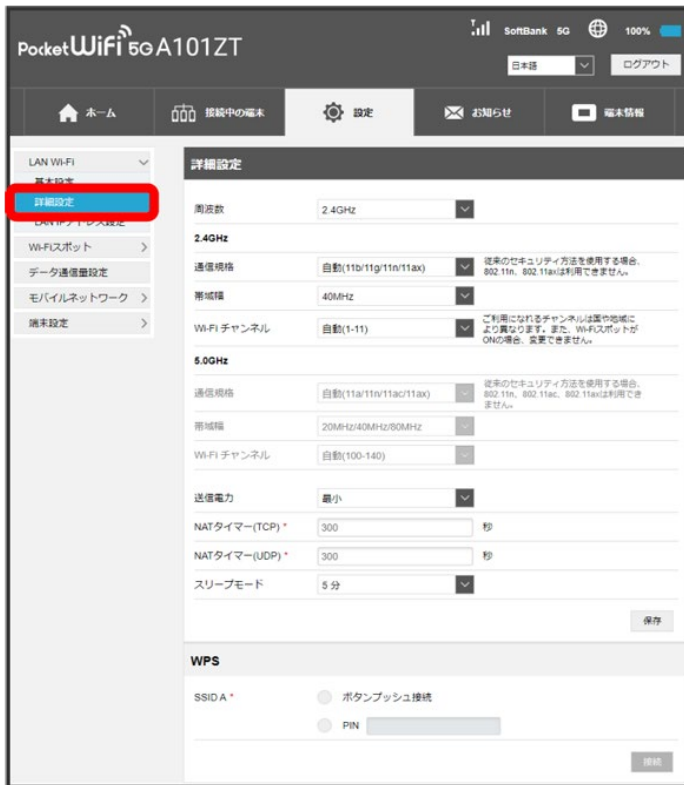
WPS機能対応の無線LAN端末と接続します。Wi-Fi名 (SSID) のSSID AとSSID Bそれぞれに接続することができます。

Wi-Fi名 (SSID B) で接続する場合は、マルチSSID機能 (SSID B) をONにしておく必要があります。

- 無線LAN端末の無線LAN機能をONにし、必要に応じてWPS設定の準備操作を行ってください。
- WPS機能の設定方法は機器によって異なります。お使いの無線LAN端末に付属されている取扱説明書などを参照してください。

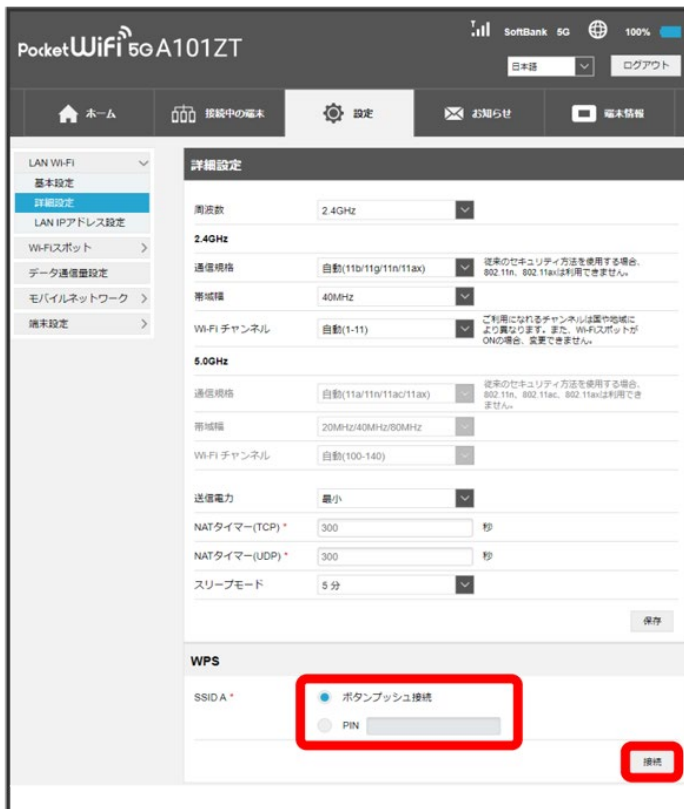
1

「設定」タブ  LAN Wi-Fi  詳細設定



2

WPS方式を選択 ➡ 接続

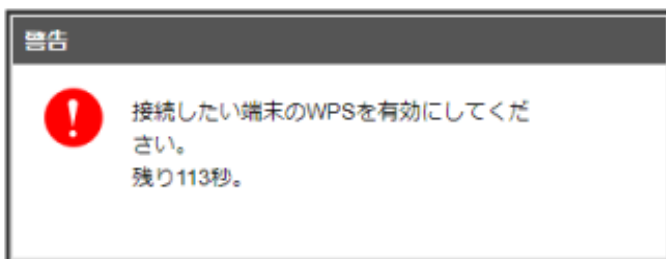


無線LAN端末からの接続を受け付ける状態になります。

- PINコード入力での接続にするか、またはボタンプッシュでの接続にするかが選択できます。


3

次の画面が表示されている間(120秒以内)に、無線LAN端末でWPS機能の接続設定を行う



- 「WPS接続に失敗しました。」と表示された場合は、OKを選択して手順2からやり直してください。

無線LAN端末でその他の設定が必要な場合には、画面表示に従って設定操作を行う

 接続に成功すると、WEB UIのホーム画面に表示されるWi-Fi接続台数のカウントが1つ増えます。

WPS機能ご利用時のご注意

SSIDステルス機能について

本機のSSIDステルス機能がONになっているとWPS機能は使用できません。SSIDステルス機能については、「LAN Wi-Fiの基本設定を行う(SSID A)」を参照してください。

暗号化方式について

暗号化方式をWEPに設定している場合、WPS機能は使用できません。

LAN(DHCP)を設定する

LAN内の端末にIPアドレスを割り当てる機能を設定します。

ここで設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
IPアドレス	本機のプライベートIPアドレスを設定します。
サブネットマスク	サブネットマスクを設定します。
VPNパススルー	LAN内のプライベートIPアドレスを持ったVPNクライアントの packets をインターネット側に通過させるかどうかを設定します。
DHCPサーバー	DHCP機能を利用するかどうかを設定します。
DHCP IPプール	無線LAN端末に割り当てる最小と最大のIPアドレスを設定します。
DHCPリース時間	IPアドレスのリース時間を設定します。


「設定」タブ  LAN Wi-Fi  LAN IPアドレス設定



2

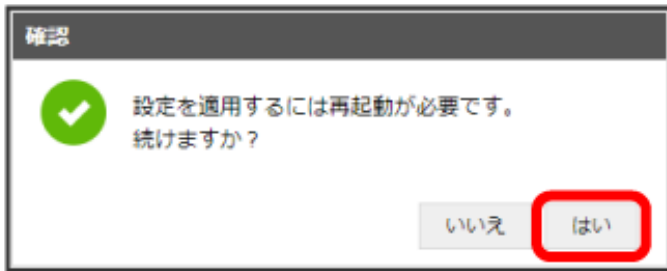
各項目を設定 → 保存



 確認画面が表示されます。

3

はい



 本機が再起動して、DHCPが設定されます。

Wi-Fiスポットを設定する

Wi-Fiスポットの設定をONにすると、会社の無線LANルーターや公衆無線LANサービスを利用してWi-Fiでインターネット接続できます。


- 接続している無線LAN端末の接続数によっては、最大通信速度が低下する場合があります。

1


「設定」タブ  Wi-Fiスポット



2

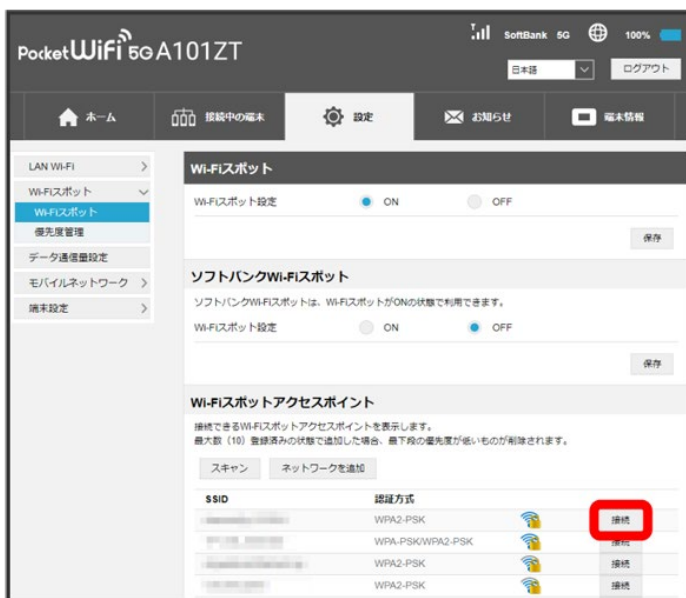
「Wi-Fiスポット設定」をON  保存



 周囲にあるWi-Fiスポットのアクセスポイントの一覧が表示されます。


3

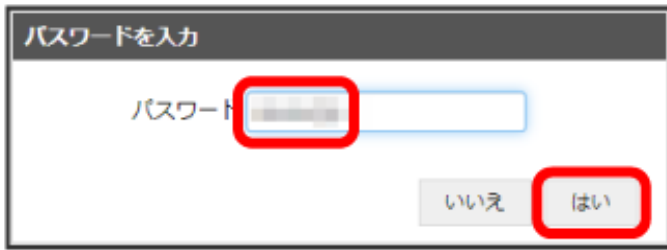
接続するアクセスポイントを**接続**



- **スキャン**をクリックすると、周囲にあるWi-Fiスポットのアクセスポイントを再検索します。

4

パスワード(セキュリティキー)を入力  はい



「モバイルネットワークとの接続が解除されます。続行しますか？」の確認画面が表示されます。「はい」をクリックするとアクセスポイントへの接続が開始されます。

選択したアクセスポイントに接続され、選択したアクセスポイントのWi-Fi名 (SSID) のWi-Fiアイコンがモバイルネットワークアイコンに変わります。ステータスバーには、ネットワーク状況のアイコンがモバイルネットワークアイコンからWi-Fiアイコンに変わり、無線LANの受信レベルアイコンが表示されます。

+ Wi-Fiスポットで新規にネットワークに接続する

「設定」タブ → Wi-Fiスポット → ネットワークを追加 → Wi-Fi名 (SSID) を入力 → 認証方式や暗号化方式を選択して表示に従ってパスワード (セキュリティキー) を入力 → 保存

入力したWi-Fi名 (SSID) の機器と接続されます。

! Wi-Fiスポット設定変更時のご注意

無線LANで接続した端末から、WEB UIでWi-Fiスポットの設定を変更すると、無線LANの接続が切れることがありますのでご注意ください。

ソフトバンクWi-Fiスポットを設定する

ソフトバンクWi-FiスポットをONにすると、ソフトバンクWi-Fiスポットのサービスエリアに入ったときに自動で接続されます。

- ソフトバンクWi-Fiスポット用パスワードは、ご契約時に設定した4桁の暗証番号です。

1

「設定」タブ → Wi-Fiスポット



2

「Wi-Fiスポット設定」のONを確認 → ソフトバンクWi-Fiスポットの「Wi-Fiスポット設定」をON



3

ソフトバンクWi-Fiスポット用のパスワードを入力 → 保存



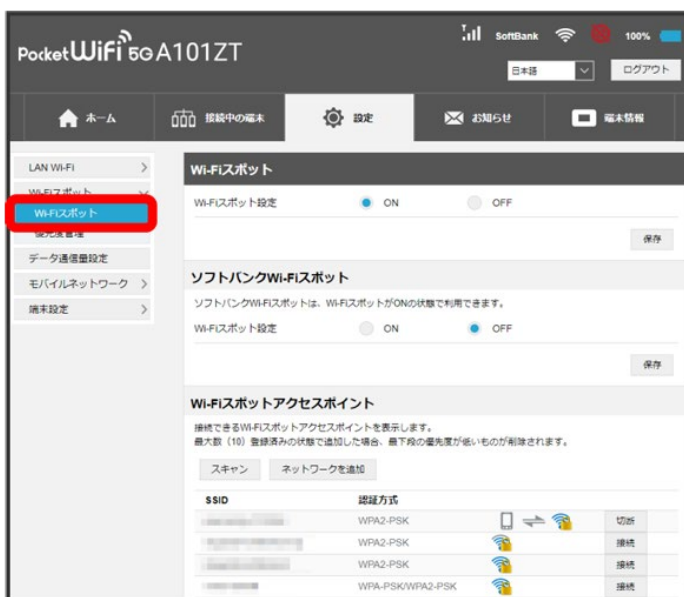
📌 ソフトバンクWi-Fiスポット設定が完了します。

接続先の優先度を設定する

接続先に優先順位を設定し、優先的に接続するアクセスポイントを指定できます。

1

「設定」タブ ➡ Wi-Fi スポット



📌 接続済みのWi-Fiスポットの一覧が表示されます。

「Wi-Fiスポット設定」のONを確認 → 優先度管理



優先度を変更したい接続先を選択 → 上へ移動 / 下へ移動



📏 クリックすると接続先の位置が上下移動して優先度を設定します。

- 接続先を編集する場合は、接続先を選択 → 編集 → 設定内容を編集 → 保存をクリックします。
- 接続先を削除する場合は、接続先を選択 → 削除 → はいをクリックします。

WPS機能対応のアクセスポイントと接続する

WPS機能対応のアクセスポイントと接続します。

- 接続する前に、Wi-Fiスポット機能をONにしておいてください。
- アクセスポイント端末の無線LAN機能をONにし、必要に応じてWPS設定の準備操作を行ってください。
- WPS機能の設定方法は機器によって異なります。お使いのアクセスポイント端末に付属されている取扱説明書などを参照してください。

1

「設定」タブ → Wi-Fiスポット



2

「Wi-Fiスポット設定」をON → 保存

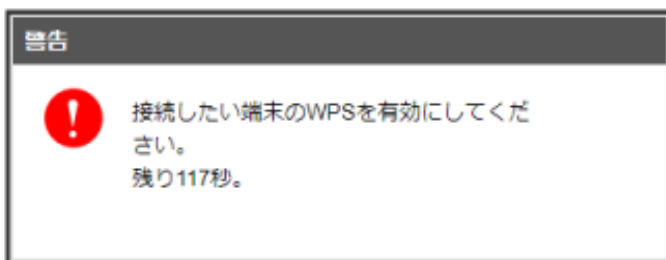


「Wi-FiスポットWPS」を接続




📶 アクセスポイント端末からの接続を受け付ける状態になります。

次の画面が表示されている間(120秒以内)に、アクセスポイント端末でWPS機能の接続設定を行う



- 「WPS接続に失敗しました。」と表示された場合は、OKを選択して手順3からやり直してください。

アクセスポイント端末でその他の設定が必要な場合には、画面表示に従って設定操作を行う

 アクセスポイントと接続されます。

接続中の無線LAN端末を確認する

「接続中の端末」タブで接続している端末を確認したり、接続できる端末を制限したりします。

↓ 接続中の無線LAN端末の一覧を表示する

↓ MACアドレスフィルタリングを設定する

接続中の無線LAN端末の一覧を表示する

本機に接続している無線LAN端末の一覧が表示されます。マルチSSID機能(SSID B)をONにしている場合は、Wi-Fi名(SSID B)に接続している端末も確認できます。

1

「接続中の端末」タブ → 接続端末



無線LANで接続中の端末名とMACアドレスが表示されます。

- 接続した端末がある場合は、**編集**をクリックして端末名をわかりやすい名称に変更できます。名称を入力して**保存**をクリックします。
- 接続する機器にてIPアドレスを固定で設定し使用している場合は、「接続端末なし」と表示されます。

MACアドレスフィルタリングを設定する

MACアドレスフィルタリングを有効にすると、接続を許可する無線LAN端末を指定できます。

- マルチSSID機能 (SSID B) をONにしてWi-Fi名 (SSID B) へ接続していた場合も、MACアドレスフィルタリングの対象となります。
- USBケーブルやクレードル (別売) を経由してのEthernet接続の場合は、MACアドレスフィルタリングの対象外となります。

1

「接続中の端末」タブ → MACアドレスフィルタリング



MACアドレスフィルタリングの設定画面が表示されます。

2

有効



許可端末リストと端末追加設定欄が表示されます。

- 有効にしていたMACアドレスフィルタリングを解除する場合は、無効➡保存をクリックしてください。

3

「端末を追加」の▶をクリック➡追加



MACアドレス入力欄が表示されます。

4

MACアドレスを入力 → 保存



許可端末リストに指定した端末が表示されます。

- 登録したMACアドレスを削除、編集して変更した場合も保存をクリックします。

! MACアドレスフィルタリング設定変更時のご注意

本機に無線LAN接続した端末で、WEB UIのMACアドレスフィルタリングを有効にする場合は、接続している端末のMACアドレスを追加して保存することを忘れないようご注意ください。

データ通信量を表示・設定する

モバイルネットワークのデータ通信量を本機のホーム画面やロック画面に表示するかどうかの設定や、データ通信量の最大通信量と通信量をリセットする日の設定ができます。表示されるデータ通信量は目安です。実際のデータ通信量と異なることがあります。実際のデータ通信量については、法人で契約された場合は管理者またはビジネスコールセンターにご確認ください。個人で契約された場合はお問い合わせ先にご確認ください。Wi-Fiスポット機能を利用した際のデータ通信量や、クレードル(別売)を利用してWAN側を有線LANで通信した場合のデータ通信量は含まれません。また、表示される最大通信量は契約された料金プランに連動したものではありません。適宜変更してご利用ください。

↓ データ通信量をホーム画面やロック画面に表示する

↓ 最大通信量を設定する

↓ 自動リセット日を設定する

データ通信量をホーム画面やロック画面に表示する

本機のホーム画面やロック画面に、ご利用開始もしくはリセットしてから現在までのデータ通信量の表示／非表示を設定できます。

- お買い上げ時はOFFに設定されています。

1


「設定」タブ → データ通信量設定



2

「データ通信量をロック画面・ホーム画面に表示」をON/OFF➡保存





 本機のホーム画面やロック画面に、ご利用開始もしくはリセットしてから現在までのデータ通信量が表示されます。

- 設定をONにした場合、最大通信量に達した際にポップアップを表示してお知らせします。

最大通信量を設定する

毎月のデータ通信量の目安値を設定できます。設定したデータ通信量を超えると、本機のホーム画面の表示でお知らせします。

- 最大通信量で設定したデータ通信量を超えると、本機の (データ通信量アイコン)が (赤いバーのアイコン)に変わります。お使いいただく際の目安の表示となり、それ以上通信ができなくなることを示すものではありません。

- 設定する最大通信量はご契約されるプランと連動したものではありません。また、本機能でカウントするデータ量は端末側の目安でのデータ量となり実際のデータ量とは異なりますので、ご注意ください。

1

「設定」タブ → データ通信量設定



2

最大通信量とする数値を入力 → 通信量の単位を選択 → 保存



最大通信量が設定されます。

- 数値は1～999の範囲で入力できます。
- 単位はGBまたはMBを選択できます。

自動リセット日を設定する

毎月、データ通信量を自動的にリセットする日を設定できます。
設定した日付から、翌日になるタイミングでリセットされます。

1

「設定」タブ → データ通信量設定



2

自動リセット日を入力 → 保存



📶 データ通信量を自動的にリセットする日が設定されます。

- 数値は1～31の範囲で入力できます。
- 設定した日付から、翌日に変わるタイミングでリセットされます。自動リセット日を31に設定すると、月末日が31日に満たない月でも月末日の翌日に変わるタイミングでリセットされます。

「リセット」と「自動リセット」について

「リセット」と「自動リセット」では、リセットする内容が異なります。

「リセット」は、WEB UIの「ホーム」タブに表示されている「通信量」にあるリセットをクリックするか、本機のメニューで行うリセットにより、即時に累積されたデータ通信量の数値をリセットします。

「自動リセット」は、当月のデータ通信量のみを、設定した自動リセット日から翌日に変わるタイミングでリセットします。リセット日以降のデータ通信量は引き続き累積します。

リセットされた日は、WEB UIの「ホーム」タブに表示されている「通信量」の「前回リセット日」で確認できます。

モバイルネットワークを設定する

モバイルネットワークをご利用になる場合、本機は特別な設定なしに自動でネットワーク接続が可能です。アクセスポイント(APN)を変更して接続するには、接続先に応じたプロファイル作成などが必要になる場合があります。

↓ ネットワークを設定する

↓ 国際ローミングを設定する

↓ モバイルネットワークを検索する

↓ プロファイルを作成する

↓ PINコードについて

↓ PIN認証を設定する

↓ PIN認証を行う(WEB UIから)

↓ PIN認証を行う(本体から)

↓ PINコードを変更する

ネットワークを設定する

モバイルネットワークを設定します。

1

「設定」タブ → モバイルネットワーク → ネットワーク設定



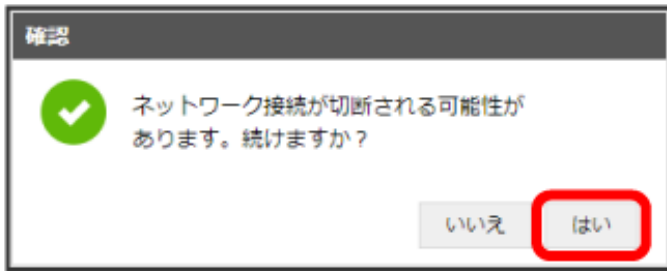
2


5G/4G/LTE/3G / 5G/4G/LTE / 4G/LTE/3G / 4G/LTE → 保存



3

はい



 ネットワークが設定されます。

国際ローミングを設定する


国際ローミングの利用をONにします。

1

「設定」タブ  モバイルネットワーク  ネットワーク設定



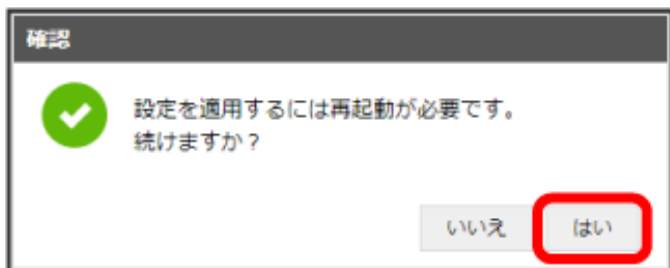
2


「国際ローミング」をON  保存



3

はい



 本機の再起動後に、国際ローミングの設定が変更されます。

- 海外でのご利用は高額となる場合がありますのでご注意ください。

国際ローミング中にモバイルネットワークを設定する

国際ローミング中に、モバイルネットワークを手動で検索して設定できます。詳しくは、「モバイルネットワークを検索する」を参照してください。

海外ご利用時のご注意

海外から日本に移動したときは、電源をいったん切り、再度入れ直してください。

モバイルネットワークを検索する

モバイルネットワークを検索して、ネットワークを設定できます。日本国内では、自動モードのみご利用になります。設定の変更はできません。

1

「設定」タブ → モバイルネットワーク → ネットワーク設定



2

手動 → ネットワークを検索 → はい

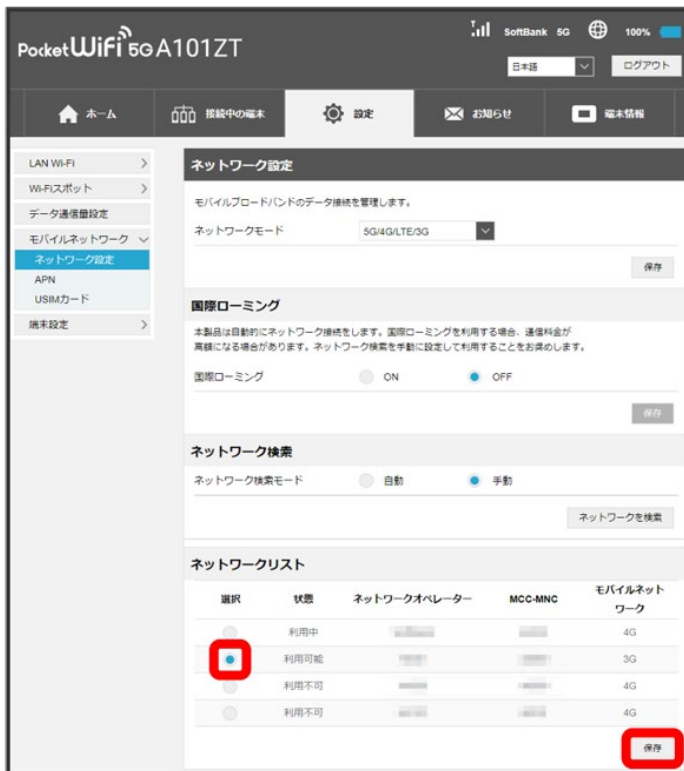



設定できるモバイルネットワークのリストが作成されます。

- 確認画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

3

設定するモバイルネットワークを選択 → 保存



 ネットワークが設定されます。

プロフィールを作成する

接続先のAPNを追加・変更するには、次の項目を設定して新しいプロフィールを作成します。


項目	説明
現在のプロフィール	現在選択されているプロフィールを表示します。
プロフィール	使用するプロフィールを選択します。 ¹
IPタイプ	IPタイプを選択します。
プロフィール名	プロフィール名を入力します。
APN	APNを入力します。
認証	認証方式を選択します。
ユーザー名	ユーザー名を入力します。
パスワード	パスワードを入力します。
DNS設定	DNS設定を選択します。

- 1 **[法人]閉域網契約専用APN(共通)**は、当社が提供する法人のお客様向け閉域網サービス「ネットワーク・VPN ゲートウェイ セキュアモバイルアクセス」専用の共通APNです。
ご利用には別途「ネットワーク・VPN ゲートウェイ セキュアモバイルアクセス」のご契約が必要です。
「ネットワーク・VPN ゲートウェイ セキュアモバイルアクセス」に関する詳細については、
https://www.softbank.jp/biz/cloud/sdngateway/secure_mobile_ac/をご覧ください。

1

「設定」タブ  モバイルネットワーク  APN



 現在のプロフィールが表示されます。


新規追加



 新規プロファイルの作成画面が表示されます。

各項目を設定 → 保存



 新規プロファイルが作成され、プロファイル管理画面に戻ります。「プロファイル」のプルダウンメニューに新規のプロファイル名が表示され、選択すると新規のプロファイルの内容に切り替わります。

- 新規のプロファイルを表示して、**削除**をクリックすると、プロファイルを削除できます。

PINコードについて

PIN(Personal Identification Number)は、不正ユーザーがUSIMカードを使用することを防ぐために使われるコードです。

- PIN認証を有効に設定すると、電源を入れたときに本機またはWEB UIからPINコードを入力しないと本機を使用することができなくなります。
- PINコードを3回連続で間違えるとPINロック状態になります。その場合PINロック解除コード(PUKコード)が必要になります。PINロック解除コード(PUKコード)については、お問い合わせ先にご確認ください。またPINロック解除コード(PUKコード)を10回連続で間違えると、完全ロック状態となります。完全ロック状態となった場合は所定の手続きが必要になります。お問い合わせ先までご連絡ください。

PIN認証を設定する

PINコードによる認証を設定します。

お買い上げ時のUSIMカードのPINコードは、「9999」に設定されています。

1

「設定」タブ → モバイルネットワーク → USIMカード



2

「PIN認証／変更」の「有効」を確認 → 保存



3

4～8桁のPINコードを入力 → OK



電源を入れたときに本機またはWEB UIからPINコードの入力が必要になります。

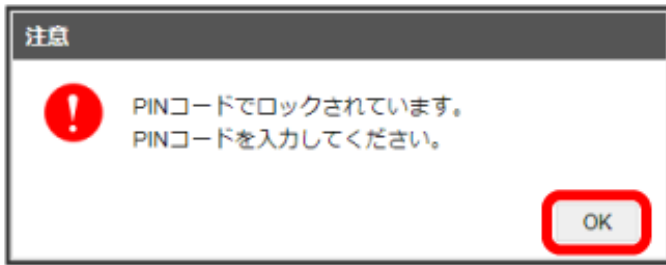
- PIN認証を無効にする場合は、操作²で「PIN認証／変更」の無効を確認 → 保存 → 4～8桁のPINコードを入力 → OKをクリックします。

PIN認証を行う(WEB UIから)

本機の電源を入れてパソコン接続したときに、パソコンからWEB UIへアクセスしようとする、「PINコードでロックされています。PINコードを入力してください。」という注意画面が表示されます。


1

注意画面でOK



 PINコード入力画面が表示されます。

2

4～8桁のPINコードを入力 → 




 正しいPINコードが入力されると、WEB UIの「ホーム」タブ画面が表示されます。

- 本機のディスプレイにホーム画面が表示されます。
- 必要に応じてログインしてください。

PIN認証を行う(本体から)

本機の電源を入れると、PINコード入力画面が表示されます。

1

4～8桁のPINコードを入力 → 



正しいPINコードが入力されると、ホーム画面が表示されます。

- PINコードの入力方法は、「文字を入力する」を参照してください。

PINコードを変更する

PINコードは、必要に応じて4～8桁のお好きな番号に変更できます。PINコードの変更は、PIN認証が有効に設定されているときにできます。


1

「設定」タブ → モバイルネットワーク → USIMカード




「PIN認証／変更」のPINコードを変更



 PINコードを変更するコード入力欄が表示されます。

各項目を設定 ➡ 保存



 PINコードが変更されます。

端末設定を行う

本機の情報を確認したり、WEB UIのログインパスワードを変更できます。

また、ソフトウェアの更新を設定します。

ソフトウェア更新の自動更新をONにすると、定期的にアップデートを確認して、新しいソフトウェアが見つかったら、自動的に更新します。OFFにすると、アップデートは確認しますが、自動でダウンロードは行いません。

- ↓ WEB UIのログインパスワードを変更する
- ↓ 省電力モードを設定する
- ↓ ソフトウェアの自動更新を設定する
- ↓ ソフトウェアの更新を行う
- ↓ 接続履歴を表示・編集する
- ↓ ファイアウォールを設定する
- ↓ IPアドレスやポートのフィルタリングを設定する
- ↓ IPアドレスやポートのフィルタリングを解除する
- ↓ ポートマッピングを設定する
- ↓ ポートマッピングを解除する
- ↓ WAN側のPING応答を設定する
- ↓ DMZを設定する
- ↓ ドメイン名フィルタを設定する
- ↓ ドメイン名フィルタを解除する
- ↓ UPnPを設定する
- ↓ 圏外通知を設定する
- ↓ Wi-Fi自動切断を設定する
- ↓ 高速起動を設定する
- ↓ Bluetoothを設定する
- ↓ USB通信規格を設定する
- ↓ クレードル(別売)装着時のモードを設定する
- ↓ 本機をリセットする

WEB UIのログインパスワードを変更する

ログイン時に入力するパスワードを変更できます。

- セキュリティ保護のため、ログインパスワードは定期的に変更することをおすすめします。
- ログインパスワードを設定する際は、安全レベルがより高くなるものに設定してください。
- 使用できる文字は半角英数字(大文字も可)および半角記号(!#\$%+,-.:%:=?@[^_{}~)で最大32文字です。

1


「設定」タブ → 端末設定 → Web UIパスワード



2

現在のパスワードを入力 → 新しいパスワードを入力 → 新しいパスワードを再入力 → 保存



 新しいパスワードが設定され、WEB UIホーム画面に戻ります。

省電力モードを設定する

消費電力を抑え、本機の利用可能な時間を長くできます。

1

「設定」タブ  端末設定  省電力モード



ON → 保存



「省電力モード」がONに設定されます。

- 省電力モードをONにすると、モバイルネットワーク、Wi-Fiの通信速度が抑えられ、下り最大約2Mbpsまで制限されます。

ソフトウェアの自動更新を設定する

ソフトウェアの更新に関する設定を行います。

自動更新をONにすると、ソフトウェアを自動的に更新します。OFFにすると、新しいソフトウェアがあるかどうかは確認しますが、自動的に更新されません。


「設定」タブ → 端末設定 → ソフトウェア更新



2

ON/OFF → 保存



 ソフトウェア自動更新機能のON/OFFが切り替わります。

- 自動更新機能をONにしていると、最新のソフトウェアがある場合はソフトウェアが更新されます。通信中、ローミング中、また電池残量が30%未満の場合は更新が開始されません。

ソフトウェアの更新を行う

1

「設定」タブ → 端末設定 → ソフトウェア更新

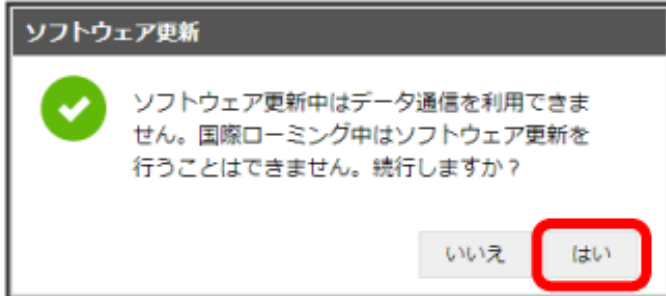


2

手動更新



はい



最新のソフトウェアを確認します。最新のソフトウェアがある場合はソフトウェアが更新されます。

- 使用中のソフトウェアが最新の場合は、「お使いのソフトウェアは最新です。」と表示されます。

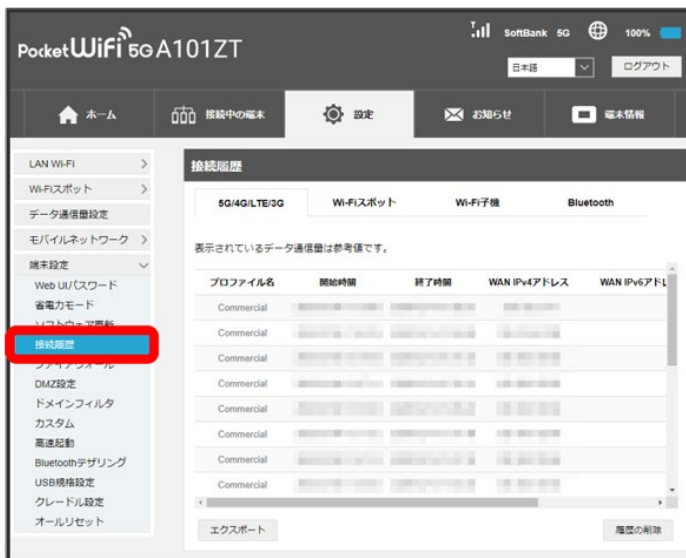
ソフトウェアの更新について

ソフトウェア更新にパケット通信料はかかりません。
ソフトウェア更新中は、他の機能は利用できません。
国際ローミング中はソフトウェア更新を利用できません。

接続履歴を表示・編集する

過去の接続履歴を表示・編集します。履歴には接続時のプロフィール名、開始／終了時間、アップロード／ダウンロードのデータ通信量などが表示されます。

「設定」タブ → 端末設定 → 接続履歴



🇯🇵 接続履歴の一覧が表示されます。

- 「5G/4G/LTE/3G」「Wi-Fiスポット」「Wi-Fi子機」「Bluetooth」の各タブを切り替えると、本機が接続したモバイルネットワークやWi-Fiスポット、および本機に接続した無線LAN端末やBluetooth機器の接続履歴を確認できます。
- USB接続やEthernet接続の履歴は閲覧できません。
- 保存できる履歴は最大で「5G/4G/LTE/3G」が50件、「Wi-Fiスポット」が20件、「Wi-Fi子機」が20件、「Bluetooth」が50件です。履歴が最大件数を超えると、古い履歴が削除され新しい履歴で上書きされます。

+ 接続履歴を編集する

履歴の削除をクリックすると、表示されている履歴を全件削除します。

エクスポートをクリックすると、履歴をテキストファイルでパソコンにダウンロードして保存できます。

ファイアウォールを設定する

ファイアウォール機能に関する詳細設定を行います。

ここで設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
ファイアウォール	ファイアウォール機能を使用するかどうかを設定します。
IPアドレスフィルタリング	IPアドレスフィルタ機能を使用するかどうかを設定します。
リスト種別	作成するフィルタリングのリスト種別を選択します。IPアドレスフィルタリングをONにしているときに表示されます。
ポートマッピング	ポートマッピング機能を使用するかどうかを設定します。
WAN側のPING応答	WAN側のPING応答機能を使用するかどうかを設定します。

1

「設定」タブ → 端末設定 → ファイアウォール



2

「ファイアウォール」をON → 保存



ファイアウォールがONになり、IPアドレスフィルタリングとポートマッピング、WAN側のPING応答が設定できるようになります。

- ファイアウォールをONにしても、IPアドレスフィルタリングやポートマッピング、WAN側のPING応答は一

括でONにはなりません。

- ファイアウォールをOFFにした場合、IPアドレスフィルタリングやポートマッピング、WAN側のPING応答をONに設定していても無効になります。

IPアドレスやポートのフィルタリングを設定する

設定したルールに従い、インターネットから送られてきた通信の送信元と送信先のアドレスからファイアウォールを通過させるか判断します。

ここで設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
送信元IPアドレス	ルールを適用する送信元端末のIPアドレスを設定します。 IPアドレスは、LAN側で使用しているIPアドレスの範囲内で指定します。
送信元ポート範囲	ルールを適用する送信元端末のポート番号を設定します。
送信先IPアドレス	ルールを適用する送信先端末のIPアドレスを設定します。
送信先ポート範囲	ルールを適用する送信先端末のポート番号を設定します。
プロトコル	ルールを適用するプロトコルを選択します。
ステータス	ルールを適用するかどうかを設定します。
IP設定	IPv4／IPv6を設定します。
オプション	ルールを登録したり、編集や削除したりします。

1

「設定」タブ → 端末設定 → ファイアウォール



- 「ファイアウォールを設定する」を参照し、ファイアウォールをONにしてから操作してください。

2

「IPアドレスフィルタリング」をON → 拒否リスト / 許可リスト → 保存



- ONを選択して、作成するフィルタリングのリスト種別を選択します。

3

追加




 フィルタリングするルールの設定項目一覧が表示されます。

4

各項目を入力  保存



 設定したルールが保存され、フィルタリングが設定されます。

- IPv6アドレスを設定する場合は、IPアドレスの末尾にプレフィックスを入力する必要があります。
- リスト種別が「許可リスト」の場合、ステータスを「接続しない」に設定すると、設定したIPアドレスがフィルタリングされ、接続が拒否されます。「接続する」に設定すると接続は許可されます。
- リスト種別が「拒否リスト」の場合、ステータスを「接続する」に設定すると、設定したIPアドレスはフィルタリングされず、接続が許可されます。フィルタリングを解除するのではなく、一時的に無効にしたいときに利用します。「接続しない」に設定すると接続は拒否されます。

IPアドレスやポートのフィルタリングを解除する

1

「設定」タブ → 端末設定 → ファイアウォール



2

IPアドレスフィルタリングのリストで削除


送信元IPアドレス	送信元ポート範囲	送信先IPアドレス	送信先ポート範囲	プロトコル	ステータス	IP設定	アクション
1 - 65535	1 - 65535	ALL	ALL	接続する	IPv4	編集	削除

67/187

各種機能を設定する (WEB UIを使用する)

はい



 削除されます。

ポートマッピングを設定する

インターネットからLAN内の特定の端末にアクセスできるように仮想サーバーを設定します。
ここで設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
名前	仮想サーバーの名前を設定します。
送信元ポート	送信元ポート番号を設定します。
送信先IPアドレス	サーバーとして公開するLAN側端末のIPアドレスを設定します。 IPアドレスは、LAN側で使用しているIPアドレスの範囲内で指定します。
送信先ポート	サーバーとして公開するLAN側の特定の端末に、パケットを転送する際の送信先ポート番号を設定します。
プロトコル	ルールを適用するプロトコルを選択します。
ステータス	ルールを適用するかどうかを設定します。
オプション	ルールを登録したり、編集や削除したりします。

「設定」タブ  端末設定  ファイアウォール



- 「ファイアウォールを設定する」を参照し、ファイアウォールをONにしてから操作してください。

2

「ポートマッピング」をON → 保存



3

追加

69/187

各種機能を設定する (WEB UIを使用する)



4

各項目を入力 → 保存



設定したルールが保存され、ポートマッピングが設定されます。

- ステータスをONにすると、設定した内容はポートマッピングの対象になります。ステータスをOFFにすると対象外になります。

ポートマッピングを解除する

1

「設定」タブ → 端末設定 → ファイアウォール



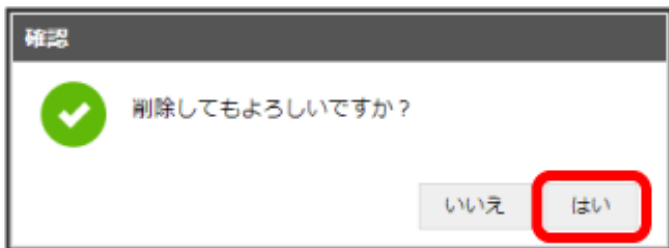
2

ポートマッピングのリストで削除



3

はい



 設定が削除されます。

WAN側のPING応答を設定する

WAN側からのPINGに対応するかどうかを設定します。

1

「設定」タブ → 端末設定 → ファイアウォール



■ 「ファイアウォールを設定する」を参照し、ファイアウォールをONにしてから操作してください。

2

「WAN側のPING応答」をON → 保存



WAN側からのPING応答がONになります。

- 利用するネットワークによってはPING応答が返らないことがあります。
- 本設定の有効／無効に関わらず、LAN側からのPINGに対しては応答します。

DMZを設定する

外部のネットワークからアクセスできるIPアドレスを設定します。

1


「設定」タブ → 端末設定 → DMZ設定



2

「DMZ設定」をON → IPアドレスを入力 → 保存



 DMZ設定がONになります。

ドメイン名フィルタを設定する

LAN内のコンピュータが特定のウェブサイトアクセスすることを制限するためにフィルタ設定を行います。

1

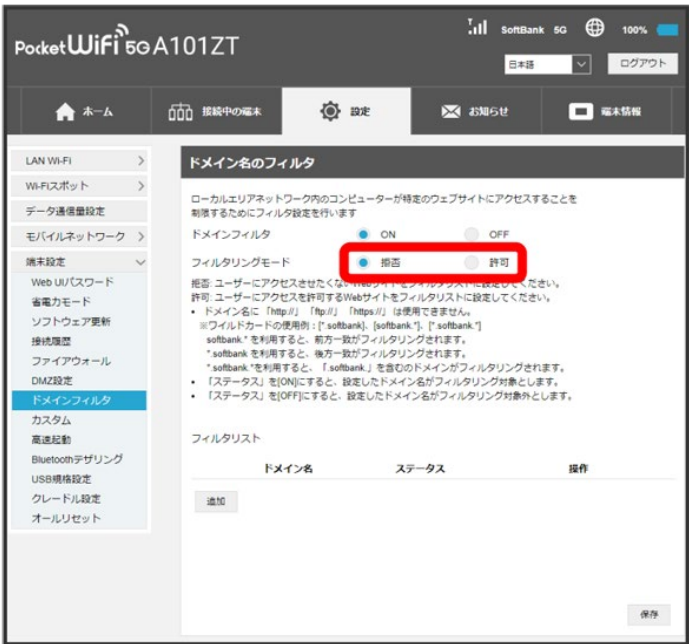
「設定」タブ  端末設定  ドメインフィルタ



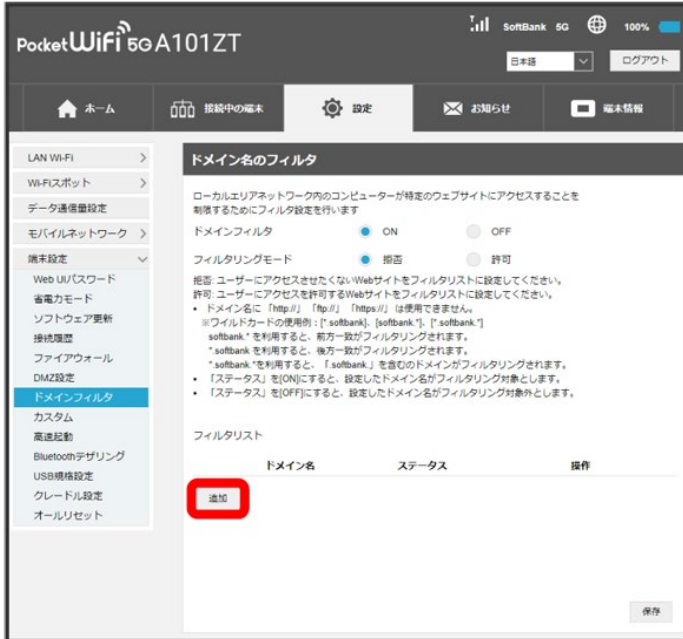
ON → 保存



「フィルタリングモード」を拒否/許可




追加



各項目を入力 → 保存



 ドメイン名フィルタの設定が完了します。

- フィルタリングモードで**拒否**を選択した場合は、アクセスさせたくないウェブサイトをフィルタリストに設定します。**許可**を選択した場合は、アクセスを許可するウェブサイトをフィルタリストに設定します。
- ドメイン名に「http://」「ftp://」「https://」は使用できません。
- ステータスを**ON**に設定すると、設定したドメイン名はフィルタリングの対象になります。ステータスを**OFF**に設定するとフィルタリングの対象外になります。

ドメイン名フィルタを解除する

1

「設定」タブ  端末設定  ドメインフィルタ



2


フィルタリストで**削除**



3

はい



 削除されます。

UPnPを設定する

UPnP対応の周辺機器、AV機器、電化製品、またはメッセージソフトなどのUPnP対応アプリケーションを使用するときに設定します。

1


「設定」タブ → 端末設定 → カスタム



2

「UPnP設定」をON → 保存



 UPnPが設定されます。

圏外通知を設定する

インターネット接続圏外になったとき、Webブラウザに圏外であることを通知するかどうかを設定します。

- ONにすると、パソコンやスマートフォンのWebブラウザの画面にインターネット接続圏外でページの表示

ができない旨が表示されます。

1


「設定」タブ → 端末設定 → カスタム



2

圏外通知の「通知設定」をON → 保存



 通知設定が設定されます。

Wi-Fi自動切断を設定する

本機がネットワークの圏外になったとき、無線LAN端末との通信を自動的に切断するかどうかを設定します。

1

「設定」タブ → 端末設定 → カスタム



2

Wi-Fi自動切断の「設定」をON → 保存



Wi-Fi自動切断が設定されます。

- 無線LAN接続が自動切断された場合でも、USB接続、クレードル(別売)を利用しての有線LAN接続、Bluetooth接続は継続されます。

高速起動を設定する

高速起動をONにすることで、電源ON時の時間を短縮することができます。

お買い上げ時はONに設定されています。なお、高速起動がONの場合、電源OFFの状態でも少量の電池を消費しますのでご注意ください。

1


「設定」タブ → 端末設定 → 高速起動



2

ON/OFF → 保存



 高速起動の設定が完了します。

Bluetoothを設定する

本機とスマートフォンなどをBluetoothで接続してデータ通信ができます。

- BluetoothテザリングをONにすると、無線LAN機能が無効になります。無線LAN接続中の機器は接続が切断されますのでご注意ください。

1


「設定」タブ → 端末設定 → Bluetoothテザリング



2

ON / OFF → 保存



 Bluetoothが設定されます。

USB通信規格を設定する

USBの通信規格を設定します。

1


「設定」タブ → 端末設定 → USB規格設定



2

USB 3.1 / USB 2.0 → 保存



 USB通信規格が設定されます。

クレードル(別売)装着時のモードを設定する

本機をクレードル(ZEEBT1)(別売)に取り付けたときのモードを設定します。

1

「設定」タブ  端末設定  クレードル設定



各項目を設定 → 保存



クレードル(別売)装着時のモードが設定されます。

- 「WAN/LANスイッチ」でWANを選択した場合は、「モード切替」でルーターモード/AP/ブリッジモードを選択してください。本機とルーター機能を持たない機器などをEthernet接続する場合は、ルーターモードに設定してください。本機とルーター機能を持つ機器などをEthernet接続する場合は、AP/ブリッジモードに設定してください。

本機をリセットする

本機の設定をお買い上げ時の状態に戻します。

- USIMカードの内容を除き、本体設定がすべてお買い上げ時の状態に戻りますので、ご注意ください。
- 本機のリセットボタンからもリセットすることができます。


「設定」タブ → 端末設定 → オールリセット



2

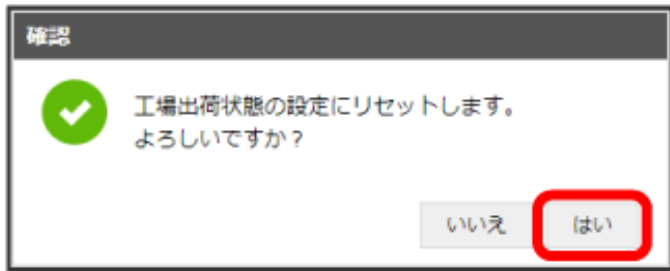
オールリセット




 確認画面が表示されます。

3

はい



 本機が再起動し、お買い上げ時の設定に戻ります。

お知らせを確認する

新しいお知らせを受信した場合、本機のホーム画面のタッチメニューにお知らせの件数が表示されます。WEB UIで操作中はお知らせの受信通知メッセージが表示されます。お知らせは、「お知らせ」タブから確認できます。

↓ お知らせを確認する

↓ お知らせを選択して削除する

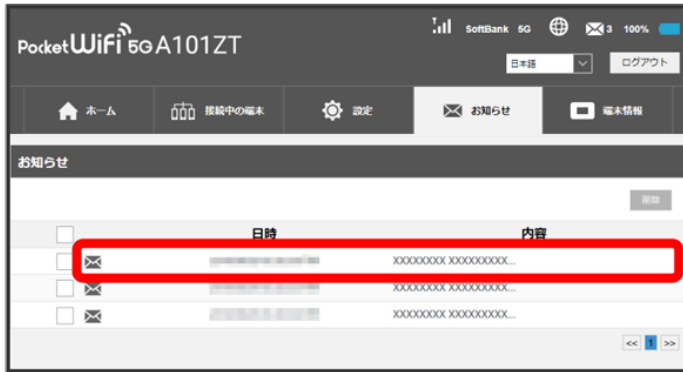
お知らせを確認する

1

メインメニューの「お知らせ」タブ



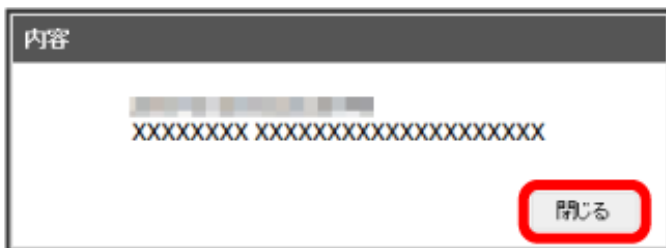
確認するお知らせを選択



ポップアップ画面でお知らせの内容が表示されます。

- 新着のお知らせの受信通知メッセージがポップアップ画面で表示された場合は、「はい」をクリックします。

お知らせの内容を確認 → 閉じる



ポップアップ画面を閉じます。

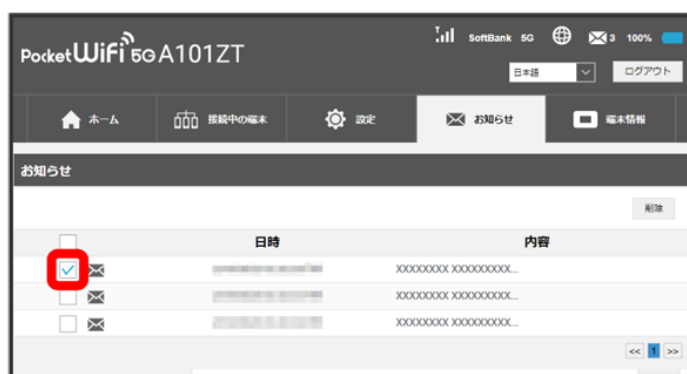
お知らせを選択して削除する

メインメニューの「お知らせ」タブ



2

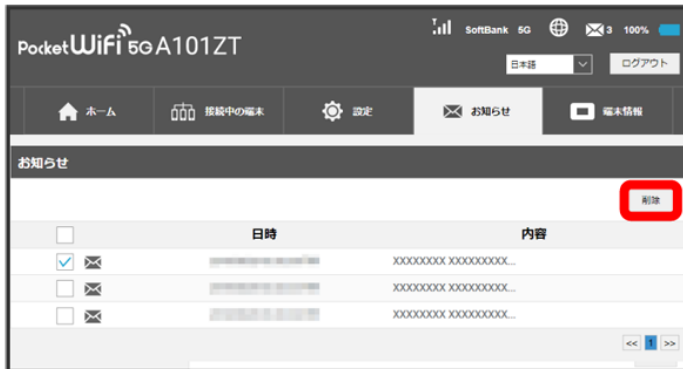
削除するお知らせにチェックを付ける



- タイトル行のチェックボックスにチェックを付けると全件を選択できます。

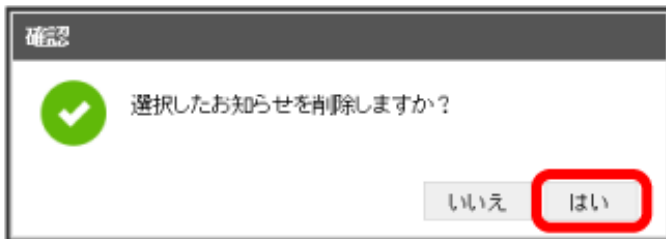
3


削除



4

はい



 選択したお知らせが削除されます。

端末情報を表示する

↓ [本機の情報を確認する](#)

本機の情報を確認する

本機のソフトウェアバージョンなど、次の各種情報を確認できます。

項目	説明
電話番号	USIMカードに登録されている電話番号です。
現在のAPN	現在のAPNです。
IMEI	本機の製造番号です。
SSID A	本機のWi-Fi名 (SSID A) です。
SSID B	本機のWi-Fi名 (SSID B) です。マルチSSID機能 (SSID B) がONの場合に表示されます。
SSID A接続数	本機のWi-Fi名 (SSID A) に接続している端末の台数と最大接続可能台数です。
SSID B接続数	本機のWi-Fi名 (SSID B) に接続している端末の台数と最大接続可能台数です。マルチSSID機能 (SSID B) がONの場合に表示されます。
LANDメイン	本機のLANDメインです。
LAN IPアドレス	本機のLAN側IPアドレス (プライベートIPアドレス) です。
WAN IPv4アドレス	本機に割り当てられたIPv4アドレスです。このIPアドレスでインターネットに接続します。
WAN IPv6アドレス	本機に割り当てられたIPv6アドレスです。このIPアドレスでインターネットに接続します。IPタイプをIPv6もしくはIPv4/IPv6に設定しているAPNを使用する場合に表示されます。
MACアドレス	本機に割り当てられたMACアドレスです。
ソフトウェアバージョン	現在のソフトウェアのバージョンです。
ハードウェアバージョン	ハードウェアのバージョンです。

1


メインメニューの「端末情報」タブ



2

項目を確認



 端末情報が表示されます。

ヘルプを表示する

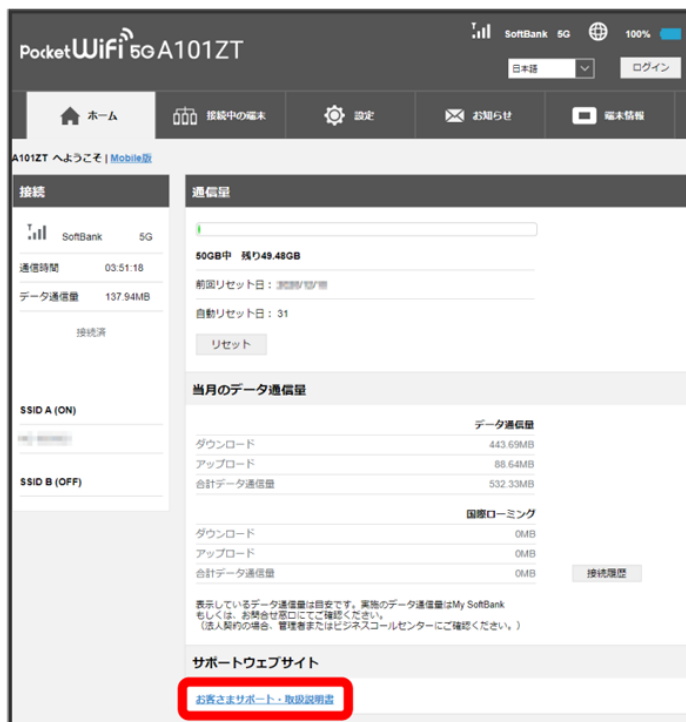
↓ サポートウェブサイトを表示する

サポートウェブサイトを表示する

お客さまサポート、取扱説明書のサポートウェブサイトを表示します。

1

ホーム画面で **お客さまサポート・取扱説明書**




2

項目を選択

97/187

各種機能を設定する (WEB UIを使用する)

 「お客さまサポート」／「取扱説明書」のウェブサイトが表示されます。

モバイル機器から設定を行う

スマートフォンなどからWEB UIにアクセスすると、モバイル機器用の画面が表示されます。

- すべてのモバイル機器での動作を保証するものではありません。
- モバイル用WEB UIとパソコン用WEB UIとでは、利用できる機能が異なります。

↓ モバイル機器からWEB UIを起動する

↓ モバイル機器からのWEB UI画面の見かた

↓ モバイル機器からWEB UIにログインする

モバイル機器からWEB UIを起動する

1

モバイル機器が、本機と無線LAN接続されていることを確認

- 無線LAN接続の方法は、「無線LANで接続する」を参照してください。


2

Webブラウザを起動し、アドレス入力欄にURL (http://web.setting) を入力

 WEB UIのホーム画面が表示されます。

- 必要に応じて「言語」欄のリストから画面表示に使用する言語を選択してください。

モバイル機器からのWEB UI画面の見かた

	項目	説明
	1 言語	WEB UIで表示する言語を切り替えます。
	2 接続情報	受信レベルのアイコン： モバイルネットワークの受信レベルをアイコンで表示します。 ネットワークオペレーター表示： 接続中のネットワークオペレーター名を表示します。 ネットワークの種類： 5G/4G/LTE/3Gのいずれかを表示します。 電池残量のアイコン： 電池残量をアイコンで表示します。 接続時間： 接続してから現在までの通信時間を表示します。 データ通信量： 接続してから現在までの送信/受信データ通信量を表示します。 接続ボタン： ネットワークへの自動接続が失敗した場合に、手動でネットワークに接続します。
	3 通信量	送受信データ通信量： リセット後から現在までの送受信データ通信量を表示します。 前回リセット日： 直近のリセット日を表示

		<p>します。</p> <p>自動リセット日: 自動にリセットされる日 を表示します。</p> <p>リセットボタン: 手動でデータ通信量の 計測をリセットします。</p> <p>当月のデータ通信量: リセット後にアップロード ／ダウンロードしたデー タ量などを表示します。</p>
	4 メインメニュー ¹	メニューを切り替えま す。
	5 ログイン／ログアウト	WEB UIへのログイン／ ログアウトを選択しま す。
	6 PC版	パソコン版のWEB UIに 切り替えます。


1 WEB UIにログインしていない場合は、ログインパスワードの入力が必要です。

モバイル機器からWEB UIにログインする

1


WEB UIのホーム画面で**ログイン**

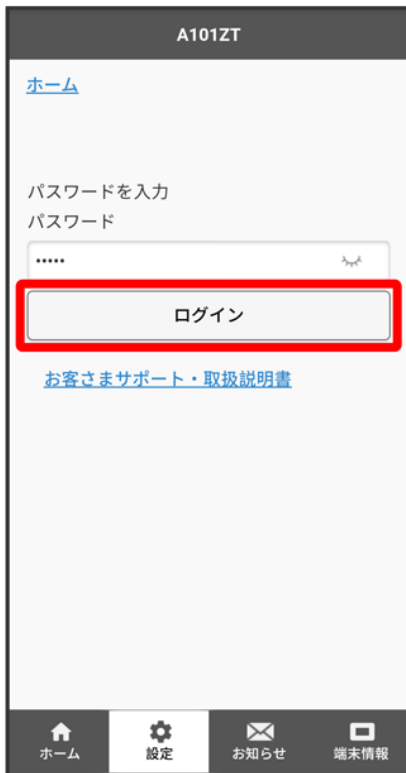



 ログイン画面が表示されます。

- メインメニューの項目 (設定 / お知らせ / 端末情報) をタップしても、ログイン画面が表示されます。

2

ログインパスワードを入力  ログイン



 画面右上に「ログアウト」ボタンが表示され、ログインが完了します。メインメニューの項目（**設定**／**お知らせ**／**端末情報**）をタップしてログインした場合は、それぞれのページが表示されます。

- お買い上げ時のログインパスワードは、「admin」に設定されています。

お買い上げ時のログインパスワードについて

セキュリティ保護のため、お買い上げ時のログインパスワードは変更することをおすすめします。

お買い上げ時のログインパスワードを使用している場合は、WEB UIログイン後にログインパスワードの変更を促すメッセージが表示されます。**はい**をクリックしてログインパスワードを変更してください。

ログインパスワードを変更する方法は、「WEB UIのログインパスワードを変更する」を参照してください。

LAN Wi-Fi設定を行う

↓ LAN Wi-Fiの基本設定を行う(SSID A)

↓ マルチSSID機能をONにする(SSID B)

LAN Wi-Fiの基本設定を行う(SSID A)

Wi-Fi名(SSID A)について無線LANの基本的な設定を行います。


ここで設定する項目は次のとおりです。

項目	説明
Wi-Fi	無線LANを使用するかどうかを設定します。
マルチSSID	Wi-Fi名(SSID B)も使用できるように設定します。
SSID	接続する無線LAN端末に表示されるWi-Fi名(SSID A)を設定します。
セキュリティキー	認証方法で「WPA2-PSK」「WPA-PSK/WPA2-PSK」「WPA2-PSK/WPA3-PSK」「WPA3-PSK」のいずれかを選択しているときに表示されます。パスワード(セキュリティキー)を入力します。
プライバシーセパレーター	Wi-Fi名(SSID A)に接続している無線LAN端末間の相互通信を禁止するかどうかを設定します。
プライバシーセパレーター(クレードル)	クレードル(別売)使用時に、Wi-Fi名(SSID A)に接続している無線LAN端末間の相互通信を禁止するかどうかを設定します。
SSIDステルス	本機のWi-Fi名(SSID A)を通知しないようにするかどうかを設定します。
認証方法	認証方法を設定します。
暗号化方式	暗号化方式を設定します。
Wi-Fi暗号化強度(PMF)	無線LAN接続の安全性を強化するかどうかを設定します。
デフォルトキー	認証方法が「自動」「SHARED」のいずれかを選択しているとき、または認証方法が「OPEN」で暗号化方式が「WEP」のときに表示されます。1~4のキーから選択できます。
セキュリティキー	認証方法が「自動」「SHARED」のいずれかを選択しているとき、または認証方法が「OPEN」で暗号化方式が「WEP」のときに表示されます。選択したデフォルトキーのWEPキーを入力します。
接続可能台数	本機に接続できる端末の数を設定します。
QRコード	無線LAN端末からQRコードを読み取って、Wi-Fi接続することができます。
SSIDを表示	本機のタッチメニューの「Wi-Fi名」をタップしたときに、Wi-Fi名

(SSID)を表示するかどうかを設定します。

セキュリティキーを表示


本機のタッチメニューの「Wi-Fi名」をタップしたときに、パスワード(セキュリティキー)を表示するかどうかを設定します。

-  をタップすると、パスワード(セキュリティキー)を表示できます。

1

WEB UIのホーム画面で設定




 ログイン画面が表示されます。

- ログインしている場合は、手順 **3** に進みます。

2

ログインパスワードを入力 ログイン



 設定画面が表示されます。

3

LAN Wi-Fi



4

各項目を設定 ➡ 保存



5

はい



- 確認画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

6

OK

 Wi-Fi名 (SSID A)のLAN Wi-Fi基本設定が設定されます。


マルチSSID機能をONにする (SSID B)

Wi-Fi名 (SSID B)について無線LANの基本的な設定を行います。

- マルチSSID機能 (SSID B)をONにするには、SSID Aの「接続可能台数」を29以下に設定してください。
 - マルチSSID機能 (SSID B)をONにしている場合、Wi-Fi名 (SSID A)とWi-Fi名 (SSID B)には合計で30台までの無線LAN端末を接続できます。
 - 接続している無線LAN端末の接続数によっては、最大通信速度が低下する場合があります。
- ここで設定する項目は次のとおりです。

項目	説明
SSID間通信	SSID AとSSID Bそれぞれに接続されている機器間での通信を許可するかどうかを設定します。


SSID間通信(クレードル)	クレードル(別売)使用時に、SSID AとSSID Bそれぞれに接続されている機器間での通信を許可するかどうかを設定します。
SSID BユーザーのWeb UIへのアクセスを許可	SSID BユーザーにWEB UIのアクセスを許可するかどうかを設定します。
SSID	接続する無線LAN端末に表示されるWi-Fi名(SSID B)を設定します。
セキュリティキー	認証方法で「WPA2-PSK」「WPA-PSK/WPA2-PSK」「WPA2-PSK/WPA3-PSK」「WPA3-PSK」のいずれかを選択しているときに表示されます。パスワード(セキュリティキー)を入力します。
プライバシーセパレーター	Wi-Fi名(SSID B)に接続している無線LAN端末間の相互通信を禁止するかどうかを設定します。
プライバシーセパレーター(クレードル)	クレードル(別売)使用時に、Wi-Fi名(SSID B)に接続している無線LAN端末間の相互通信を禁止するかどうかを設定します。
SSIDステルス	本機のWi-Fi名(SSID B)を通知しないようにするかどうかを設定します。
認証方法	認証方法を設定します。
暗号化方式	暗号化方式を設定します。
Wi-Fi暗号化強度(PMF)	無線LAN接続の安全性を強化するかどうかを設定します。
デフォルトキー	認証方法が「自動」「SHARED」のいずれかを選択しているとき、または認証方法が「OPEN」で暗号化方式が「WEP」のときに表示されます。1~4のキーから選択できます。
セキュリティキー	認証方法が「自動」「SHARED」のいずれかを選択しているとき、または認証方法が「OPEN」で暗号化方式が「WEP」のときに表示されます。選択したデフォルトキーのWEPキーを入力します。
接続可能台数	本機に接続できる端末の数を設定します。
QRコード	無線LAN端末からQRコードを読み取って、Wi-Fi接続することができます。

-  をタップすると、パスワード(セキュリティキー)を表示できます。

1


WEB UIのホーム画面で設定




 ログイン画面が表示されます。

- ログインしている場合は、手順 **3** に進みます。

2

ログインパスワードを入力  ログイン



 設定画面が表示されます。

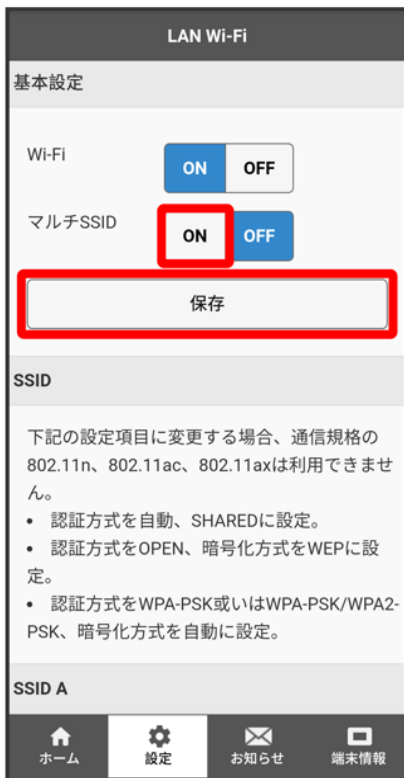
3

LAN Wi-Fi



4


「マルチSSID」をON➡保存



5

OK



 SSID Bに関する設定項目が表示されます。

6

SSID Bの各項目を設定 → **保存**



7

はい



- 確認画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

8

OK

 Wi-Fi名 (SSID B)のWi-Fi基本設定が設定されます。

Wi-Fiスポットの設定を行う

本機は、会社の無線LANルーターや、ソフトバンクWi-Fiスポットなどと接続して、インターネットに接続できます。このインターネット接続のことを、「Wi-Fiスポット機能」と呼びます。

↓ Wi-FiスポットをONにする

↓ ソフトバンクWi-Fiスポットを設定する


Wi-FiスポットをONにする

あらかじめパソコンからWEB UIで接続先を設定しておく、Wi-FiスポットをONにしたときに自動で接続されます。

1


WEB UIのホーム画面で**設定**




 ログイン画面が表示されます。

- ログインしている場合は、手順 **3** に進みます。

2

ログインパスワードを入力  **ログイン**



 設定画面が表示されます。

3

Wi-Fiスポット



4

「Wi-Fiスポット設定」をON ➡ 保存



5

OK

 Wi-FiスポットがONに設定されます。

ソフトバンクWi-Fiスポットを設定する


ソフトバンクWi-FiスポットをONにすると、ソフトバンクWi-Fiスポットのサービスエリアに入ったときに自動で接続されます。

- ソフトバンクWi-Fiスポット用パスワードは、ご契約時に設定した4桁の暗証番号です。

1


WEB UIのホーム画面で**設定**




 ログイン画面が表示されます。

- ログインしている場合は、手順 **3** に進みます。

2

ログインパスワードを入力  ログイン



 設定画面が表示されます。

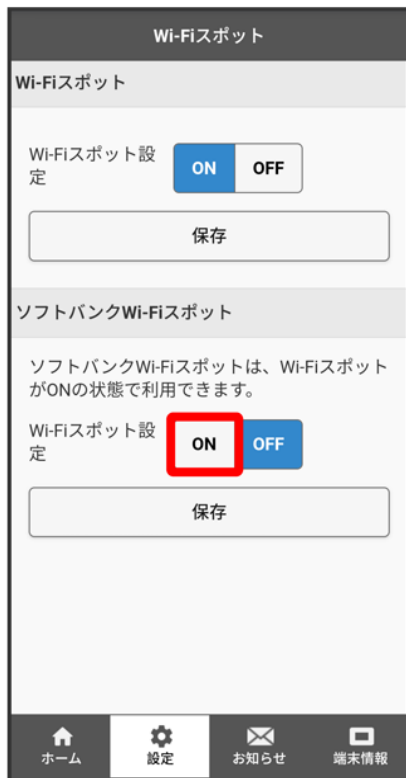
3

Wi-Fiスポット



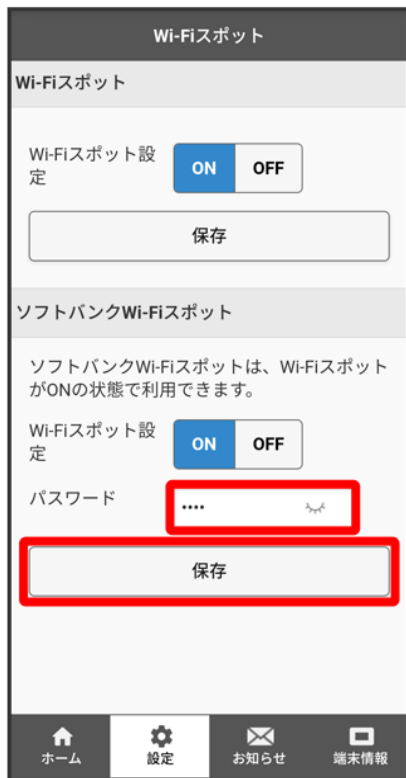
4

「Wi-Fiスポット設定」のONを確認➡ソフトバンクWi-Fiスポットの「Wi-Fiスポット設定」をON




5

ソフトバンクWi-Fiスポット用のパスワードを入力 ➡ **保存**



6

OK

 ソフトバンクWi-Fiスポット設定が完了します。

データ通信量を表示・設定する

モバイルネットワークのデータ通信量を本機のホーム画面に表示するかどうかの設定や、データ通信量の最大通信量と通信量をリセットする日の設定ができます。

表示されるデータ通信量は目安です。実際のデータ通信量と異なることがあります。実際のデータ通信量については、法人で契約された場合は管理者またはビジネスコールセンターにご確認ください。個人で契約された場合はお問い合わせ先にご確認ください。

Wi-Fiスポット機能を利用した際のデータ通信量や、クレードル(別売)を利用してWAN側を有線LANで通信した際のデータ通信量は含まれません。

また、表示される最大通信量は契約された料金プランに連動したものではありません。適宜変更してご利用ください。

↓ データ通信量をホーム画面やロック画面に表示する

↓ 最大通信量を設定する

↓ 自動リセット日を設定する

データ通信量をホーム画面やロック画面に表示する


本機のホーム画面やロック画面に、ご利用開始もしくはリセットしてから現在までのデータ通信量の表示／非表示を設定できます。

- お買い上げ時はOFFに設定されています。

1


WEB UIのホーム画面で**設定**




 ログイン画面が表示されます。

- ログインしている場合は、手順 **3** に進みます。

2

ログインパスワードを入力  ログイン



 設定画面が表示されます。

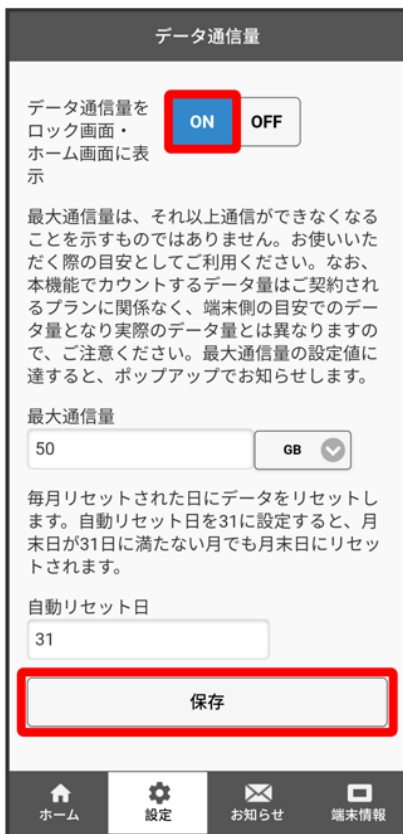
3

データ通信量




4

ON ➔ 保存



5



OK

 本機のホーム画面やロック画面に、ご利用開始もしくはリセットしてから現在までのデータ通信量が表示されます。

- 設定をONにした場合、最大通信量に達した際にポップアップを表示してお知らせします。

最大通信量を設定する

毎月のデータ通信量の目安値を設定できます。設定したデータ通信量を超えると、本機のホーム画面の表示でお知らせします。

- 最大通信量で設定したデータ通信量を超えると、本機の  (データ通信量アイコン) が  (赤いバーのアイコン) に変わります。お使いいただく際の目安の表示となり、それ以上通信ができなくなることを示すものではありません。
- 設定する最大通信量はご契約されるプランと連動したものではありません。また、本機能でカウントするデータ量は端末側の目安でのデータ量となり実際のデータ量とは異なりますので、ご注意ください。

1

WEB UIのホーム画面で設定




ログイン画面が表示されます。

- ログインしている場合は、手順3に進みます。

2

ログインパスワードを入力 → ログイン



 設定画面が表示されます。

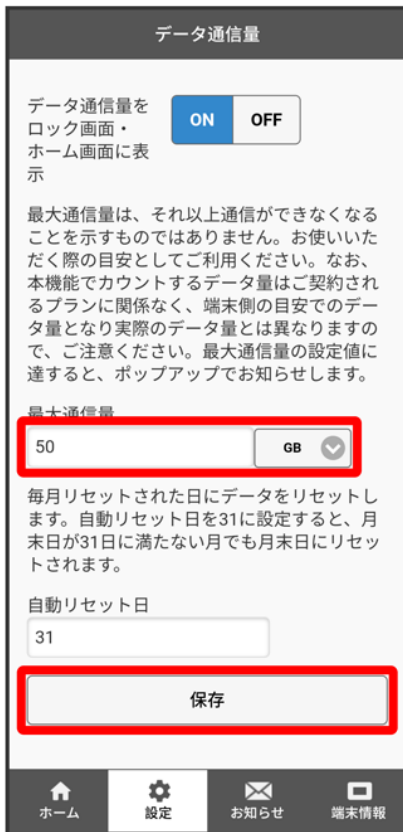
3

データ通信量



4

最大通信量とする数値を入力➡ 通信量の単位を選択➡ 保存



5

OK

 最大通信量が設定されます。

- 数値は1～999の範囲で入力できます。
- 単位はGBまたはMBを選択できます。


自動リセット日を設定する

毎月、データ通信量を自動的にリセットする日を設定できます。
設定した日付から、翌日変わるタイミングでリセットされます。

1


WEB UIのホーム画面で設定




 ログイン画面が表示されます。

- ログインしている場合は、手順 **3** に進みます。

2

ログインパスワードを入力  ログイン



 設定画面が表示されます。

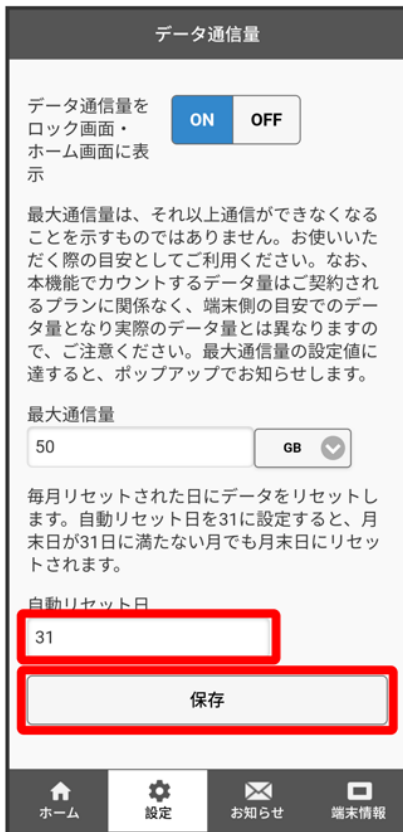
3

データ通信量




4

自動リセット日を入力 ➡ 保存



5

OK

 データ通信量を自動的にリセットする日が設定されます。

- 数値は1～31の範囲で設定できます。
- 設定した日付から、翌日に変わるタイミングでリセットされます。自動リセット日を31に設定すると、月末日が31日に満たない月でも月末日の翌日に変わるタイミングでリセットされます。

モバイルネットワークを設定する

本機は自動でネットワークへの接続が可能です。

- ↓ ネットワークを設定する
- ↓ 国際ローミングを設定する
- ↓ モバイルネットワークを検索する


ネットワークを設定する

モバイルネットワークを設定します。

1

WEB UIのホーム画面で**設定**




 ログイン画面が表示されます。

139/187


各種機能を設定する (WEB UIを使用する)

- ログインしている場合は、手順 **3** に進みます。

2

ログインパスワードを入力  ログイン



 設定画面が表示されます。

3

ネットワーク設定




4

5G/4G/LTE/3G / 5G/4G/LTE / 4G/LTE/3G / 4G/LTE → 保存



5

はい → OK

 ネットワークが設定されます。


国際ローミングを設定する

国際ローミングの利用をONにします。

1


WEB UIのホーム画面で **設定**




 ログイン画面が表示されます。

- ログインしている場合は、手順 **3** に進みます。

2

ログインパスワードを入力  ログイン



 設定画面が表示されます。

3

ネットワーク設定




4

「国際ローミング」をON ➡ 保存



5

はい → OK

 本機の再起動後に、国際ローミングの設定が変更されます。

- 海外でのご利用は高額となる場合がありますのでご注意ください。



国際ローミング中にモバイルネットワークを設定する

国際ローミング中に、モバイルネットワークを手動で検索して設定できます。詳しくは、「モバイルネットワークを検索する」を参照してください。



海外ご利用時のご注意

海外から日本に移動したときは、電源をいったん切り、再度入れ直してください。


モバイルネットワークを検索する

モバイルネットワークを検索して、ネットワークを設定できます。日本国内では、自動モードのみご利用になれます。設定の変更はできません。

1

WEB UIのホーム画面で**設定**




 ログイン画面が表示されます。

- ログインしている場合は、手順**3**に進みます。

2

ログインパスワードを入力➡ **ログイン**



 設定画面が表示されます。

3


ネットワーク設定



4

「ネットワーク検索モード」を手動➡ネットワークを検索➡はい

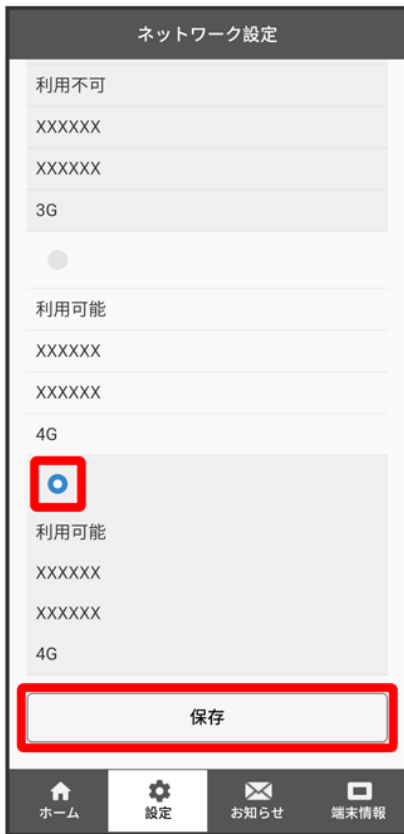


 設定できるモバイルネットワークのリストが作成されます。

- 確認画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。


5

設定するモバイルネットワークを選択 → 保存



6

OK

 ネットワークが設定されます。

WEB UIのログインパスワードを変更する

ログイン時に入力するパスワードを変更できます。

セキュリティ保護のため、ログインパスワードは定期的に変更することをおすすめします。

↓ WEB UIのログインパスワードを変更する

WEB UIのログインパスワードを変更する

- ログインパスワードを設定する際は、安全レベルがより高くなるものに設定してください。
- 使用できる文字は半角英数字(大文字も可)および半角記号(!#\$%+,-.:%=?@[^_{}~)で最大32文字です。

1

WEB UIのホーム画面で**設定**




🏠 ログイン画面が表示されます。

152/187


各種機能を設定する(WEB UIを使用する)

- ログインしている場合は、手順 **3** に進みます。

2

ログインパスワードを入力  ログイン



 設定画面が表示されます。

3

Web UIパスワード



4

現在のパスワードを入力

Web UIパスワード

Web UIパスワード

パスワードを変更
Web UIのログインパスワードを変更できます。

現在のパスワード

新しいパスワード

新しいパスワード(再入力)

保存

ホーム 設定 お知らせ 端末情報

5

新しいパスワードを入力

Web UIパスワード

Web UIパスワード

パスワードを変更
Web UIのログインパスワードを変更できます。

現在のパスワード

新しいパスワード

新しいパスワード(再入力)

ホーム 設定 お知らせ 端末情報

6

新しいパスワードを再入力 → 保存

Web UIパスワード

Web UIパスワード

パスワードを変更
Web UIのログインパスワードを変更できます。

現在のパスワード


新しいパスワード

新しいパスワード(再入力)

ホーム 設定 お知らせ 端末情報

7

OK

 新しいパスワードが設定されます。

省電力モードを設定する

消費電力を抑え、本機の利用可能な時間を長くできます。

↓ [省電力モードを設定する](#)

省電力モードを設定する

1

WEB UIのホーム画面で**設定**



ログイン画面が表示されます。

- ログインしている場合は、手順 **3** に進みます。

2

ログインパスワードを入力➡ ログイン



設定画面が表示されます。

3

省電力モード



4

「省電力モード」をON➡保存



5

OK

「省電力モード」がONに設定されます。

- 省電力モードをONにすると、モバイルネットワーク、Wi-Fiの通信速度が抑えられ、下り最大約2Mbpsまで制限されます。

ソフトウェア更新を設定する

ソフトウェアの更新に関する設定を行います。

自動更新をONにすると、ソフトウェアを自動的に更新します。OFFにすると、新しいソフトウェアがあるかどうかは確認しますが、自動的に更新されません。

↓ ソフトウェアの自動更新を設定する


↓ ソフトウェアの更新を行う

ソフトウェアの自動更新を設定する

1


WEB UIのホーム画面で**設定**




 ログイン画面が表示されます。

- ログインしている場合は、手順 **3** に進みます。

2

ログインパスワードを入力  **ログイン**



 設定画面が表示されます。

3

ソフトウェア更新




4

「自動更新」をON/OFF➡保存



5

OK

 ソフトウェア自動更新機能のON/OFFが切り替わります。


- 自動更新機能をONにしていると、最新のソフトウェアがある場合はソフトウェアが更新されます。通信中、ローミング中、また電池残量が30%未満の場合は更新が開始されません。

ソフトウェアの更新を行う

1


WEB UIのホーム画面で**設定**




 ログイン画面が表示されます。

- ログインしている場合は、手順 **3** に進みます。

2

ログインパスワードを入力  ログイン



 設定画面が表示されます。

3

ソフトウェア更新



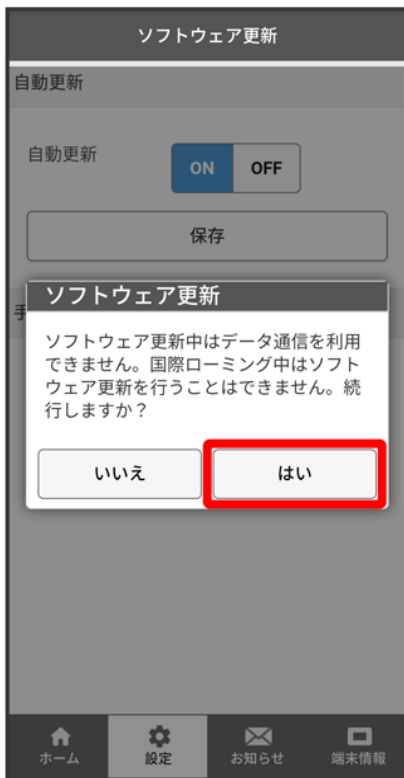
4


手動更新



5

はい



 最新のソフトウェアを確認します。最新のソフトウェアがある場合はソフトウェアが更新されます。

- 使用中のソフトウェアが最新の場合は、「お使いのソフトウェアは最新です。」と表示されます。

ソフトウェアの更新について

ソフトウェア更新にパケット通信料はかかりません。
ソフトウェア更新中は、他の機能は利用できません。
国際ローミング中はソフトウェア更新を利用できません。

Bluetoothを設定する

本機とスマートフォンなどをBluetoothで接続してデータ通信ができます。

↓ Bluetoothを設定する

Bluetoothを設定する

- BluetoothテザリングをONにすると、無線LAN機能が無効になります。無線LAN接続中の機器は接続が切断されますのでご注意ください。

1

WEB UIのホーム画面で**設定**




ログイン画面が表示されます。

- ログインしている場合は、手順**3**に進みます。


171/187

各種機能を設定する(WEB UIを使用する)

2

ログインパスワードを入力  ログイン



 設定画面が表示されます。

3

Bluetoothテザリング



4


「Bluetoothテザリング」をON/OFF → 保存



- 確認画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

5

OK

 Bluetoothが設定されます。

お知らせを確認する

新しいお知らせを受信した場合、本機のホーム画面のタッチメニューにお知らせの件数が表示されます。モバイル機器のWEB UIで操作中は、「お知らせ」メニューからお知らせを確認できます。

↓ お知らせを確認する


↓ お知らせを選択して削除する

お知らせを確認する

1


WEB UIのホーム画面で**お知らせ**




 ログイン画面が表示されます。

- ログインしている場合は、手順 **3** に進みます。

2

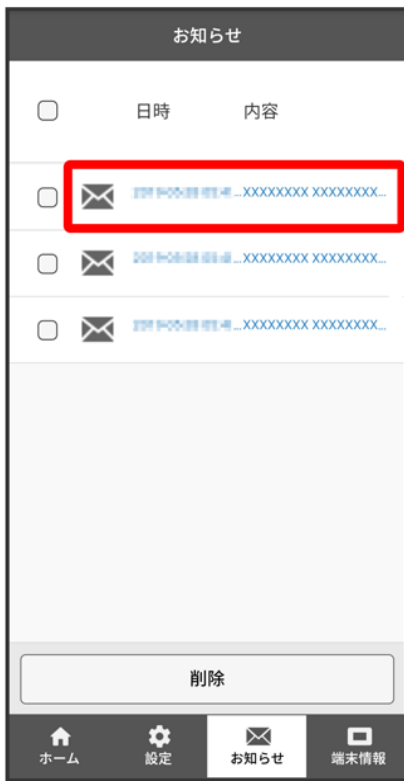
ログインパスワードを入力  **ログイン**




 お知らせの一覧が表示されます。

3

確認するお知らせを選択




 お知らせが表示されます。

お知らせを選択して削除する

1


WEB UIのホーム画面で**お知らせ**




 ログイン画面が表示されます。

- ログインしている場合は、手順 **3** に進みます。

2

ログインパスワードを入力  ログイン



 お知らせの一覧が表示されます。

3

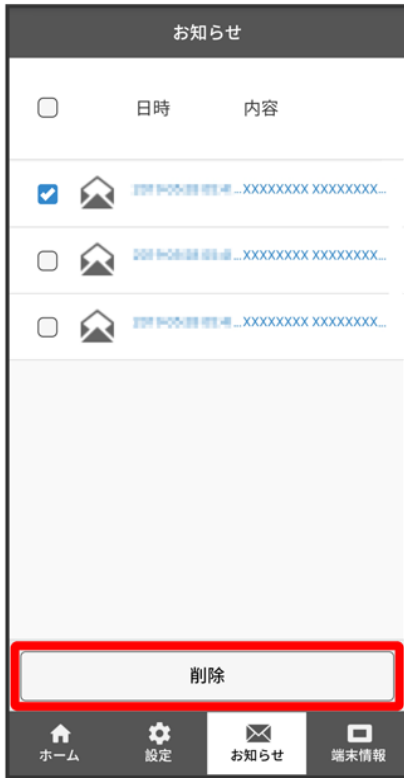
削除するお知らせにチェックを付ける



- 画面上部のにチェックを付けると、全件を選択できます。

4

削除




5

はい



6

OK

 選択したお知らせが削除されます。

本機の情報を確認する

↓ [本機の情報を確認する](#)

本機の情報を確認する

本機のソフトウェアバージョンなど、次の各種情報を確認できます。

項目	説明
電話番号	USIMカードに登録されている電話番号です。
現在のAPN	現在のAPNです。
IMEI	本機の製造番号です。
SSID A	本機のWi-Fi名 (SSID A) です。
SSID B	本機のWi-Fi名 (SSID B) です。マルチSSID機能 (SSID B) がONの場合に表示されます。
SSID A接続数	本機のWi-Fi名 (SSID A) に接続している端末の台数と最大接続可能台数です。
SSID B接続数	本機のWi-Fi名 (SSID B) に接続している端末の台数と最大接続可能台数です。マルチSSID機能 (SSID B) がONの場合に表示されます。
LANDメイン	本機のLANDメインです。
LAN IPアドレス	本機のLAN側IPアドレス(プライベートIPアドレス)です。
WAN IPv4アドレス	本機に割り当てられたIPv4アドレスです。このIPアドレスでインターネットに接続します。
WAN IPv6アドレス	本機に割り当てられたIPv6アドレスです。このIPアドレスでインターネットに接続します。IPタイプをIPv6もしくはIPv4/IPv6に設定しているAPNを使用する場合に表示されます。
MACアドレス	本機に割り当てられたMACアドレスです。
ソフトウェアバージョン	現在のソフトウェアのバージョンです。
ハードウェアバージョン	ハードウェアのバージョンです。

1

WEB UIのホーム画面で端末情報




ログイン画面が表示されます。

- ログインしている場合は、端末情報が表示されます。

2

ログインパスワードを入力 → ログイン



 端末情報が表示されます。

モバイル機器からサポートウェブサイトを表示する

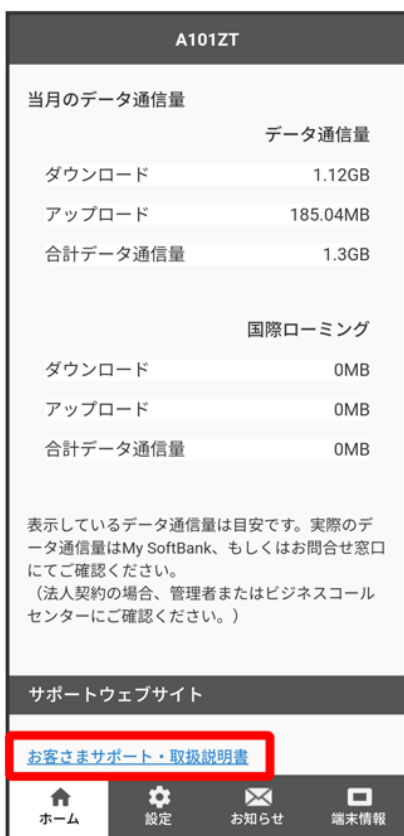
↓ モバイル機器からサポートウェブサイトを表示する

モバイル機器からサポートウェブサイトを表示する

お客さまサポート、取扱説明書のサポートウェブサイトを表示します。

1

WEB UIのホーム画面で**お客さまサポート・取扱説明書**



2

項目を選択

 「お客さまサポート」／「取扱説明書」のウェブサイトが表示されます。

トラブルシューティング


↓ 故障とお考えになる前に

故障とお考えになる前に

気になる症状の内容を確認しても症状が改善されない場合は、最寄りのソフトバンクショップまたはお問い合わせ先までご連絡ください。

? こんなときは

Q 無線LAN端末を接続できない

A 本機と無線LAN端末の無線LAN機能がONになっていることを確認してください。無線LAN端末の接続数が0になり、ディスプレイが消灯した状態から5分経過すると、本機がスリープモードになり、本機の無線LAN機能がOFFになります。を押すと自動的にONになります。OFFになるまでの時間は本機のタッチメニューもしくはWEB UIで変更ができます。詳しくは「スリープモードを設定する」、「LAN Wi-Fiの詳細設定を行う」を参照してください。

A 無線LAN端末で本機のWi-Fi名 (SSID) が選択されているか、正しいパスワード (セキュリティキー) を入力しているかを確認してください。Wi-Fi名 (SSID) またはパスワード (セキュリティキー) を忘れた場合は、本機のメニューのWi-Fi名 (SSID) およびWEB UIのWi-Fiの基本設定で確認や変更ができます。詳しくは、「LAN Wi-Fiの基本設定を行う (SSID A)」を参照してください。また、無線LAN端末によっては、WPA/WPA2/WPA3の暗号化方式に対応していない場合があります。お使いの無線LAN端末の取扱説明書を参照してください。

A WPS機能で接続できない場合は、無線LAN端末の取扱説明書を参照してください。それでも接続できない場合は、無線LAN機能を手動で設定する必要があります。詳しくは、「無線LANで接続する」の各ページを参照してください。

A 無線LAN端末の仕様や設定によっては、本機と無線LAN端末の無線LAN機能をONにしても、自動的に接続が再開されない場合があります。お使いの無線LAN端末の取扱説明書を参照してください。

A 周囲に他のアクセスポイントや干渉する機材がないか確認してください。

A 利用するWi-Fi周波数やWi-Fiチャンネルの設定を変更し、再度接続してください。設定について詳しくは「Wi-Fi周波数を設定する」、「LAN Wi-Fiの詳細設定を行う」を参照してください。

Q パソコンなどを無線LAN接続できない

A パソコンや接続する機器のセキュリティ設定などにより、無線LAN接続できない場合があ

ります。パソコンにインストールされているセキュリティソフトで、無線LANへの接続が禁止されていないかなどをご確認ください。それでも接続できない場合は、管理者にお問い合わせください。

Q 本機をパソコンにUSB接続しても、パソコンが本機を認識しない(Windows 10の場合)

A 本機が正しくパソコンに接続されているかどうかを確認してください。

A 本機をパソコンから一度取り外し、パソコンを再起動してから、再度接続してください。

A 次の手順で本機が正しく取り付けられていることを確認してください。

スタートメニューを右クリック → デバイスマネージャー → 次の項目が表示されていることを確認する

- ドライバのインストール前の場合:「DVD/CD-ROMドライブ」に「ZTE USB SCSI CD-ROM USB Device」、「ユニバーサルシリアル バス コントローラー」に「USB大容量記憶装置」
- ドライバのインストール後の場合:「ネットワークアダプター」に「Remote NDIS Compatible Device」

Q 本機をパソコンにUSB接続しても、パソコンが本機を認識しない(Windows 8.1の場合)

A 本機が正しくパソコンに接続されているかどうかを確認してください。

A 本機をパソコンから一度取り外し、パソコンを再起動してから、再度接続してください。

A 次の手順で本機が正しく取り付けられていることを確認してください。

デスクトップを表示 → エクスプローラーを起動 → PCを右クリック → プロパティ → システムの詳細設定 → ハードウェア → デバイスマネージャー → 次の項目が表示されていることを確認する

- ドライバのインストール前の場合:「DVD/CD-ROMドライブ」に「ZTE USB SCSI CD-ROM USB Device」、「ユニバーサルシリアル バス コントローラー」に「USB大容量記憶装置」
- ドライバのインストール後の場合:「ネットワークアダプター」に「Remote NDIS Compatible Device」

Q 本機をパソコンに接続しても、ドライバが自動的にインストールされない(Windowsパソコンのみ)

A システムが新しいハードウェアを認識してから、インストールの準備をするまでには多少時間がかかります。約10秒お待ちください。

A ご利用のパソコンにセキュリティソフトがインストールされている場合、セキュリティソフトの機能を停止してインストールをお試しください。機能の停止操作については、セキュリティソフトの取扱説明書を参照してください。

A 管理者権限 (Administrator) でログインしてください。

Q 充電時間が長い

A パソコンとのUSB接続を利用して充電している場合、充電時間は長くなります。本機の充

電には、本機に対応しているACアダプタ(別売)または同梱のUSBケーブル以外はご使用にならないでください。故障の原因となります。

A 本機を使用しながら充電している場合、充電時間は長くなります。

Q インターネットへの接続が失敗した

A サービスエリア内であることを確認してください。

A 電波状態が良くないところであれば、電波状態が良いところへ移動して、もう一度接続してください。

A 時間帯によって接続先が混雑している可能性もありますので、しばらくしてからもう一度接続してください。

A WEB UIを起動し、Wi-Fiスポットやネットワーク関連の設定が正しく設定されていることを確認してください。

Q Wi-Fiスポットで接続できない

A 接続するアクセスポイントの仕様が本機に対応しているか確認してください。アクセスポイントの仕様については、アクセスポイントの取扱説明書を参照してください。

A パスワード(セキュリティキー)など、Wi-Fiスポット接続が正しく設定されているか確認してください。設定について詳しくは、「Wi-Fiスポットの設定を行う」、「Wi-Fiスポットを設定する」を参照してください。

Q 通信がすぐに切れる

A 電波状態が良くない場合があります。電波状態が良いところで確認してください。

A 本機の電池残量を確認してください。電池残量が少なくなっている場合は、USBケーブルでパソコンに接続するか、ACアダプタ(別売)を接続して充電してください。

A 本機とパソコンなどが、無線LAN、USBケーブル、またはBluetoothにより正しく接続されていることを確認してください。

A 本機と無線LAN端末を無線LANで接続している場合には、本機の電源をいったん切ってからもう一度電源を入れてください。

A 本機とパソコンをUSBケーブルで接続している場合には、本機をパソコンから取り外してもう一度接続してください。

A 本機とパソコンをクレードル(別売)を利用して有線LANケーブルで接続している場合には、本機をパソコンから取り外してもう一度接続してください。

A 本機とBluetooth対応端末をBluetoothで接続している場合には、本機の電源をいったん切ってからもう一度電源を入れてください。

A 無線LAN端末によっては、一定時間データ通信が行われないと通信機能が停止する場合があります。お使いの無線LAN端末の取扱説明書を参照してください。

A 周囲に他のアクセスポイントや干渉する機材がないか確認してください。

A 上記の操作を行ってもなお接続できない場合、パソコンを再起動し、もう一度接続してください。

Q 無線LAN端末を本機に接続してもデータ通信ができない

- A** USIMカードが認識されていることを確認してください。
- A** 本機がインターネットに接続していることを確認してください。インターネットに接続している場合、ホーム画面にはモバイルネットワーク接続完了を示すアイコン(🌐)が表示されます。
- A** 本機のソフトウェア更新中はデータ通信ができません。更新が完了してからもう一度接続してください。
- A** 本機は通信時のセキュリティを向上させる「Wi-Fi暗号化強度(PMF)」に対応していますが、接続する無線LAN端末によっては接続不良が起こる場合があります。その場合はWEB UIの「LAN Wi-Fi」で「Wi-Fi暗号化強度(PMF)」をOFFに設定してください。詳しくは、「LAN Wi-Fiの基本設定を行う(SSID A)」、「マルチSSID機能をONにする(SSID B)」を参照してください。

Q 通信速度が遅く感じる

- A** 電波状態が良くない場合があります。電波状態の良いところで確認してください。
- A** 回線の状態が良くないことがあります。時間をおいて再度試してください。
- A** 周辺で使用されている無線LAN端末などの電波と干渉していることがあります。本機の無線LANチャンネルを変更するか、USBケーブルで接続して再度試してください。本機の無線LANチャンネルの変更方法について詳しくは、「LAN Wi-Fiの詳細設定を行う」を参照してください。
- A** テレビ・ラジオ・電子レンジなどは本機の電波と干渉することがあります。これらの機器と離して利用するか電源を切ることで干渉しているかを確認することができます。
- A** 本機の温度が高い状態が続くと、通信を制限する場合があります。しばらくしてから再度接続してください。
- A** 本機にカバーやケースなどを装着している場合は、取り外してください。
- A** 省電力モードをONにしていると、消費電流を抑えるため最大通信速度を抑えた状態となります。省電力モードをOFFに設定してください。省電力モードの設定方法について詳しくは、本体タッチメニューの「省電力モードを設定する」またはWEB UIの「省電力モードを設定する」を参照してください。

Q PINコードを忘れた／PINロック解除コード(PUKコード)を知らない／USIMカードが完全ロック状態である

- A** お問い合わせ先までご連絡ください。

Q USIMカードが認識されない／USIMカードが無効と表示される

- A** USIMカードが正しく取り付けられているかどうかをご確認ください。詳しくは、「USIMカードを取り付ける」を参照してください。
- A** USIMカードが変形していないことを確認してください。
- A** USIMカードのIC部分にキズや腐食がないことを確認してください。
- A** USIMカード(特にIC部分)が汚れると認識できない場合もありますので、柔らかい布で軽く拭き取ってください。

A 上記をすべて確認お試しいただいても改善しない場合は、お問い合わせ先までご連絡ください。

Q 管理者権限 (Administrator) でログインしているのかわからない

A Windows 10の場合は、次の手順で確認してください。

スタートメニューをクリック → Windows システムツール → コントロール パネル → ユーザー アカウント → 現在ログインしているアカウントの種類が「Administrator」であることを確認する

A Windows 8.1の場合は、次の手順で確認してください。

画面の右上か右下にポインタを合わせる → チャームで → コントロールパネル → ユーザーアカウントとファミリーセーフティのアカウントの種類の変更 → 現在ログインしているアカウントの種類が「Administrator」であることを確認する

A Mac OS X(10.15)の場合は、次の手順で確認してください。

アップルメニューからシステム環境設定 → ユーザとグループ → 現在ログインしているアカウントの種類が「管理者」であることを確認する

Q 本機の設定をお買い上げ時の状態に戻したい(リセット)

A 本機のリセットボタン、またはWEB UIを使用してリセットすることができます。詳しくは、「本体について」または「本機をリセットする」(WEB UIの場合)を参照してください。

Q WEB UIに解約した電話番号が表示される

A お客様のご契約内容や解約方法によって、解約後もWEB UI画面に電話番号が表示されることがあります。

Q 電話番号が表示されない

A USIMカードの不具合の可能性があります。USIMカードの電話番号を書き換えるか、USIMカードの交換が必要になる場合があります。詳しくは、お問い合わせ先までご連絡ください。

Q 本機の動作が不安定

A 極端な高温または低温、多湿の環境、直射日光のあたる場所、ほこりの多い場所などで使用されていませんか。「お願いとご注意」をご確認の上、適切な環境でご使用ください。

Q 本機の電源が切れる

A 極端な高温または低温、多湿の環境、直射日光のあたる場所、ほこりの多い場所などで使用されていませんか。「お願いとご注意」をご確認の上、適切な環境でご使用ください。

A 本機を再起動して、電池残量を確認してください。電池残量が少ない場合は充電を行い、充電開始後10分ほど経過してから再度電源を入れ、正常に起動するか確認してください。

Q 本機が操作を受け付けない

A 以下の操作を行ってください。
電池パックを取り外す → 電池パックを取り付ける → しばらくしてから電源を入れる
電池パックの取り外しかたは、「電池パックを取り付ける／取り外す」を参照してください。

Q 音声チャットやビデオチャットの接続が失敗する

A サービスエリア内であることを確認してください。

A 電波状態が良くない場合があります。電波状態の良いところで確認してください。

A ご使用のアプリケーションが、UPnP対応の場合、UPnPをONにしてください。

WEB UIを起動し、設定 → 端末設定 → カスタム → 「UPnP」の「UPnP設定」をON →
保存

A Wi-Fi詳細設定の変更や、USBケーブルでの接続を試してください。Wi-Fi詳細設定については「LAN Wi-Fiの詳細設定を行う」を参照してください。

Q IPアドレスエラーが表示される

A Wi-FiスポットのIPアドレスと本機のLAN Wi-FiのIPアドレスが重複した場合、IPアドレスエラーが本機のディスプレイに表示されます。

Wi-Fiスポット機能を利用し、公衆無線LANサービスのアクセスポイント経由でインターネット接続するとき、Wi-FiスポットとLAN Wi-FiのIPアドレスが重複する場合があります。重複したままではインターネット接続ができません。WEB UIを起動し、設定 → LAN Wi-Fi → LAN IPアドレス設定 → 「IPアドレス」で現在設定しているIPアドレスを別のIPアドレスに変更します。（お買い上げ時の本機のIPアドレスは「192.168.128.1」に設定されています。その状態で本現象が発生した場合は、IPアドレスのネットワーク部の数字を変更（例えば「192.168.128.1」の左から3番目の「128」を別の数字に変更）します。）あわせて、「DHCP IPプール」の開始IPアドレス／終了IPアドレスを変更し、保存をクリックします。本機のIPアドレスを変更した場合は、端末設定の各設定のうち、IPアドレスを参照する機能についても変更が必要になる場合がありますのでご注意ください。

Q 電池の消耗が早い

A ディ스플레이の明るさやバックライトの点灯時間、スリープモード、高速起動などの設定によっては電池の消耗が早くなりますので、設定を変更してください。詳しくは、「その他の設定を行う」の各ページを参照してください。

A ネットワークへの接続が不安定な場合、電池の消耗が早くなります。

A 電池の使用時間は、充電／放電の繰り返しにより徐々に短くなります。

Q WEB UIに接続できない

A Webブラウザのアドレス入力欄のURL (http://web.setting) が正しく入力されているか確認してください。

A 本機の電池残量を確認してください。電池残量が少なくなっている場合は、USBケーブルでパソコンに接続するか、ACアダプタ(別売)を接続して充電してください。

A 本機とパソコンなどが、無線LAN、USBケーブル、またはBluetoothにより正しく接続され

ていることを確認してください。

- A** 本機と無線LAN端末を無線LANで接続している場合には、本機の電源をいったん切ってからもう一度電源を入れてください。
- A** 本機とパソコンをUSBケーブルで接続している場合には、本機をパソコンから取り外してもう一度接続してください。
- A** 本機とパソコンをクレードル(別売)を利用して有線LANケーブルで接続している場合には、本機をパソコンから取り外してもう一度接続してください。
- A** 本機の状態によってはWEB UIに接続できない場合があります。その場合は本機の電源をいったん切ってからもう一度電源を入れてください。
- A** 本機とBluetooth対応端末をBluetoothで接続している場合には、本機の電源をいったん切ってからもう一度電源を入れてください。
- A** 次の場合は、パソコン側の設定によってWEB UIが表示されない場合があります。設定を変更して再度接続をお試しください。
 - プロキシサーバーを設定している場合
 - DNSを「自動取得」以外に設定している場合
 - ネットワークアダプターが複数ある場合
 - 手動で設定したIPアドレスが、本機と異なるネットワークセグメントになっている場合
- A** ドライバをアンインストールし、管理者権限のアカウントで再度インストールしてください。その際、セキュリティソフトをご利用の場合は、USB接続の禁止などが設定されていないかをご確認の上、インストールをお試しください。

仕様

- ↓ 本体
- ↓ 電池パック
- ↓ USBケーブル
- ↓ 使用材料

本体

項目	説明
製品名	A101ZT
外形寸法	約141mm(H) × 約69mm(W) × 約15.9mm(D)
質量	約240g
インターフェイス	USB 3.1(USB Type-C端子)
Bluetoothバージョン	5.0
消費電力	待受時: 30mW 通信時: 4W ※使用状況により消費電力は変化します。
環境条件	動作温度範囲: 0~45°C 動作湿度範囲: 5%~95%
充電時間	約180分(USB PD対応USB Type-C™急速充電ACアダプタ[SB-AC20-TCPD]使用時)
連続待受時間	4G (AXGP): 約650時間 4G LTE (FDD-LTE): 約630時間
連続通信時間	5G (Sub-6): 約5時間 4G (AXGP): 約9時間 4G LTE (FDD-LTE): 約7.5時間
通信方式／対応周波数	通信方式および対応周波数については、下記のウェブサイトをご参照ください。 https://www.softbank.jp/mobile/products/data-com/pocket-wifi-5g-a101zt/

- 充電完了までの時間は、周囲の温度や電池パックの使用期間などによって異なります。
- 連続待機時間、連続通信時間は、使用環境や電波状況などにより変動します。

電池パック

項目	説明
製品名	電池パック(ZEBBT1)
使用電池	リチウムイオン電池
表示名	Li-ion 00
公称容量	5300mAh
公称電圧	3.85V
使用温度範囲	5°C~35°C
サイズ(幅×高さ×奥行)	約115mm×約50mm×約6.8mm

USBケーブル

項目	説明
製品名	USBケーブル TypeA/C(ZEDBG1)
ケーブルの長さ	約1m
使用プラグ	Standard-A、Type-C
充電温度範囲	0°C~55°C

使用材料

使用箇所	材質・表面処理
本体:タッチパネル	強化ガラス
本体:側面、電源スイッチ	PC+20%GF/塗装、印刷(電源マーク)
本体:外装ケース(電池収納部)	PC+20%GF
本体:銘板ラベル	PET
本体:電池カバー	PC/塗装、印刷(Pocket WiFi 5Gロゴ)
本体:USIMカードトレイ(キャップ)	PC+UV塗装
本体:USIMカードトレイ(フレーム)	SUS/塗装、印刷(USIMマーク)
本体:電池パック接続端子	銅合金/金メッキ
本体:クッションシート(電池カバー裏側)	PU
本体:QRコードシール(電池カバー裏側)	紙
本体:保護フィルム	PET
電池パック:本体	PC
電池パック:端子	銅/金メッキ

電池パック:ラベル	PET
電池パック:水濡れ検知シート	紙
USBケーブル:ケーブル外装、USBプラグ、USB Type-Cプラグ(樹脂部)	TPE
USBケーブル:USBプラグ(金属部)	SPCC/ニッケルメッキ
USBケーブル:USB Type-Cプラグ(金属部)	SUS/ニッケルメッキ
SIMピン(試供品)	ステンレス鋼

本製品の比吸収率(SAR)について

- ↓ 本製品の比吸収率(SAR)について
- ↓ 欧州における電波ばく露の影響に関する情報
- ↓ 米国連邦通信委員会(FCC)の電波ばく露の影響に関する情報
- ↓ Specific Absorption Rate (SAR) Information for this Product (for Japan)
- ↓ European RF Exposure Information
- ↓ FCC RF Exposure Information
- ↓ EU DECLARATION OF CONFORMITY
- ↓ Specification

本製品の比吸収率(SAR)について

この製品【A101ZT】は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および国際ガイドラインに適合しています。

この製品は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準^{※1} ならびに、これと同等な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するよう設計されています。この国際ガイドラインは世界保健機関(WHO)と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。

国の技術基準および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率(SAR: Specific Absorption Rate)で定めており、この通信端末に対するSARの許容値は2.0W/kgです。この製品を次に記述する所定の使用法^{※3}で使用した場合のSARの最大値は1.931W/kg^{※2}です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。

※1 技術基準については、電波法関連省令(無線設備規則第14条の2)に規定されています。

※2 <携帯電話サービス>と同時に使用可能な無線機能を含みます

※3 この製品を人体の近くでご使用になる場合

この製品を人体の近くでご使用になる場合、身体から0.5センチ以上離してご使用ください。このことにより、この製品は国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合します。

世界保健機関は、『携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで20年

以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。』と表明しています。また、電波の影響を抑えたい場合には、通話時間を短くすること、または携帯電話機を頭部や身体から離して使用することが出来るハンズフリー用機器の利用を推奨しています。SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい場合は、下記のホームページをご参照ください。

総務省のホームページ

<https://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm>

一般社団法人電波産業会のホームページ

<https://www.arib-emf.org/01denpa/denpa02-02.html>

世界保健機関

<https://www.who.int/news-room/fact-sheets/detail/electromagnetic-fields-and-public-health-mobile-phones>

SoftBank スマートフォン 各機種 of 電波比吸収率(SAR) 一覧はこちら

<https://www.softbank.jp/mobile/support/sar/>

欧州における電波ばく露の影響に関する情報

この製品【A101ZT】は無線送受信機器です。本品は国際指針の推奨する電波の許容値を超えないことを確認しています。この指針は、独立した科学機関である国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が策定したものであり、その許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。この製品から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率(SAR: Specific Absorption Rate)という単位を用いて測定します。携帯機器におけるSARの許容値は2W/kgで、アクセサリ等により人体より0.5センチ以上離して、その間に金属(部分)が含まれないようにして使用する場合のSARの最高値は 1.435 W/kg です。

適合宣言書(簡易版)^{※4}

本携帯電話機【A101ZT】は、EU指令2014/53/EUに適合しています。詳しくは下記メーカーホームページをご覧ください:

<https://certification.ztedevices.com>

(「A101ZT」で検索してください)

※4 本適合宣言書は英語が正文です。日本語は参考のために記載しています。

米国連邦通信委員会(FCC)の電波ばく露の影響に関する情報

米国連邦通信委員会の指針は、独立した科学機関が定期的かつ周到に科学的研究を行った結果策定された基準に基づいています。この許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。

携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率(SAR: Specific Absorption Rate)という単位を用いて測定します。FCCで定められているSARの許容値は、1.6 W/kgとなっています。測定試験は機種ごとにFCCが定めた位置で実施され、下記のとおりに従って人体の近くでご使用になる場合は1.15 W/kg です。

人体の近くでご使用になる場合： この製品【A101ZT】では、一般的な携帯電話の装着法として身体から1.0センチに距離を保ち携帯電話機の背面を身体に向けてる位置で測定試験を実施しています。FCCの電波ばく露要件を満たすためには、身体から1.0センチの距離に携帯電話を固定できる装身具を使用し、ベルトクリップやホルスターなどには金属部品の含まれていないものを選んでください。

上記の条件に該当しない装身具は、FCCの電波ばく露要件を満たさない場合もあるので使用を避けてください。

比吸収率(SAR)に関するさらに詳しい情報をお知りになりたい場合は下記のホームページを参照してください。

FCC Radio Frequency Safety (英文のみ)

<https://www.fcc.gov/general/radio-frequency-safety-0>

Specific Absorption Rate (SAR) Information for this Product (for Japan)

This data communication device A101ZT is compliant with the Japanese technical regulations* and international guidelines for exposure to radio waves.

The Japanese technical regulations on human exposure to radio frequency energy have established permitted levels of radio frequency energy, based on the standards developed by independent scientific organizations through periodic and thorough evaluation of scientific studies.

The regulations employ a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR.

The SAR limit is 2 watts/kilogram (W/kg) averaged over ten grams of tissue.

The limit includes a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health.

The value of the limit is equal to the value stipulated in the international guidelines recommended by ICNIRP**, which is in collaboration with the World Health Organization (WHO).

The highest SAR value for this product is 1.931 W/kg*** when used close to the body in the below manner****.

While there may be differences between the SAR levels of various products and at various positions, all products meet the Japanese technical regulations.

Although the SAR is determined at the highest certified power level, the actual SAR of the product during operation can be well below the maximum value.

* The technical regulations are provided in Article 14-2 of the Ministry Ordinance Regulating Radio Equipment.

** International Commission on Non-Ionizing Radiation Protection

*** The value is under simultaneous transmission use conditions.

**** Use close to the body

To use this product close to the body, maintain a separation of 0.5 cm with no metal (parts) between it and the body. This will ensure this product meets the Japanese technical regulations for exposure and international guidelines for radio wave protection.

The World Health Organization has announced that “A large number of studies have been performed over the last two decades to assess whether mobile phones pose a potential health risk. To date, no adverse health effects have been established as being caused by mobile phone use.”

For more information about SAR, see the following websites:

•Ministry of Internal Affairs and Communications (MIC)

<https://www.tele.soumu.go.jp/e/sys/ele/body/index.htm>

•Association of Radio Industries and Businesses (ARIB)

<https://www.arib-emf.org/01denpa/denpa02-02.html> (Japanese)

•World Health Organization

<https://www.who.int/news-room/fact-sheets/detail/electromagnetic-fields-and-public-health-mobile-phones>

•List of Specific Absorption Rates (SAR) for radio waves by smartphone/3G model

<https://www.softbank.jp/mobile/support/sar/> (Japanese)

European RF Exposure Information

Your mobile device is a radio transmitter and receiver. It is designed not to exceed the limits for exposure to radio waves recommended by international guidelines. These guidelines were developed by the independent scientific organization ICNIRP and include safety margins designed to assure the protection of all persons, regardless of age and health. The guidelines use a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit for mobile devices is 2.0 W/kg. As mobile devices offer a range of functions, they can be used in other positions, such as on the body. In this case, the highest tested SAR value is 1.435 W/kg* at the separation distance of 0.5 cm from the body. For electronic safety, maintain the separation distance with accessories containing no metal, that position handset a minimum of the above distance. Use of other accessories may not ensure compliance with RF exposure guidelines.

* The tests are carried out in accordance with international guidelines for testing.

Simplified Declaration of Conformity for 【A101ZT】

Hereby, 【ZTE Corporation】 declares that the radio equipment type 【A101ZT】 is in compliance with Directive 2014/53/EU. The full text of the EU declaration of conformity is available at the following internet address: <https://certification.ztedevices.com>. (search for "A101ZT")

FCC RF Exposure Information

Your handset is a radio transmitter and receiver. It is designed and manufactured not to exceed the emission limits for exposure to radio frequency (RF) energy set by the Federal Communications Commission of the U.S. Government.

The guidelines are based on standards that were developed by independent scientific organization through periodic and thorough evaluation of scientific studies. The standards include a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health.

The exposure standard for wireless handsets employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR.

The SAR limit set by the FCC is 1.6 W/kg. The tests are performed in positions and locations (e.g. worn on the body) as required by the FCC for each model.

The highest SAR value for this model handset as reported to the FCC when tested for use worn on the body in a holder or carry case, is 1.15 W/kg.

Body-worn Operation; This device was tested for typical body-worn operations with the back of the handset kept 1.0 cm from the body. To maintain compliance with FCC RF exposure requirements, use accessories that maintain a 1.0 cm separation distance between the user's body and the back of the handset. The use of beltclips, holsters and similar accessories should not contain metallic components in its assembly.

The use of accessories that do not satisfy these requirements may not comply with FCC RF exposure requirements, and should be avoided. The FCC has granted an Equipment Authorization for this model handset with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF emission guidelines. SAR information on this model handset is on file with the FCC and can be found under the Display Grant section of <http://www.fcc.gov/oet/ea/> after searching on FCC ID SRQ-A101ZT.

Additional information on Specific Absorption Rates (SAR) can be found on FCC Radio Frequency Safety website at <https://www.fcc.gov/general/radio-frequency-safety-0>.

EU DECLARATION OF CONFORMITY

It is hereby declared that following designated product:

Product Type: Ufi
 Model No: A101ZT
 Product Description: 5G/LTE/WCDMA/WIFI Ufi
 Software version: 1.0.1.0
 Hardware version: mk6A
 Adapter brands and models: N/A

Complies with the essential protection requirements of Directives on Radio Equipment Directive 2014/53/EU, Restriction of the Certain Hazardous Substances in electrical and electronic equipment (Directive 2011/65/EU), Eco-design Requirements for Energy-Related Products (Directive 2009/125/EC) and their amendments.

The assessments were based on the following regulations and standards:

Requirement	Standard / Report No. / Assessment Body
Health and safety	<ul style="list-style-type: none"> •Standard EN IEC 62368-1:2020+A11:2020 EN 50566: 2017; EN 62209-2: 2010; EN 50663:2017 •Report No. SET2021-03284 SET2021-03335 •Assessment Body MiCOM Labs Inc., (Notified body 2280) EU-type examination Certificate:CCIC101
EMC	<ul style="list-style-type: none"> •Standard EN 301 489-1 V2.2.3 EN 301 489-17 V3.2.4 Draft ETSI EN 301 489-52 V1.1.2 •Report No. SET2021-02721 •Assessment Body MiCOM Labs Inc., (Notified body 2280) EU-type examination

	Certificate:CCIC101
Radio Spectrum	<ul style="list-style-type: none"> •Standard EN 301 908-1 V13.1.1 EN 301 908-2 V13.1.1 EN 301 908-13 V13.1.1 EN 300 328 V2.2.2 EN 301 893 V2.1.1 <ul style="list-style-type: none"> •Report No. SET2021-03140 SET2021-03141 SET2021-03217 SET2021-03218 <ul style="list-style-type: none"> •Assessment Body MiCOM Labs Inc., (Notified body 2280) EU-type examination Certificate:CCIC101
RoHS	<ul style="list-style-type: none"> •Standard IEC 62321 <ul style="list-style-type: none"> •Report No. RPE20210304001 <ul style="list-style-type: none"> •Assessment Body ZTE Corporation Reliability Testing Center

This declaration is the responsibility of the manufacturer: ZTE Corporation
ZTE Plaza, Keji Road South, Hi-Tech, Industrial Park, Nanshan District, Shenzhen, Guangdong,
518057, P.R.China

Authorised person signing for the company: Yan Wende Chief Quality Officer of ZTE Corporation



Specification

Item	Description
EUT supports radios application	<p>WCDMA Band 1/2/4/8 LTE Band 1/2/3/4/8/11/12/17/28/41/42 Sub6 802.11a/b/g/n/ac/ax</p> <p>HSDPA: DL 14Mb/s(Category 10), DL 21Mb/s(Category 14) HSUPA: UL 5.76Mb/s(Category 6) LTE (DL Category 20): DL 1094.8Mb/s LTE (UL Category 13): UL 24Mbps (TDD), 56.25Mb/s (FDD) ENDC sub6: DL 2.55Gb/s, UL 136.25Mb/s</p>
Maximum RF output power	<p>WCDMA 1: 23.0dBm WCDMA 2: 23.0dBm WCDMA 4: 23.0dBm WCDMA 8: 23.0dBm LTE Band 1: 23.0dBm LTE Band 2: 23.0dBm LTE Band 3: 23.0dBm LTE Band 4: 23.0dBm LTE Band 8: 23.0dBm LTE Band 11: 23.0dBm LTE Band 12: 23.0dBm LTE Band 17: 23.0dBm LTE Band 28: 23.0dBm LTE Band 41: 26.0dBm LTE Band 42: 23.0dBm NR Band 3: 23.0dBm NR Band 28: 23.0dBm NR Band 77: 23.0dBm NR Band 78: 23.0dBm 802.11a/b/g/n/ac/ax: 17.0dBm(EIRP) BT(BR): 4dBm BT(LE/EDR): 0dBm</p>

保証とアフターサービス

↓ [保証について](#)

↓ [アフターサービスについて](#)

保証について

- 保証期間は、本製品を新規でお買い上げいただいた日より1年間です。
- 無料修理規定に基づき無料修理を行います。無料修理規定はソフトバンクのウェブサイトでご確認頂けます。
<https://cdn.softbank.jp/mobile/set/common/pdf/legal/spguide/common/warranty.pdf>
- 保証対象部分は本体です。ケーブル類等や試供品については無料修理保証の対象外となります。

注意

損害について

本機の故障、誤作動または不具合などにより、通信などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

故障・修理について

故障または修理により、お客様が登録／設定した内容が消失／変化する場合がありますので、大切な内容などは控えをとっておかれることをおすすめします。なお、故障または修理の際に本機に登録したデータや設定した内容が消失／変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

分解・改造について

本機を分解／改造すると、電波法にふれることがあります。また、改造された場合は修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。

アフターサービスについて

修理を依頼される場合、お問い合わせ先または最寄りのソフトバンクショップへご相談ください。その際、できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。

- 保証期間中は無料修理規定に基づいて修理いたします。
- 保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合はご要望により有料修理いたします。

尚、補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の保有期間は生産打ち切り後目安として6年です。

ただし、修理部品の不足等により、期間内であっても有料修理をお受けできない場合がございます。



ご不明な点について

アフターサービスについてご不明な点は、最寄りのソフトバンクショップまたはお問い合わせ先までご連絡ください。

お問い合わせ先

お困りのときや、ご不明な点などございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。

↓ 各種お手続き(My SoftBank)

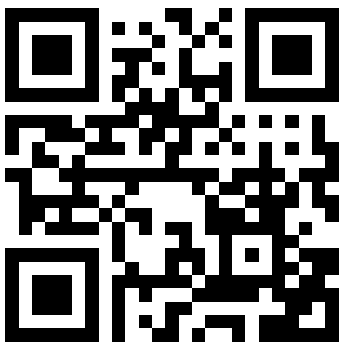
↓ カスタマーサポート

↓ データ通信サポート窓口

各種お手続き(My SoftBank)

待ち時間0分で、いつでも簡単手続き可能です。利用料金／データ量の確認・プラン等各種変更ができます。(個人でご契約の場合)

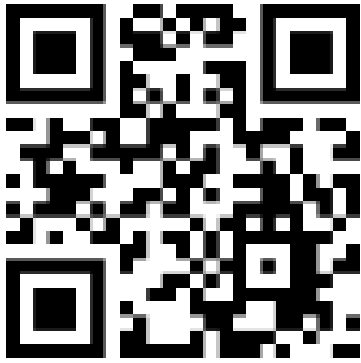
<https://u.softbank.jp/2HHEHkw>



カスタマーサポート

機種ごとの操作やサービス内容などのお困りごと・お問合せ内容に応じて、最適な解決方法をご案内します。(個人でご契約の場合)

<https://u.softbank.jp/3i5JjAB>



ソフトバンク カスタマーサポート

検索



データ通信サポート窓口

(受付時間:平日 午前9時から午後7時まで／土日祝 午前9時から午後5時まで)
セットアップ、操作方法等についてのお問い合わせ窓口です。

ソフトバンク携帯電話から*5525(通話料無料)

一般電話から☎0088-21-5525(通話料無料)

※海外からはご利用になれませんのでご注意ください。